

子どもたちに笑顔を届けよう ひな祭りに笑顔でカンバイ

ウェブ検索

YAHOO! JAPAN 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ カテゴリ ランキング 専門家 企業公式 Q&A一覧 回答コーナー 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

:10人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次

ライター: ado1066aet2 さん (最終更新日時:3日前) 投稿日: 2016/1/16

ナイス!:11 閲覧数:19351

印刷用のページを表示する

始めに

本稿は以前、「詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その5」というタイトルで書かれた知恵ノートを改題したものです。投資詐欺の中で特に仮想通貨を対象とした詐欺が急増しているのに対応して独立した一連の知恵ノートに編成し直すことにしました。その為に以下の2つの検証については「検証その6」に移動しました。

- ROSARIO SYSTEMS (ロザリオシステムズ www.rosariosystems.com)
- PREASURE FUND (プレジャーファンド www.himv32.com)

さらに取り上げる仮想通貨の数が増えたことで収容しきれなくなってきたので本稿は前書きと目次、索引のみとして以下の検証項目は「検証その1」に移動しました。

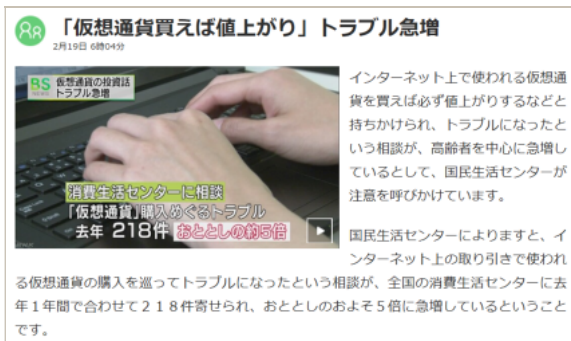
- CARDANO's ADACOIN (カルダノ エイダコイン www.cardano.biz)
- Attain Corporation(アテインコーポレーション attaincorp.co.jp)
- GEM Coin (ジエムコイン gemcoin.jimdo.com)

仮想通貨への投資は基本的に推奨しません(前書き)

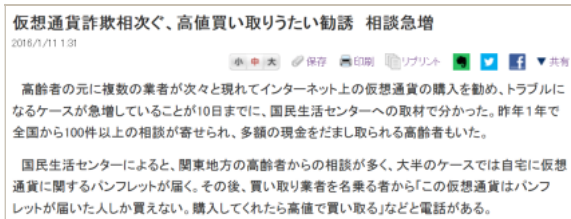
投資詐欺の中で仮想通貨(暗号通貨)への投資という名目の投資詐欺が疑われる事例が急増しているようです。実際に仮想通貨詐欺で被害が急増しているという公的機関からの警告や報道が多数出ているようです。

○投資や利殖をうたう仮想通貨の勧誘トラブルが増加 国民生活センター (2016年2月) http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20160218_2.html

○2016年2月NHKニュース



○2016年1月日本経済新聞




ドメイン取得なら大塚商会/法人

もっとみる 大塚商会



グレード:2-3

ado1066aet2さん

(50件)

- [海外FX業者の検証\(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証\(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)
- [詐欺の可能性のあるあるいはリ...](#)

[ノート一覧]



閲覧数

- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法 ...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[一覧]

ランキング対象日:2017/02/13

Android向けアプリ Yahoo! JAPAN...

Yahoo! JAPANウィジェットとは? Yahoo! JAPANウィジェットは...

iPhoneで撮ったビデオ/写真をパ...

はじめにiTunesを用いてPC内の写真や動画をiPhoneに入れる方...

スマートフォンを海外に持って...

はじめに最近はこの知恵ノートを御覧頂き良く質問も受け付け...

[役に立つノートをもっと見る]

○2015年10月産経新聞

仮想通貨への投資話持ちかけ詐欺疑い 4人逮捕、数億円被害か

架空の会社を名乗って仮想通貨への噂の投資話を持ち掛け、名古屋市緑区の80代女性から2000万円をだまし取ったとして、神奈川県警特殊詐欺対策室は22日、詐欺容疑で千葉県佐倉市、職業不詳、信田俊祐容疑者(30)ら男4人を逮捕した。

県警は同様の手口による被害が、昨年5月ごろから全国で数億円に上るとみて調べている。

そしてこれらの警告や報道にも関わらず同様の投資詐欺が現在も進行中と思われるだけでなく新たな実態のない幽霊仮想通貨が雨後の竹の子の様に増殖し、被害者が増加中と思われれます。

この手の投資詐欺が急増した端緒になったのは仮想通貨のパイオニア的存在であるビットコイン(Bitcoin)という仮想通貨が急激に値上がりしてビットコインを持っていた人たちが大儲けしたというニュースだったと思います。但しビットコインの相場は一方的に上昇した訳ではありません。例えば2013年の4月には6時間の間にビットコインの相場が半分に急落して多くの人が大損したということもあったようです。

<http://wired.jp/2013/04/12/bitcoin-crashes-losing-nearly-half-of-its-value-in-six-hours/>

2013.04.12 FRI 12:21

「Bitcoinバブル」が崩壊、6時間で価値が半分に

P2Pベースの電子マネー「Bitcoin」の価値が6時間で半分近くに低下。取引も停止される事態になった。

TEXT BY CYRUS FARIVAR
IMAGE BY REAL TIME BITCOIN DATA SERVICES
TRANSLATION BY MINORI YAGURA/GALILEO

つまり最も広く普及しているとされる仮想通貨・ビットコインでも現状では相場はかなり投機的であるということになると思います。詐欺の多くは当然ですが仮想通貨は儲かるというイメージだけを強調して投資を募っています。

そして数百あるいはそれ以上乱立しているとも言われる仮想通貨の多くはビットコインとは異なり、実際に仮想通貨として流通している実態が殆どないあるいは皆無のようです。仮想通貨は本来、支払いや送金に使えなければ意味がないはずなのです。そして「仮想通貨への投資」の多くは実体のない幽霊会社の株式を将来有望な未公開株だから買ってあげば必ず儲かるといった宣伝で何の価値もない紙くずを売りつける未公開株詐欺などと本質は同じである可能性が高いと考えざるを得ません。

さらに仮想通貨の法的扱いが定まっていなかった為に法的規制が追いついておらず、規制や監視の仕組みが充分でなかった、参入に関しても特別な規制などがなかったことが多数の怪しげな仮想通貨が乱立してしまった理由と思われる。但し最近では仮想通貨に対処する為の資金決済法改正案が国会に提出されるなど法的整備も徐々に整いつつありますし、最近ではゲーム内通貨を発行していた会社が資金決済法違反ということで立ち入り検査を受けたという報道もされています。

○毎日新聞2016年4月記事

<LINE> 関東財務局が立ち入り検査

毎日新聞 4月6日(水)7時0分配信

◇ゲームの「鍵」、通貨の疑い

無料通信アプリ大手「LINE(ライン)」(東京都渋谷区)が運営するスマートフォン用ゲームで使う一部のアイテム(道具)が資金決済法で規制されるゲーム上の「通貨」に当たると社内で指摘があったのに、同社は仕様を変更し規制対象と見なされないよう内部処理していたことが分かった。同法を所管する関東財務局は必要な届け出をせず法令に抵触する疑いがあるとして、同社に立ち入り検査するとともに役員らから事情聴取し、金融庁と対応を協議している。

このLine社の仮想通貨は別に詐欺ではないはずですが、資金決済法という新しい法律には抵触する部分があるということで問題になったのです。本稿で取り上げる仮想通貨の中には



ドメイン取得なら大塚商会/法人

大塚商会 [もっとみる](#)



ドメイン取得なら大塚商会/法人

大塚商会
メールに必要なドメインとレンタルサーバーがセットだから、だれでも簡単にすぐに…



デスクネットネオ新バージョン解禁

desknets NEO
クラウド型グループウェアの決定版!新しくなったデスクネットはこちら



おトクな新料金プランのご提案

東京電力エナジーパートナー株式会社
東京電力エナジーパートナー/あなたに合った新しい料金プランをご提案します!

Yahoo! JAPAN広告

この「ゲーム内通貨」に当たるとされるものもありますから同様の問題を指摘されたり、摘発を受ける可能性も出てきたことになると考えられます。

また日本では現在、仮想通貨の購入時には消費税が課せられることになっています。

○[週刊東洋経済2016年4月](#)



仮想通貨で何かを購入すれば二重課税になることになり、税制が改正されない限り日本で仮想通貨が本格普及することは期待薄ですし、仮想通貨への投資が現実的でない大きな理由になっています。但し本稿で取り上げている仮想通貨では日本国内発祥であっても消費税が課せられている事例は見たことがありません。当然そういった業者の合法性は疑わしいことになります。

いずれにしても本稿では多数発生している仮想通貨投資を名目にした投資詐欺の被害を少しでも食い止める為に「仮想通貨への投資」を個別に取り上げてその信頼性を検証していきたいと思います。尚、本稿では大手ビットコイン取引所であったマウントゴックス社がおそらく経営者の不正によって破綻して多くの被害が出たような事例(<https://ja.wikipedia.org/wiki/マウントゴックス>)については基本的に扱う予定がありません。

本稿では仮想通貨の実体がなく仮想通貨自体が最初から詐欺目的と疑われるような仮想通貨についてのみ検証するつもりです。但し数百も存在するとされる仮想通貨の全てをカバーすることは残念ながら出来ないと考えます。それでも個別の検証を見ていただければ仮想通貨投資の真偽を見極めるための着眼点などについて多少の知識を得られると思いますし、最初に本節のタイトルに書いたように現時点では仮想通貨を投資対象にすることは推奨しないというのが私の個人的立場です。

目次

検証しなければならない仮想通貨が多くて検証が複数の知恵ノートに渡るので最初に目次を用意しておきます。現時点で本稿を含めて16の知恵ノートに分割されており、41の仮想通貨投資に関する以下のサイトを検証しています。

「[検証1](#)」では以下の3社を検証しています。

- CARDANO's ADACOIN (カルダノ エイダコイン www.cardano.biz)
- Attain Corporation(アテインコーポレーション attaincorp.co.jp)
- Zero [エイダコイン、BIT365] (ゼロ/ジャパンオートマーケット zerojam.net)
- GEM Coin (ジエムコイン gemcoin.jimdo.com)

「[検証2](#)」では以下の3社を検証しています。

- Jewel Coin (ジュエルコイン jewelcoin.net)
- Trade Box (トレードボックス www.trade-box.jp)
- Eternal Live [エターナルコイン] (エターナル・ライブ eternallive.jp)

「[検証3](#)」では以下の6社を検証しています。

- FusionCoin (フュージョンコイン fusioncoin.info)
- Circle Coin (サークルコイン circle-coin.com)
- Ocean Coin (オーシャンコイン ocean-coin.com/jp)
- ※以下の3社はXRCコイン(XRC Regulus coin)という仮想通貨の関連会社と思われます。
- EAST ASIA CROWD ESTATE (イースト・アジア・クラウド・エステート xrc.asia/)
- Regulus (レグルス regulus-japan-inc.com)
- ASIAN PAY (アジアン・ペイ www.asian-pay.net)

「[検証4](#)」では以下の4社を検証しています。

- Baysia Coin (ベイジアコイン日本運営事務局 japan.baysiacoin.com)
- Asset Coin Japan (アセットコインジャパン asset-coin.net)
- True Life Coin (トゥルー・ライフ・コイン www.truelifecoin.com)
- CLUB SPARKLE (クラブスパークル clubsparkle.com)

「[検証5](#)」では以下の2つのグループに分かれる5つのサイトを検証しています。

- ALOHA COIN (アロハコイン alohacoin.link)
- FELIZ株式会社 (フェリス株式会社 www.feliz-1.com/index.html)
- PRESTO RIPPLE [XID、XNC、XEP コイン] (プレストリップル prstr.co.jp)
- Numismatic Lab [XNC コイン] (xnc-uk.com)
- デジタルコインマーケット(DCM)-株式会社バード [XID コイン] (store.bird-jp.com)

【[検証6](#)】では以下の5社を検証しています。

- TiTus Holdings Limited [ヒットコイン] (タイタス・ホールディングス tituslimited.com)
- 48Holdings [クローバーコイン] (よつばホールディングス www.48hd.co.jp)
- One Coin Ltd (ワンコイン www.onecoin.eu)
- One Coin JAPAN (ワンコインジャパン onecoinjapan.blogspot.com)
- Alpha Line International [アトムコイン] (アルファラインインターナショナル g-cloud-coin.com)

【[検証7](#)】では以下の5社を検証しています。

- Linked Coin (リンクドコイン www.linkedcoin.com)
- VIP SMCS GROUP [プラネットコイン] (VIP SMCSグループ vipocean.net)
- VIP SMCS GROUP (VIPファン倶楽部 vipocean.biz)
- 株式会社マキ (maki-ltd.com)
- PeaceGate [プラネットコイン、ポートコイン] (ピースゲート peace-gate.com)

【[検証8](#)】では以下を検証しています。

- Credit Coin [クレジットコイン] (クレジットコインジャパン creditcoinjapan.co.jp)
- DIGITAL CURRENCY (デジタルカレンシー digitalcurrency.tokyo)
- 運営会社不詳 [NAGEZENI、ナゲゼニ]

【[検証9](#)】では以下を検証しています。

- NBJ (nuribridge Japan) [Dircoin デイールコイン] (dircoin-info.com)
- NURIBRIDGE日本支社 (www.nuribranch.com)
- 運営会社不詳 [PABYOSI COIN パビヨシコイン]
- 株式会社LastRoots [c0ban コバン] (ラストルーツ www.lastroots.com)
- c0banクラウドファンディング (c0bantrade.jp)

【[検証10](#)】では以下の3つのサイトを検証しています。

- MBI International [Mコイン] (MBIインターナショナル mbiv2u.com)
- Sekinet [ワールドピースコイン] (セキネット sekinet.biz)
- Morning Field Japan [モルドコイン] (モーニングフィールドジャパン moldcoin.jp)
- LEO 日本支部 [レオコイン] (leo-japan.jp)
- LEO Coin (www.leocoin.org)

【[検証11](#)】では3種類の仮想通貨に関係する以下の7つのサイトを検証しています。

- One Eight Assosiation [クオンタ] (ワンエイトアソシエーション one8-association.co.jp)
- CARDANO Labo (カルダノラボ cardano-labo.com)
- Quanta Project (クオンタプロジェクト www.quanta-project.com)
- Trust [スマッシュ] (トラスト www.3trust.co.jp)
- TAOCOIN (タオコイン taocoin.asia)
- Lapurema Holdings (ラブレマホールディングス lapurema.com)
- Lapurema Trade (ラブレマトレード lapurema-trade.com)

【[検証12](#)】では2種の仮想通貨に関与する4つのサイトを検証しています。

- BizLabo [フートコイン] (ビズラボ bizlabo.asia)
- Daeg (株式会社ダエグ daeg.tokyo)
- FUTCOIN (fut-coin.com)
- White Fox Ventures Inc. [AWAコイン] (ホワイトフォックスベンチャーズ www.whitefoxventures.com/ja/)

【[検証13](#)】では以下の2つのサイトを検証しています。

- NOAH Coin (ノアコイン noahcoin.org)
- ノアコイン正規代理店 (noah-coin.jp)
- BitClub Network (ビットクラブネットワーク bitclubnetwork.com)
- Bitclub (ビットクラブジャパン www.bitclub.jp)

【[検証14](#)】では以下の4つのサイトを検証しています。

- Holdrush [Hold Coin (ホールドコイン)] (ホールドラッシュ holdrush.com)
- HOLD coin story (ホールドコインストーリー hold.strikingly.com)
- White Fox Ventures Inc. [KEY'token (キートークン)] (ホワイトフォックスベンチャーズ www.whitefoxventures.net, www.whitefoxventures.com/ja/)

●Global Fintech Foundation [GARUDA-Coin ガルーダコイン] (グローバル フィンテック ファンデーション gff.or.jp)

「[検証15](#)」では現時点で以下のサイトのみを検証しています。

●D Coin [Dコイン] (Dコインジャパン d-coin.co.jp)

検証対象とした仮想通貨の索引

検証対象にした40種類の仮想通貨のアルファベット順索引も用意しておきます。

ADA Coin [エイダコイン] → [検証1](#)
 Aloha Coin [アロハコイン] → [検証5](#)
 Asset Coin [アセットコイン] → [検証4](#)
 Atom Coin [アトムコイン] → [検証6](#)
 AWA Coin [AWAコイン] → [検証12](#)
 Baysia Coin [ベイジアコイン] → [検証4](#)
 c0ban [コバン] → [検証9](#)
 Circle Coin [サークルコイン] → [検証3](#)
 Clover Coin [クローバーコイン] → [検証6](#)
 Credit Coin [クレジットコイン] → [検証8](#)
 D Coin [D コイン] → [検証15](#)
 Dircoin [ディールコイン] → [検証9](#)
 Eternal Coin [エターナルコイン] → [検証2](#)
 Fusion Coin [フュージョンコイン] → [検証3](#)
 Futcoin [フートコイン] → [検証12](#)
 GARUDA-Coin [ガルーダコイン] → [検証14](#)
 Gem Coin [ジェムコイン] → [検証1](#)
 Hit Coin [ヒットコイン] → [検証6](#)
 Hold Coin [ホールドコイン] → [検証14](#)
 Jewel Coin [ジュエルコイン] → [検証2](#)
 KEY'token [キートークン] → [検証14](#)
 LEO Coin [レオコイン] → [検証10](#)
 Linked Coin [リンクドコイン] → [検証7](#)
 M Coin [Mコイン] → [検証10](#)
 Mold Coin [モルドコイン] → [検証10](#)
 NAGEZENI [ナゲゼニ] → [検証8](#)
 NOAH Coin [ノアコイン] → [検証13](#)
 Ocean Coin [オーシャンコイン] → [検証3](#)
 One Coin [ワンコイン] → [検証6](#)
 PABYOSI Coin [パビヨシコイン] → [検証9](#)
 Planet Coin [プラネットコイン] → [検証7](#)
 Port Coin [ポートコイン] → [検証7](#)
 Quanta [クオンタ] → [検証11](#)
 SmASH [スマッシュ] → [検証11](#)
 TAOCOIN [タオコイン] → [検証11](#)
 True Life Coin [トゥルー・ライフ・コイン] → [検証4](#)
 World Peace Coin [ワールドピースコイン] → [検証10](#)
 XID Coin [XIDコイン] → [検証5](#)
 XEP Coin [XEPコイン] → [検証5](#)
 XNC Coin [XNCコイン] → [検証5](#)
 XRC Reglus Coin [XRクレグルスコイン] → [検証3](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証1](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証3](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証4](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証5](#)

ナイス! 11

ツイート

いいね! 546

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...](#)

[暗号通貨の価値は今後も上昇するでしょうか？](#)

[仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリップ...](#)

[投資を始めるのに、ファイナンシャルプランナーって役立つのでしょうか？教えてください。](#)

[投資信託をされてるかた！ぶっちゃけおいしくつぎ込んでます？](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お得情報



Yahoo! JAPANカード<<年会費永年無料>>
Tポイントをためるなら、この1枚！
最大7,000円相当のTポイント進呈



アサヒの直営店で美味しいビールと
料理を楽しもう！ご来店のお客様に、
ポイントを進呈！<トクブレbyGMO>

[その他のキャンペーン](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号:9008249113Y38200

Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

障がいの有無にかかわらず すべての人にウェブサービス

ウェブ検索

YAHOO! 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ カテゴリ ランキング 専門家 企業公式 Q&A一覧 回答コーナー 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

:4人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1

ライター: ado1066aet2 さん (最終更新日時:2016/12/21) 投稿日: 2016/7/16

ナイス!:12 閲覧数:8858

印刷用のページを表示する

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 序文&目次」の続きです。本稿では以下の4社を検証しています。

- CARDANO's ADACOIN (カルダノ エイダコイン www.cardano.biz)
- Attain Corporation(アテインコーポレーション attaincorp.co.jp)
- Zero (ゼロ/ジャパンオートマーケット zerojam.net)
- GEM Coin (ジエムコイン gemcoin.jimdo.com)

以下の2項目はスペースの都合で「検証8」に移しました。

- Credit Coin [クレジットコイン] (クレジットコインジャパン creditcoinjapan.co.jp)
- DIGITAL CURRENCY (デジタルカレンシー digitalcurrency.tokyo)

それでは個別検証に入ります。

- CARDANO's ADACOIN (カルダノ エイダコイン www.cardano.biz)
[運営会社はセントラルリーフ centralleaf.co.jp]
- Attain Corporation(アテインコーポレーション attaincorp.co.jp)

両社とも「カルダノ次世代暗号通貨エイダコイン」という仮想通貨を販売するサイトということになっています。エイダコインについてはこれ以外にも次項で説明するゼロという会社も販売に関わっているようですがこれは別に検証します。

まず前者のサイトで後者が紹介されていますからお互いに何らかの関係があると思われるます。今購入しておけば値上がり確定で必ず儲かるといった記載がネット上に多数存在するようで例えば以下の知恵袋の投稿によれば10万円投資すれば1億円になるといった勧誘さえ行われているようです。

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q14156541419

まずこのカルダノ エイダコインというものの正体がよく分かりません。ネット上にある説明を読むとカルダノ(CARDANO)というのはゲームのプラットフォームの名称のようでこのプラットフォームを使ったゲームが現時点で実在している訳でもなく、エイダコイン(ADACOIN)を使う訳でもないようです。例えば次項で説明するゼロのサイトの記述を見ると

<http://zerojam.net/cardano/qa/index.html>

Q プラットフォームはいつ出来ますか?ゲームはいつからスタートするのですか?

A 2016年第4クォーター(10月~12月)になります。それまではADAコインを保持して頂いている状態になります。ゲームでプレイは出来ません。購入後の交換や売買も2016年10月~12月まで出来ません。ADAコインを保有している状態になります。2016年10月~12月にオープンスタートします。ゲームや売買が出来ることとなります。解りやすく説明すると株式上場前に株式(ADAコイン)を買うことに似ています。コインの販売価格はオープンまでに4回(4期)に分けて価格が上昇していきますので第1期の段階で購入をお勧めしております。[スケジュール予定表](#)

2016年の10月~12月に公開予定されているゲーム内で利用可能となっています。例えばロールプレイングゲームで「勇者の剣」とか「回復の薬」みたいなアイテムを買うことが出来るというイメージでしょうか?しかしこのプラットフォームを何処のゲーム会社がサポートしてどん

ドメイン取得なら大塚商会/法人
もっとみる 大塚商会

グレード :2-3

ado1066aet2さん

(50件)

- [海外FX業者の検証\(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証\(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[\[ノート一覧\]](#)

T もれなく **1515** YAHOO! JAPAN プレミアム T-POINT ポイント

閲覧数

- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[\[一覧\]](#)

ランキング対象日:2017/02/13

[【パズドラ】無課金プレイで強...](#)

無課金で、あまり無茶なりセマラをせずにパズドラで強くなり...

[Androidの標準ブラウザでYahoo...](#)

はじめにAndroidの標準ブラウザの検索窓で、Yahoo!検索を...

[iphoneのSafariのブックマーク...](#)

iPhoneをiOS6にして以来Safariのブックマークが消えちゃって...

[\[役に立つノートをもっと見る\]](#)

なタイトル、内容のゲームの発売が予定されているのかなど具体的な情報は全く見つかりません。本当にこの仮想通貨が何らかの価値を持つことがあるのでしょうか？

ちなみにゲーム内で使える仮想通貨については例えば携帯電話会社・ソフトバンクの子会社であるソフトバンク・ペイメント・サービスが個々のゲーム会社専用の仮想通貨を発行して集金を代行するようなサービスを提供しているようで既に実績もあるようです。

<http://www.sbpayment.jp/virtualmoney/>



そしてこのソフトバンク・ペイメントのサイトによればこのゲーム内仮想通貨発行業務を行うためには資金決済法という法律に則って「資金移動業者」としての登録を得ることが必要であるとされています。

<http://www.sbpayment.jp/virtualmoney/s-kessai.html>

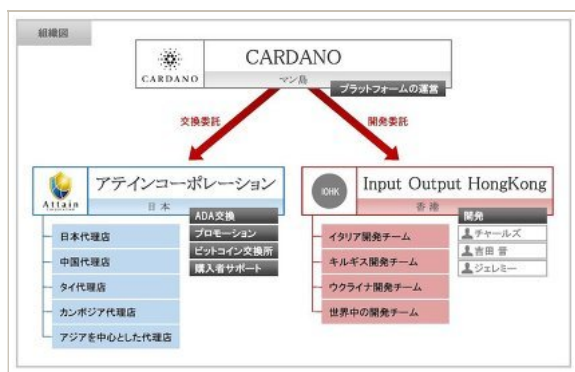
実際にソフトバンク・ペイメント社は資金移動業者の登録を受けている43社(2016年2月末現在)の1つであることが金融庁のサイトで公表されている登録業者のリストから確認出来ます。

http://www.fsa.go.jp/menkyo/menkyoj/shikin_idou.pdf

対してエイダコインについては関連会社と思われる登録はリストに見当たりません。現時点で日本での事業展開は不可能ということになります。既に実績を持つ競争相手がいるのこれからエイダコインが実際に登録を得て使われることがあるのか疑問を持たざるを得ません。

少なくとも現時点では実績もなしに今の時点で買っておけば値上がりは確実にというだけで購入を促しているように思えますし、大手の仮想通貨では実現している現金との交換とか実際に商品を購入出来るというレベルには全く到達していないことは間違いありません。

さらに「Input Output HongKong」という会社がプラットフォームの開発を行っている以下の図に書いてありますが



この「Input Output HongKong」という会社名を検索して出てくるサイト

<http://iohk.io/>

には何も情報がありません。ただサイトが存在しているというだけです。イタリア、キルギスなどに開発チームを持つ大規模な国際的企業とは到底思えません。むしろ実体の存在しない幽霊会社としか思われません。本当に幅広くゲームで利用出来るプラットフォームを提供するのならば世界各国のゲームソフト会社に対してプラットフォームの利用を積極的にアピールするべきであるはずなのにサイトがサイトとしての体をなしていないのは論外だと思います。

さらにプラットフォームを運営する役割を担うとされている「CARDANO」についても確かにマン島に会社登録はあるようですが活動実体があるという形跡が検索しても見つかりません。

Advertisement for Domain registration services by 大塚商会 (Otsuka Kaiwa).

Advertisement for Domain registration services by 大塚商会 (Otsuka Kaiwa).

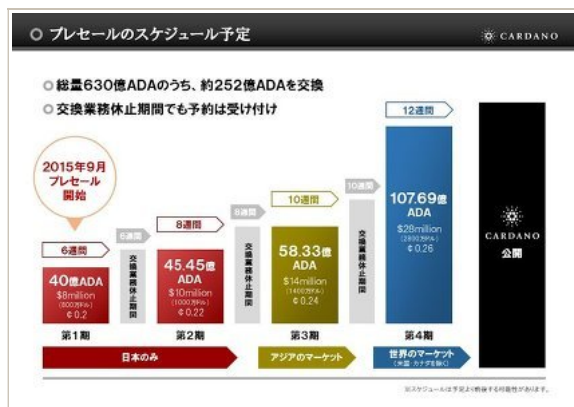
Advertisement for desksnets NEO desktop cloud services.

Advertisement for BizNews regarding mouth odor relief.

Yahoo! JAPAN広告

むしろ租税回避地として知られ、簡単に会社登録が出来るマン島という所在地からすればこれも実体のない会社である可能性が高いと思います。

さらにエイダコインは以下の画像で示されているように日本でのみ先行販売されることになっています。日本では「資金移動業者」の登録もないのに何故日本だけ優遇されて先行販売されるのか全く意味が分かりません。



そして「カルダノ エイダコイン」を検索しても引っかかるのは日本語のサイトばかりです。これはマン島など海外の会社が関与しているように装っても日本国内のグループだけで募集している「投資」としか思われません。結局、ゲームが実際に発売されてエイダコインに需要が生まれ、現実社会でコインが実際に価値を持つことになるのか極めて不透明と考えざるを得ません。具体的に例えばA社のロールプレイング・ゲームとB社のシューティング・ゲームで同じ仮想通貨が通用し、しかも仮想通貨の価値が変動するということが実現したとして何のメリットがあるのでしょうか？しかも大量に通貨を発行していけばその過程でインフレ＝価値の低下が起こるのは経済学の常識です。第1期から第4期までエイダコインの発行量を増やしていく過程で価値が上昇するという業者の主張、説明は眉唾としか思えません。増える発行量を凌駕する需要の急増が伴わなければ価値は下がるばかりのはずなのです。

またそもそもエイダコインを買っておけば近い将来に確実に大儲け出来るというのが本当ならば何故確実に大儲け出来るものを一般に大量に売り出すのかという基本的な疑問を拭き去ることが出来ません。それほど根上がりが確実ならば銀行などから融資を受けるとかベンチャーから資金調達するというのがマトモな会社の資金調達のやり方です。近い将来の上場が確実で上場すれば大儲け出来る未公開株などという宣伝で何の価値もない未公開株を売りつける詐欺などと同じ臭いがします。経済合理性が全く欠けているのです。

さらにセントラルリーフという運営会社の情報にはかなり怪しげな部分があります。以下がサイトに記載されている連絡先情報です。

>社名 株式会社セントラルリーフ
>本社所在地 大阪府大阪市中央区南船場4丁目10番5号
>代表取締役 中江潔
>投資・暗号通貨担当 村松浩之 川口美智子
>メールアドレス cardano@centralleaf.co.jp
>LINE ID cardano.biz できる限り早く返信いたします
>電話 06-7878-6909 多忙につき、対応できない時間帯が多いです。メールにてお問い合わせください。
>FAX 06-7878-6115
>設立 2013年12月

「セントラルリーフ」についてはもう一つサイト(<http://centralleaf.co.jp/>)が存在します。こちらのサイトにある連絡先情報は以下のようになっています。

>社名 株式会社セントラルリーフ
>代表取締役 中江潔
>本社所在地 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4丁目10番5号 南船場SOHOビル702
>TEL. 06-7878-6909
>FAX. 06-7878-6115
>設立 2013年12月
>沿革
>2013年12月 大阪市中央区にて株式会社セントラルリーフ設立
>2015年7月30日 CARDANO(カルダノ)によるエイダコイン(ADA)取扱業務を開始しました

会社概要 COMPANY	
社名	株式会社セントラルリーフ
代表取締役	中江 菜
本社所在地	〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4丁目10番5号 南船場SOHOビル702 TEL. 06-7878-6909 FAX. 06-7878-6115
設立	2013年12月

ちなみにこのキャブでは全く分かりませんが、このキャブの住所の部分はテキストデータではなく、わざわざ画像データが貼り付けられています。これは複数の投資詐欺サイトで見たことがあります。住所を検索されたくないという意図でしょう。

そして2つのサイトにある電話番号、FAX番号は同じで住所も同じと思われそうですが後者のサイトにある住所にだけ入居しているビルの名称や部屋番号が記載されていて、この住所を検索してみるとこの住所には、バーチャルオフィス業者であるワンストップビジネスセンターの拠点の住所に完全に一致するようです。

<http://www.1sbc-osaka.com/center/>

そして連絡先にかかれているFAX番号(06-7878-6115)を検索してみると多数の会社でこのFAX番号が共有されていることが分かります。例えば以下の2つのサイト

■「学校用、病院用の錆びないプラスチックロッカーの設置・販売」を行うレックという会社の大阪営業所

<http://www.lecc.co.jp/company/>

商号	株式会社LEC
東京営業所	東京都葛飾区西亀有4-7-4
大阪営業所	大阪府大阪市中央区南船場4丁目10番5号 南船場SOHOビル702 TEL : 06-7878-8086 FAX : 06-7878-6115

■ホームページ作成会社のゼロゲート

<http://zero-gate.co.jp/aboutus/profile.html>

会社名	株式会社ゼロゲート (英文表記 : zerogate.Inc)
所在地	[大阪本社] 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4丁目10-5 #702 TEL : 06-7878-6585 / FAX : 06-7878-6115

いずれも住所とFAX番号が「セントラルリーフ」と完全に一致しており、バーチャルオフィス業者の住所、FAX番号であると考えて間違いないでしょう。電話番号だけは異なりますがそれぞれの会社の本当の電話番号に転送されているからと思われる。

またこの拠点はバーチャルオフィス業者のサイトによればこの拠点はバーチャルオフィス業務が主であり、レンタル会議室はあるがレンタルオフィスはないとなっていますからこの住所に「セントラルリーフ」が実在しないのは間違いありません。つまり本当の会社所在地が分からない会社ということになり、極めて不透明で信用出来るとは到底思えません。投資は絶対に推奨出来ません。

ちなみにこの知恵ノートに反論する意図なのか知恵袋に詐欺グループからと思われる投稿が出てきました。

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q13156991593

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q13156992098

最初の質問では質問投稿から非常に長文の回答がたったの2分36秒で投稿され、続編である2回目の質問でもやはり長文の回答投稿が6分7秒で出ています。これだけ長文の回答を数分で書けるはずがなく明らかに自作自演のステマです。こんな見え透いたステマをやって誰かの信頼を得られると思っているのでしょうか？

それからエイダコインのアフィリエイト広告を大量に出している会社が存在するようです。

■泉忠司事務所 (izumi-tadashi.net)

特定商取引法に基づく表記	
会社名	株式会社 泉忠司事務所
代表者名	泉忠司
所在地	〒107-0061 東京都港区北青山3-6-7 青山パラシオタワー11階
電話番号	03-6312-1022

■PONY. AGENCY (ポニーエージェンシー www.ponyagency2001.jp)

暗号通貨 カルダノADAコイン

【カルダノADAコイン】
よく仮想通貨と書きますが、正しくは暗号通貨です。
FINTECH市場は世界中で大変盛り上がりがあります。
カルダノは世界のライフスタイルを変え、FINTECH業界で最も進んだ技術を持ったプロジェクトです。
そんなプロジェクトが日本からスタートしています。
現在、第2期プレセール中です。
勉強しながら、私たちも幸せを掴み取りましょう。
代理店の募集もしております。
下のリンクからメールアドレスを登録して勉強することをお勧めします。

泉忠司さんは信頼できる人物です。
<http://gts.com.ph/lp/4871/4090>

表取締役

profile



泉忠司事務所の住所を検索するとバーチャルオフィス業者、Servcorpの住所と完全に一致するので明らかに架空住所です。

<http://www.servcorp.co.jp/ja/locations/tokyo/aoyama-palacio-tower/>

これも同じグループによるものでしょうか？あるいは便乗して金儲けを企む悪質なアフィリエイトターでしょうか？

※この泉という人物については「[検証12](#)」で検証したNOAH Coin (ノアコイン)の検証、「[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その9](#)」で検証している「D9クラブ」という投資の検証でも登場しています。それぞれ参照してください。

●Zero (ゼロ/ジャパンオートマーケット zerojam.net)

これも前項で検証したカルダノエイダコインを販売するサイトのようです。[エイダコインの専用ページ](#)には予約受付とかエイダコインに投資を募るセミナーの案内などが用意されています。

ADAコイン先行予約受付開始 先行予約はこちら

9月13日より

CARDANO (カルダノ) セミナー説明会 開催の詳細はこちら

ビジネスパートナー大募集 詳細はこちら

TOP | 会社概要 | セミナーに参加 | 質問 Q&A |

お問い合わせ | カタログ集 | パートナー募集 |

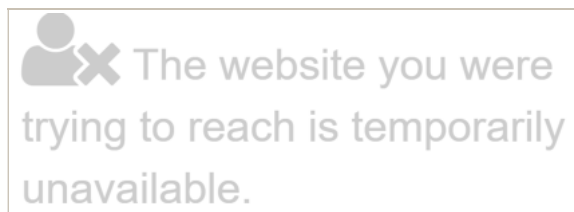
プレセールスケジュール | 個人情報取扱

Copyright (C) 2015 ZERO. All Rights Reserved.

このサイトのQ&Aのページにはカルダノの公式サイトが以下にあると書かれています。

<http://cardano.io/>

しかしこのサイトは対応するゲームのリリースや換金が可能になる市場のオープンが予告されている時期の直前にも関わらず既に閉鎖されているようです。



やはりゼロ社のサイトにある記載を検証してもエイダコインの信用性は極めて低いと判断せざるを得ません。

そしてゼロのサイトではエイダコインの販売の他に「日本初！ビットコインの投資信託ファンド」と称するBIT365というものをやはり[専用ページ](#)を設けて販売しています。下のキャプに見られるように月間利回り30%、1日1%の高利回り、毎日が配当日だそうです。



まずこの会社の所在地情報ですが、2つの情報が出てきます。[会社概要のページ](#)には以下の様な記載があります。

- >社名 株式会社ジャパンオートマーケット
- >屋号 ZERO
- >役員 代表取締役 佐藤 義弘
- >資本金 3,000万円
- >設立 2000年5月
- >決算期 5月31日
- >事業内容
- >M&A仲介 他
- >インベストメントビジネス、ターンアラウンドアドバイザー、その他これらに付帯する一切の業務
- >事業所
- ><本社>
- >〒107-0062 東京都港区南青山7-7-4
- >Tel : 03-5860-8323
- >Fax : 050-3730-7652
- >その他事業
- >箱根夢物語 かぐや姫 <ホテル・旅館・貸別荘・飲食事業>
- >〒250-0405 神奈川県足柄下郡箱根町大平台386
- >Tel : 050-3000-0858
- >URL : <http://kaguyahime.info/>
- >お問合せ先
- >Tel : 03-5860-8323
- >Fax : 050-3730-7652

ところが[BIT365の専用ページ](#)に記載されている連絡先情報は以下のようになっています。

- >株式会社ジャパンオートマーケット
- >東京都中央区入船1-1-26永井ビル5階
- >Tel:03-5860-8323

電話番号は共有されているのに住所は全く異なります。また中央区入船の住所には何故か郵便番号がありません。細かいことですがかなり違和感があります。違和感を感じる点はこれだけではありません。社名が「ジャパンオートマーケット」となっていて明らかに自動車関係の会社と思われるのに事業内容はM&A仲介やコンサルタント事業、それに加えて箱根で温泉旅館を経営して怪しげな仮想通貨を販売する窓口、そして異常に高利回りの仮想通貨投資信託という事業の雑多な組み合わせにもまさに違和感を感じます。

またゼロのサイトの[トップページ](#)や[サイトマップ](#)には何故かエイダコインやBIT365の専用ページへのリンクがありません。これはゼロという会社にとって表には出たくない裏稼業扱いになっているようにしか見えません。

エイダコインについては既に前項で検証したので以下ではBIT365について検証を進めます。まずBIT365はビットコインの投資信託となっており、ビットコインを指定口座に振り込むことで運用が開始され、配当もビットコインで支払われる投資信託となっています。ビットコインで運用するというのも意味がよく分かりませんが、現金での入金や配当の支払いではなくビットコインでの入金、配当支払い限定になっているのかという点に大きな問題があるように思われます。そして結論から言えばこれにはどうやら金融商品取引法の適用を免れる為にビットコインを利用しようという意図があるように思われます。つまり投資名目で不特定多数から資金を募り、運用することに関して金融商品取引業者の登録を得なければならないという法律の適用を避ける為に現金ではなくビットコインでの投資を募っているようです。こんなトリックで果たして金融商品取引法の適用外になるのか金融庁などの見解を是非聞いてみたいものです。

BIT365にはAとBの2つのプランが用意されているようです。

Aプラン	Bプラン
0.5%	1%
DAILY PROFIT	DAILY PROFIT
360DAY CONTRACT	180DAY CONTRACT
MINIMUM / 1ビットコイン(BTC)	MINIMUM / 2ビットコイン(BTC)
PROFIT / 180%	PROFIT / 180%

Aプランは最低投資単位が1ビットコイン、Bプランは2ビットコインからとなっており、Aプランは毎日0.5%の配当が支払われ、運用期間は360日。これに対してBプランは毎日1%の配当が支払われて運用期間は180日となっています。

2ビットコイン以上の投資と1ビットコイン以上の投資で運用利回りが倍も異なるというのはどういう理由なのか一切の説明がありません。さらに毎日一定の配当が支払われるという点が理解不能です。この「投資信託」が集めたビットコインをどう運用するのか全く情報がありませんが、ビットコインを市場で安い時に買って高い時に売るといった売買差益を狙うような運用をするのならば相場が大きく動く日もあれば殆ど動かない日もあるでしょうから毎日一定の配当を出すことは出来ないはず。投資信託を名乗るならば売買差益があってもなくても毎日一定の配当を出すというのはオカシイはず。

売買差益を狙うのではなく、債券投資とか誰かへの融資といった形でビットコインを運用するというのならば毎日一定の配当を出すというのも可能に近づくように思いますがビットコイン建ての債券とかビットコイン建ての融資あるいは貸出市場なんてものは聞いたことがありません。また誰かがビットコイン建ての融資を望むとしても毎日1%なんていう異常としか思えない高金利を払うとは到底思えません。一体この「投資信託」はどのようにしてビットコインを運用しているのでしょうか？残念ながら既に書いた様にゼロのサイトにはこの点に関して一切の説明がありません。またそもそも誰が運用の役を担っているのかが不明確です。ゼロが運用を行っているのでしょうか？それともエイダコインの販売代理店業務のようにBIT365についても販売代理店業務をやっているだけなのでしょうか？ゼロのサイトの説明には

>運営者が日本企業

	
運営者が日本企業	高利回り
BITCOINビットコインの仕組みが複雑で 英語表記により難しい等の事は 一切ございません。 受付相談窓口を設けておりますので どんなご質問でも お気軽にご相談してください。	毎日、指定の口座(ID)に 配当を送金します。 配当はBITCOINにて支払われます。 受取ったBITCOINは 各両替所にて 翌日現金に両替ができます。

と書いてあるのでゼロが運用している訳ではなくゼロは窓口業務だけをやっているように感じられるのですが運用会社に関する情報がないのです。ちなみに現時点で「BIT365」を検索してもそれらしい投資信託運用会社は出てこないようです。

またBIT365の申し込むには以下のキャブにあるようにメールを送った人に誰でも使えるgmailのアドレスから返信があり知らされる口座にビットコインを振り込むことになります。何故申し込んだ人にしか情報の開示がないのでしょうか？

①お申込	②お申込金の送金
下記のお申込みフォームよりお申込み下さい。※お申込み後に「受付メール」が自動送信されます。携帯でお申込みの場合は「gmail.com」からのメールが受け取れるよう「ドメイン指定解除」をして下さい。	お申込は必要なビットコインを受付メールに記載のある指定口座に送金してください。

さらにゼロのサイトはセキュリティ上の問題があります。個人情報を入力するならば必須と思われる「[https](#)」の**プロトコール**は採用されておらず、しかもサーバーを調べると155のサイトで共有されています。個人情報を入力すれば漏出の可能性が高いと思われます。結論としてゼロ(ジャパンオートマーケット)が販売しているエイダコインおよび「BIT365」に投資することは到底推奨出来ません。

●GEM Coin (ジェムコイン gemcoin.jimdo.com)

既にアメリカで摘発されているようですが、日本語の勧誘サイトは現在(2016年1月現在)でも存在しているようなので簡単に取り上げることになります。

日本語の勧誘サイトの記載によれば以下のような特徴があるそうです。

>Gemコイン(ジェムコイン)はUSFIA社が所有する150億ドル相当の琥珀(アンバー)を担保にして作られた仮想通貨であり、2014年6月28日、米国カリフォルニア州 第129号法令「代替通貨法案」にて流通が合法だと認められた仮想通貨です！

>「GemCoin」の「ジェム」は上記の特徴から付けられています。

>Gemコインはロサンゼルスにある大手グローバル企業米国AFG(Alliance Financial Group)がUSFIA通貨基金を通じて発行されています。

>ビットコインに続き米国に認められた第二の仮想通貨として注目を集めています。

>なんと、これまでで米国に認められた仮想通貨はビットコインとジェムコインのみ！

>世界に様々な仮想通貨があふれている中、上記の事実はGemコインの信頼性と価値を上げるものだと言えるでしょう。

琥珀が担保になっているとかアメリカ政府あるいはカリフォルニア州政府が承認しているから安心出来るという主張のようです。

しかし日本語の公式サイト(?)は「無料でホームページが作れる」というJIMDOというサイトを利用したもので非常に安っぽいですし、何よりも以下のキャプで示す「特定商取引法に基づく表記」の項目に特定商取引法で表示が義務付けられているはずの住所、電話番号といった連絡先情報が記載されておらず全く話しになりません。

サイト管理者	team gemcoin japan
連絡用メールアドレス	gemcoin.jp@gmail.com
サイトURL	http://gemcoin.jimdo.com
業務内容	Gemコインについての最新情報提供、Gemコインの購入、登録代行(当サイトから登録する場合、team gemcoin japanの紹介で登録した扱いとさせていただきます。)
返信について	メールの確認後3日以内に返事をさせていただきます。

そしてアメリカで琥珀を担保にしているとかアメリカ政府(?)が認めているといった記述が真実であるかどうか調べようとしたところ、ロサンゼルス・タイムスというロサンゼルス地域の有力な新聞社の公式サイトにある以下の記事を見つけました。

<http://www.latimes.com/local/california/la-me-gem-coin-20150911-story.html>



2015年9月10日付けの署名記事で投資した人たちが詐欺であると主張して既にFBIが操作に着手したこと、開業時に祝辞を述べていたロサンゼルス郡アルカディア市の市議会議員であうJohn Wuo氏が苦しい言い訳と注意喚起に追い込まれているといったことが書かれています。非常にお粗末な詐欺としか思われません。当然ですが絶対に投資対象にするべきではありません。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証3](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証4](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証5](#)

ナイス! 12

ツイート

いいね! 2

[ado1066aet2さん 僕もクレジットコインを購入しました。その際、どうしても金の鉱...](#)

[もっと見る](#)

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...](#)

[仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリップ...](#)

[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか? 投資目的でビットコインなどの仮想通貨\(暗号\)通貨の...](#)

[仮想通貨による詐欺被害が相次いでいますが、中でも凶悪な被害にあってしまいました。相手は株...
暗号通貨の価値は今後も上昇するでしょうか？](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お得情報



にっぽんの食卓ごはん。
今なら大戸屋をご利用頂いたお客様に
初回ポイント進呈<トクプレbyGMO>



Yahoo! JAPANカード<<年会費永年無料>>
Tポイントをためるなら、この1枚!
最大7,000円相当のTポイント進呈

[その他のキャンペーン](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号: 9008249113Y38200
Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

「万が一に備えてほしい」語り部が伝えたい思い

ウェブ検索

YAHOO! 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ | カテゴリ | ランキング | 専門家 | 企業公式 | Q&A一覧 | 回答コーナー | 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ ● 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

:1人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証2

ライター: ado1066aet2 さん (最終更新日時:2016/9/28) 投稿日: 2016/2/17

ナイス!:3 閲覧数:5848

[印刷用のページを表示する](#)

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1」の続きです。本稿では以下の3つのサイトを検証しています。

- Jewel Coin (ジュエルコイン jewelcoin.net)
- Trade Box (トレードボックス www.trade-box.jp)
- Eternal Live [エターナルコイン] (エターナル・ライブ eternallive.jp)

それでは個別検証に入ります。

- Jewel Coin (ジュエルコイン jewelcoin.net)
- Trade Box (トレードボックス www.trade-box.jp)

両社ともジュエルコインという仮想通貨を扱っているようですからまとめて検証します。まずジュエルコインのサイトにある会社情報は以下のようになっています。

>【運営会社】 えん株式会社
 >【お問合せ先】 東京都豊島区東池袋4-21-1-3113
 >E-mail: info@jewel-coin.jp
 >電話: 03-5919-6705
 >【お申し込み方法】 Webサイト上よりお申し込み (24時間受付)
 >【販売価格】 TOP・購入ページにて記載
 >【商品代金以外の料金】 消費税
 >【商品引き渡し方法】 登録ウォレットに送付
 >【お支払方法】 銀行振込
 >【キャンセル・返金について】 通信販売ですので、クーリングオフはできません。あらかじめご了承の程、何卒宜しくお願いいたします。
 >【責任の有無】 商品の性質上、当商品をご利用されて発生したいかなるトラブル・損害に関しても、当方では一切の責任を負えません。あらかじめご了承の程、何卒宜しくお願いいたします。

東池袋の住所には以下のサイトによればアウルタワー(OWL TOWER)という高層マンションが存在するようです。住所の3113号室は47.4平米の1LDKの部屋ようです。

<http://towerlife.jp/m/area/tokyo/owl-tower.php>

そして検索するとこの「えん株式会社」は同じ住所で「DORA DORA PARTY」という合コンのサイトを運営しているようです。こちらにはジュエルコインのサイトには明記されていなかった経営者の氏名が記されています。

<http://doradora-party.jp/>

>【運営会社】 えん株式会社
 >【設立年月日】 2015年7月21日
 >【資本金】 8,880,000円
 >【所在地】 〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-21-1-3113
 >【運営責任者】 代表取締役 山田祐司



ドメイン取得なら大塚商会 / 法人
 もっとみる 大塚商会

グレード : 2-3

ado1066aet2さん (50件)

- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[\[ノート一覧\]](#)

T-POINT もれなく 1515 YAHOO! プレミアム ポイント

- 閲覧数
- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
 - [特殊記号・特殊文字リスト](#)
 - [照明器具の取付・交換方法 ...](#)
 - [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
 - [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[\[一覧\]](#)

ランキング対象日: 2017/02/13

[Android向けアプリ Yahoo!プラ...](#)
基本的なメニュー・操作便利な使い方オスめの使い方 Yahoo!...

[幼稚園の補助金について - 私立...](#)
この知恵ノートについて 私が幼稚園の補助金、「私立幼稚園就...

[これが基本! 金魚すくい金魚...](#)
これが基本! 金魚すくい金魚の飼い方、育て方 ~失敗しない...

[\[役に立つノートをもっと見る\]](#)

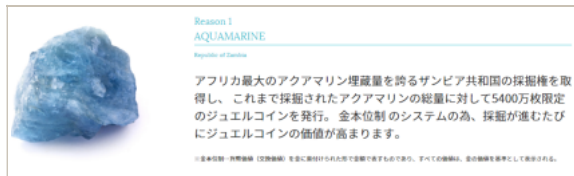
>【連絡先】080-2003-7622
>【FAX番号】03-5919-6706



<p>原宿</p> <p>1人参加大歓迎! 20~32歳 限定パーティー</p> <p>2016-02-19【金】20:00~</p> <p>2/19 原宿 パンケーキの名店！オリジナルパンケーキハウスでカジュアルナイト</p> <p>¥2000 / ¥5500</p> <p>20歳~32歳</p>	<p>大塚</p> <p>カジュアル ナイトパーティー</p> <p>2016-02-19【金】20:00~</p> <p>2/19 心斎橋 平日開催！関西八ヶ子ナイトパーティー</p> <p>¥3500 / ¥5800</p> <p>20代~30代</p>
--	---

正直言ってILDKのマンションの一室で仮想通貨の事業と若者向けの合コン主催事業を同時にやっているとはかなり型破りで強い違和感を感じざるを得ません。

そして先に検証した「ジュエルコイン」は琥珀を担保にしているという主張をしていましたがこの「ジュエルコイン」についても仮想通貨の価値を担保するものとしてアクアマリンという宝石の採掘権を保有していると書いてあります。また発行枚数の上限は5400万枚と書いてあります。



>アフリカ最大のアクアマリン埋蔵量を誇るザンビア共和国の採掘権を取得し、これまで採掘されたアクアマリンの総量に対して5400万枚限定のジュエルコインを発行。金本位制のシステムの為、採掘が進むたびにジュエルコインの価値が高まります。
>※金本位制…貨幣価値(交換価値)を金に裏付けられた形で金額で表すものであり、すべての価値は、金の価値を基準として表示される。

この説明の中で「金本位制のシステムの為、採掘が進むたびにジュエルコインの価値が高まる」という主張は意味が分かりません。またアクアマリンの鉱山が具体的に何処に存在するのかわかりませんし、アクアマリン鉱山の業績に関する情報もありませんがこれについては改めて以下で検証します。

このサイトではジュエルコインは1枚あたり1600円、キャンペーン期間中に大量に買えば割引になるとなっています。



仮に1枚=1600円の定価で発行上限となっている5400万枚が発行されるとすれば総額864億円ということになります。さらに

>ジュエルコインは誰でも世界中のどこにいても約30秒で送金・着金が可能です。

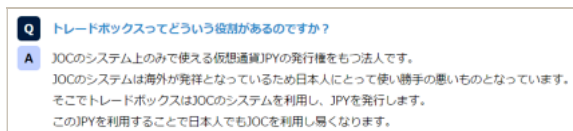
と書いてありますが、具体的な送金方法、換金方法に関する記述が全く見つかりません。そこでコインの換金方法を検索し、仮想通貨取引所として見つかったのがトレードボックスというサイトです。

ちなみにジュエルコインのサイトとトレードボックスのサイトにはお互いの情報がありません。これらの会社が扱っている「ジュエルコイン」は同じ仮想通貨なのでしょうか？例えば前者で

Yahoo! JAPAN広告

購入した仮想通貨を後者の取引所で取引出来るのでしょうか？

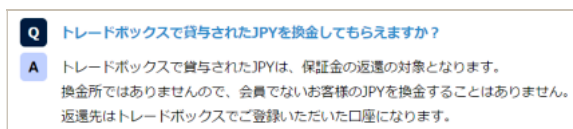
最初の印象としては前者が「コイン」の発行の役割を担い、後者が取引所という役割分担なのかとも思いましたがトレードボックスのQ&Aを見るとトレードボックス社にも発行権があるようです。



>Q. トレードボックスってどういう役割があるのですか？

>A. JOCのシステム上のみで使える仮想通貨JPYの発行権をもつ法人です。

但しトレードボックスのサイトには「コイン」の発行上限に関する記載がありません。5400万枚という発行上限は世界中での発行上限なのでしょうか？それとも発行権限を持つジュエルコイン社の発行枠が5400万枚なのでしょうか？極めて不明確です。
またQ&Aには以下の記載もあります。



>Q. トレードボックスで貸与されたJPYを換金してもらえますか？

>A. 換金所ではありませんので、会員でないお客様のJPYを換金することはありません。

不明確ですがどうやらジュエルコイン社のサイトで購入した仮想通貨をトレードボックス社で換金することは出来ないようです。しかし購入した会社でしか換金出来ないのでは仮想通貨と言えるかどうか疑問です。せいぜいスーパーマーケットやコンビニの利用ポイントみたいな程度としか思えません。またそもそもこの仮想通貨は一般の商店などで通用するかどうかという点に大きな疑問があります。2つのサイトを見ても「ジュエルコイン」が通用する小売店などの情報はありません。商品やサービスの購入に使えないならば仮想通貨とは到底言えないでしょう。

トレードボックスの連絡先情報は以下にあるだけです。

- >会社名 TRADE BOX株式会社
- >所在 〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代4-29-24
- >HPアドレス <http://www.trade-box.jp>
- >設立 2015年7月10日
- >代表者 代表取締役 阿部 亮太
- >業務内容 JPY発行関連業務
- >E-mail contact@trade-box.jp

所在地は福岡でこの住所には以下の不動産業者のサイトによれば三原第三ビルという6階建ての建物があるようです。

<http://www.office-navi-fukuoka.jp/office/05001555/1/>

住所に階数や部屋番号がないので住所は不完全に思えますし、何より連絡先情報に電話番号がないことにより違和感があります。



またトレードボックスは上のキャプに示すように「JOC公認」を強調しているのですが「JOC」とは「日本オリンピック委員会」ではなく「Jewel of Ceylon」という会社の略称のことのようです。しかし「JOC」のサイトへのリンクは見当たりません。そこでさらに「Jewel of Ceylon」を検索してみると以下のサイトが見つかります。

www.jewel-of-ceylon.com

このサイトにはこのJOCという会社がザンビアにアクアマリン、エメラルド、銅を産出する鉱山を持っていてその価値を担保に「ジュエルコイン」を発行していると書いてあります。ジュエルコイン社のサイトにある記述では「株式会社えん」が鉱山の採掘権を持っているようにしか思えませんがどうやらそうではないようです。

しかしこのサイトを見てもザンビアの鉱山に関する情報、例えばどれほどの売り上げがあつてどれほどの利益が出ているとか埋蔵量がどれほどあるのか、そもそも鉱山はザンビアの何処に存在するのかといった具体的情報が全く見当たりません。

さらにJOCの連絡先情報は以下にあるのみです。

>NAME Jewel Of Ceylon

>ADDRESS L06/01 East Tower, World Trade Center, Echelon Square, Colombo 1, Sri Lanka.

>CEO Surain Jayasuriya

住所と経営者(CEO)の名前だけで電話番号さえありません。会社の従業員数、年間売り上げ、年間利益、ザンビアの鉱山以外の事業などの情報も全くないのです。これは実在する会社かどうか非常に疑わしいと思えません。またJOCのサイトのサーバー情報を調べてみると以下に示すように東京近郊のサーバーを使っているようです。



スリランカの会社が日本のサーバーを使うことも絶対ないとは言いませんがここにも大きな違和感があることは確かです。さらにトレードボックスのサイトにはJOC公認が強調されていましたがJOCのサイトにはそんな記述は見つかりません。逆に以下のような記載があります。ちょっと長くなりますが引用します。

>November 24, 2015

>We have received information that various companies advertise Jewel Coin as an attractive investment in the short term and advertise by using expressions in the contents of advertisement, which are likely to mislead.

>JOC is completely unrelated to such companies.

>JOC advises that Jewel Coin is not the one that such companies run advertisements for.

>Jewel Coin is significantly different from digital currencies such as BTC and also different from open-sourced settlement protocols such as XRP.

要するに「ジュエルコイン」を買えば短期的に利益を出せると称して購入を薦める会社が複数存在しているようだがJOCはそういった会社とは一切関係がないと書かれています。また購入を薦める会社では「ジュエルコイン」をビットコイン(BTC)やリップルコイン(XRP)のような仮想通貨であるとしているようだが間違っているとも書かれています。この記述を読む限り、JOCが日本で「ジュエルコイン」を販売している2社を公認しているようには思われません。そもそもJOC社やその経営する鉱山が実在するかどうか曖昧であるだけでなく3社の関係や市場性など「ジュエルコイン」には大きな違和感を感じずにはいられない点が多数あります。投資対象として到底推奨出来ないという結論にならざるを得ません。

●Eternal Live [Eternal Coin] (エターナル・ライブ eternallive.jp)

以下に示すバナー広告には「もう不安にならない」などと書いてありますが本当に「不安」を感じなくて済むような投資対象なのか検証してみます。

もう不安にならない！

**セミナー受講者
800名超えの実績！**

仮想通貨エターナルコイン

ETERNAL LIVE **今すぐチェック**

まずエターナル社の会社概要は以下のようになっています。

- >取引所名 エターナルライブ 英:ETERNALLIVE
- >運営会社 株式会社エターナルリンク 英: ETERNAL LINK Co.,Ltd.
- >本社所在地 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-7-6 晴花ビル6F
- >TEL:03-5645-3252 フリーダイヤル:0120-02-3252
- >FAX:03-5645-3253
- >代表取締役 小野寺利晃
- >資本金 7,500万円
- >主要取引銀行 三菱東京UFJ銀行
- >顧問会計士 TM総合会計事務所
- >業務提携企業 株式会社アトムソリューションズ

ここで業務提携企業として出てくるアトムソリューションズのサイトは以下にあるようです。

www.atom-solutions.jp

会社情報は以下のようになっています。

- >会社名 株式会社アトムソリューションズ
- >設立年月日 2010年5月27日
- >本社所在地 〒135-0034 東京都江東区永代2-31-16盛美堂ビル5F
- >資本金 9,500万円
- >代表者 梅澤 宗弘
- >主要取引銀行 三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店
- >顧問会計士 TM総合会計事務所
- >代表電話番号 03-5875-8367
- >FAX番号 03-5875-8437
- >お問合せ info@atom-solutions.jp
- >事業内容 システム開発・経営コンサルタント・仮想通貨事業全般

この2つの会社は地下鉄1駅分ほどの近距離にあり、使っている会計事務所も同じです。これら2つの会社は後者がシステムの開発などを行い、前者が発行換金などを行うという役割分担のようです。

さらに海外、現時点でフィリピンと香港にも拠点があることになっています。

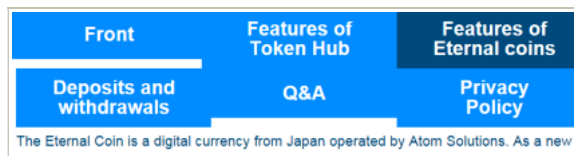
■フィリピン

- >取引所名 Token Hub
- >運営会社 CRYPTO C TRADING INC.
- >所在地 10F Pearlbank Centre 146 Valero Street, Salcedo Village, Makati 1227 Metro Manila Philippines
- >電話 '+63 2 834 6275
- >ホームページ <https://tokenhub.asia/>

■香港

- >Company ETERNAL COIN HK Co., Ltd.
- >Address Room 2912-16, 29/F Tower 2, Times Square, Causeway Bay, Hong Kong
- >Phone (852) 2159 7471
- >E-mail info@eternalhongkong.com

フィリピンのサイトにはエターナルコインは日本のアトムソリューションズが運営していると書いてあります。



>The Etenal Coin is a digital Currency from Japan operated by Atom Solutions.

香港のサーバーは何故か日本のさくらインターネットのサーバーを使っています。



エターナルコインの本拠はやはり日本と考えるべきでしょう。

そして仮想通貨が実際に機能しているかどうかで重要なのは換金出来る拠点がどれほどの数用意されているのかあるいは実際に商品やサービスを購入するのに使えるようになっていいるかどうかでしょう。まず換金出来る拠点についてはこの知恵ノートを書いている2016年3月にちょうどプレスリリースが出て新たに2つの拠点で換金を受け付けるということになったようです。



しかし現時点で新たに発表になった2つの拠点を加えてもコインの換金が可能なのはエターナルライブ社のサイトによればエターナル社以外に以下の3社、4店舗だけのようです。

■FLIP EXchange

住所 : 東京都中央区日本橋茅場町1-8-5 KKビル6階

電話番号: 03-6661-6466

URL : <https://www.flip-fortune.com/flip-exchange/>

■ブランド楽市・高田馬場店

住所 : 東京都新宿区高田馬場1-6-15 新井ビル1F

電話番号: 03-6278-9255

URL : <http://grandiour.net/company/>

■Sakura Exchange 原宿竹下通り店

住所 : 東京都渋谷区神宮前1-20-6 2F

電話番号: 03-6804-1618

■Sakura Exchange 渋谷店

住所 : 東京都渋谷区宇田川町26-9 メトロビル4F

電話番号: 03-6455-1147

URL : <http://sakura-exchange.com>

しかしこれら3社の公式サイトでコインの換金を取り扱っているという記載があるのはFLIP EXchange社のサイトだけです。ちなみに「ブランド楽市」の本業は中古ブランド品の買取、Sakura Exchange社の本業は外国人観光客向けの外貨両替業のようです。本当にこれらの店舗で扱いがあるのでしょうか？そして唯一サイトにエターナルコインの換金取り扱いを明記して

いるFLIP EXchange社でもエターナルコインを換金するには事前の予約が必要となっています。

こんな時に便利！

- 土日祝日に急な出費が・・・
- 日祝日に買いたい価格まで下がった
- 銀行が休みだから入出金ができない！

<両替イメージ>

- 両替は、当面の間は**完全予約制**とさせていただきます。

下記の予約フォームよりご予約下さい。



>両替は、当面の間は完全予約制とさせていただきます。

しかもこのFLIP EXchange社の住所はエターナルライブ社と同じ日本橋茅場町です。両社の住所をGoogleマップに入れてみると両社は110m、歩いて1分という超至近距離にあることが分かります。



日本中で5箇所しかない換金可能な店舗の内、2つが超至近距離にある意味が分かりません。この2つは本当に別個の会社なののでしょうか？またコインの換金業務だけで会社が成り立つのでしょうか？正直違和感を感じます。またたったの5箇所では換金できず、しかも全てが東京に集中している現在の体制は極めて貧弱と判断せざるを得ません。

さらにエターナルコインが現実に通貨として通用するのに関しては「エターナルコイン取扱い可能店舗一覧」なるリストがエターナルライブ社のサイトに用意されていますが掲載されているのは飲食店50店舗、Webショップ2店舗など全国で90店舗のみです。しかもリストに掲載されている会社を調べてみると本当にこれらの会社でコインが使えるのかどうか疑問を感じずにはいられないのです。

例えばリストには「Webショップ」が2つ含まれています。以下の2つです。

■ Artist Support Aid (アーティスト・サポート・エイド <http://www.asaid.jp/>)

■ Beauthy Mall (ビューシー・モール <http://beauthy.info/Mall/>)

まず前者のサイトでは何かが販売されている形跡が見つかりません。後者は一応ネット通販サイトらしき体裁が整っていますが例えば以下のキャップに示すように126円あるいは66円のボールペンを買くと送料が648円も掛かります。

	
<p>メタルボールペン</p> <p>カテゴリ 筆記用具</p> <p>価格：126円(税込)</p> <p>送料 648円</p>	<p>4色ボールペン</p> <p>カテゴリ 筆記用具</p> <p>価格：66円(税込)</p> <p>送料 648円</p>

こんな商品をこのサイトから購入する人がいるとは思えません。ちなみにアクセス数を解析出来るサイトで調べてみると殆どアクセスがないという結果が出てきます。現時点で通販サイトとして機能しているように全く思えません。



またこのビューシー・モールのサイトのトップには以下のようなバナーがあります。



>お知らせ まもなく「エターナルコイン」でお買い物できるようになります！

つまり現時点でこのサイトではコインでの支払いを受け付けていません。(2016年9月、再度確認しましたがこの「お知らせ」はそのままです。)エターナルライブ社のサイトでは既にコインでの支払いが可能というリストに入っているのはどういう理由なのでしょうかとにかく「Webショップ」2店舗については現時点でコインが有効とは言えません。

同様に飲食店などについてもランダムに調べてみるとさらに疑いを抱きたくなる事例が続々出てきます。幾つかを説明します。

■Sake&Wine GENKI

住所 〒110-0003 東京都台東区根岸1-3-20 2階

電話 080-4404-8887

https://ja-jp.facebook.com/genki.sake.wine/info/?section=hours&tab=page_info

支払い方法が「現金のみ」と明記されている。エターナルコインに関する記述なし。

住所	東京都 台東区根岸 1 - 3 - 2 0 2階 わけあり本舗ビル
営業時間	月-土: 19:30~12:00
価格帯	\$\$
公共交通機関	JR 有谷 (Uguisudani) 南口降りて徒歩1分。(橋を降りて目の前のローソンの2階)
支払い方法	現金のみ

■BBQ株式会社

住所 〒110-0016 東京都台東区台東4-7-5 CHIO御徒町502

電話 03-6806-0434

<http://bbq-corp.com/company/>

Web制作の会社らしいがWeb制作の会社に依頼する人はそもそも少ないと思われるのでコインの普及に殆ど貢献しないと思われる。またこの会社のサイトにエターナルコインに関する記述は見つからないし、この会社の住所であるマンションの1室には以下の3つの会社が同居していることになっている。

水素水ライフ (水素水販売? <http://suisosuilife.net/company/>)

inuco (犬猫ペット用サプリ販売? <http://inuco.net/rule>)

ドリームプロジェクト (業務内容不明 <http://www.dream-p.co.jp/>)

会社の実体が存在するかどうか疑問。

■目黒リセルクリニック

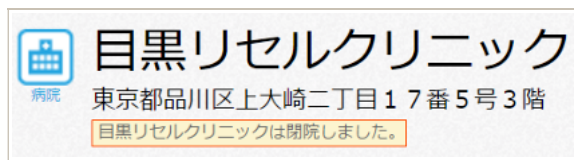
住所 〒141-0021 東京都品川区上大崎2-17-5

電話 03-5759-5150

<http://meguro-recell.com/index.html>

このURLは閉鎖されている模様。検索すると既に閉院しているという情報がネット上に見つかる。

<http://scuel.me/hospital/1310934562/>



■MJ cafe

住所 〒902-0073 沖縄県那覇市上間260-1-1F

電話 098-836-2113

<http://micafe.co/>

サイトは閉鎖されている模様。パンケーキの店のようながグルメ評価サイト(食べログ)によれば既に閉店していることになっている。

<http://tabelog.com/okinawa/A4701/A470102/47014269/>



他にも加盟店について幾つか調べてみましたが現状で確実に営業しており、店舗側のサイトでエターナルコインでの支払いが可能と明記されている例は見つかりません。そもそも利用可能な店舗が90というのは決して多い数とは言えない上に好意的に見てもかなりの水増しがあるのではないかと思います。

また例えば沖縄県の飲食店がコインでの支払いを受け付けたとして東京都内でしか換金出来ないコインをどうやって換金するのでしょうか？その為に誰かが上京して換金するのでしょうか？ネット上で換金する手段がないように思われるのに沖縄県の店舗がコインでの支払いを受け付けるということが実際に有り得るのかどうか非常に疑問です。加盟店に関しては特別な換金方法が提供されるのでしょうか？

またコインの相場は上昇しているとされているようですが、仮に10億円で発行したコインの相場が2倍になって総額20億円になった時に全てが払い戻し請求されたら誰が差額の10億円を出すのでしょうか？関連してコインの価値が右肩上がりであるという理論が不明です。アトムソリューションのサイトには以下のような記述があります。

<https://www.atom-solutions.jp/system/index.html#release>

>仮想通貨の放出について

>エターナルコインの総発行枚数は2000万枚となっております。

現在、香港、フィリピンと日本の取引所で流通しているエターナルコイン数は320万枚(2015年12月現在)となっております。弊社では、残りの84%(1680万枚)のエターナルコインを保有しておりますが、今後はこの保有しているエターナルコインを下記の2通りのルールに則り、市場に放出する事と致します。

>※エターナルライブ・Token Hub・Eternal Hongkongへの放出は既に終了しております。

これから1680万枚放出されるならその方法によってはインフレ(コインの価値の下落)が起こる可能性は濃厚です。また価値が上昇するのが確実ならば何故アトム社、エターナル社はコインを売のでしょうか？ビジネスモデルに大きな疑問があると思えません。

仮想通貨として流通しているかどうか現時点では明らかに疑問があるし、投資対象としてはもっと疑問が大きいという結論にならざるを得ません。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証1](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証3](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証4](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証5](#)

[ツイート](#)[いいね! 61](#)

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情..](#)
[仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリップ](#)
[ブ..](#)
[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか? 投資目的でビットコインなどの仮想通貨\(暗号\)通貨の..](#)
[仮想通貨による詐欺被害が相次いでいますが、その中でも凶悪な被害にあってしまいました。相手は株..](#)
[暗号通貨の価値は今後も上昇するでしょうか?](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お徳情報



アサヒの直営店で美味しいビールと料理を楽しもう!ご来店のお客様に、ポイントを進呈! <トクプレbyGMO>



Yahoo! JAPANカード<<年会費永年無料>> Tポイントをためるなら、この1枚! 最大7,000円相当のTポイント進呈

[その他のキャンペーン](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号: 9008249113Y38200

Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

障がいの有無にかかわらず すべての人にウェブサービス

ウェブ検索

YAHOO! 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ | カテゴリ | ランキング | 専門家 | 企業公式 | Q&A一覧 | 回答コーナー | 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ ● 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

:0人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証3

ライター: ado1066aet2 さん (最終更新日時:2016/10/23) 投稿日: 2016/5/22

ナイス!:3 閲覧数:9570

印刷用のページを表示する

この知恵ノートに書かれている情報は全てネット上に広く公開されている情報をまとめたものであり、自ら公開している企業の経営者情報はあっても保護しなければならない個人情報に該当するものは含んでいません。内容に誤りがあるとすれば「アドバイス」機能を使って具体的に指摘してください。

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1」、「検証2」の続きです。本稿では以下の4グループ、6社を検証しています。

- FusionCoin (フュージョンコイン fusioncoin.info)
 - Circle Coin (サークルコイン circle-coin.com)
 - Ocean Coin (オーシャンコイン ocean-coin.com/jp)
- ※以下の3社はXRCコイン(XRC Regulus coin)という仮想通貨の関連会社と思われる。
- EAST ASIA CROWD ESTATE (イースト・アジア・クラウド・エステート xrc.asia)
 - Regulus (レグルス regulus-japan-inc.com)
 - ASIAN PAY (アジアン・ペイ www.asian-pay.net)

それでは検証を始めます。

- FusionCoin (フュージョンコイン fusioncoin.info)

まず連絡先情報は以下のようになっています。

- > 運営会社
- > FUSION PARTNERS PTE.LTD
- > 10 Anson Road, #35-11 International Plaza, Singapore 07993
- > MAIL info@fusioncoin.net
- > 日本窓口
- > ワールドアセットマネジメント株式会社
- > 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル14階
- > TEL 03-5404-3824 FAX 03-5404-3401

運営会社はシンガポールの住所になっていますがシンガポールの連絡先情報は住所とメールだけで電話番号、FAX番号はありません。一方で日本の住所には電話番号、FAX番号がありますが、住所を検索してみるとバーチャルオフィス業者のRegusの拠点の住所と完全に一致しますし、FAX番号もRegusのFAX番号です。

<http://www.regus.co.jp/locations/office-space/tokyo-kamivacho-mt-building>

つまり東京の住所は明らかに架空住所です。またフュージョンコインのサイトは日本語しか表示言語が選択出来ません。シンガポールの電話番号、FAX番号がないことと併せてシンガポールの会社のサイトとは到底思えません。一方でサイトには以下のキャブに示すような記述もあります。


FusionCoinとは？

FusionCoinは、あらゆる仮想通貨(デジタル通貨)を知り尽くしたメンバーが集まって開発した、日本発の新しい仮想通貨(デジタル通貨)です。



ドメイン取得なら大塚商会/法人

もっとみる 大塚商会

グレード  :2-3

ado1066aet2さん (50件)

- [海外FX業者の検証\(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証\(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[ノート一覧]



- 閲覧数
- [偏差値とは～初心者向けのカン...](#)
 - [特殊記号・特殊文字リスト](#)
 - [照明器具の取付・交換方法...](#)
 - [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
 - [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[一覧]

ランキング対象日:2017/02/13

- [お尻や足の贅肉にさよなら、「...](#)
- 本にできない「正しい」下半身ダイエットなぜ「本にできない...
- [自動車税で「損」をしないうため...](#)
- 自動車やバイクなどを所有すると「税金」がかかりますが、そ...
- [Android向けアプリ Yahoo! JAPA...](#)
- Yahoo! JAPANウィジェットとは？ Yahoo! JAPANウィジェットは...

[役に立つノートをもっと見る]

>Fusion Coinとは？

>Fusion Coinは、あらゆる仮想通貨(デジタル通貨)を知り尽くしたメンバーが集まって開発した日本発の新しい仮想通貨(デジタル通貨)です。

ここでは「日本発」が強調されていてサイトは日本語版だけしか存在しないのにどうして運営会社はシンガポールなのでしょう？明らかに矛盾があると思えません。サーバー情報を見ても日本の「さくらインターネット」の東京にあるサーバーを使っています。やはりシンガポールの会社とは到底思えません。



シンガポールの住所もダミーである可能性は非常に濃いと判断せざるを得ません。会社の本体はシンガポールにはなく、日本にあると考えるのが妥当でしょう。しかし日本の住所も架空です。要するに連絡先情報がないことになりまして経営者情報も見当たりません。到底信用出来ません。

さらにそもそもこれは仮想通貨として何処で通用するのか情報がまるで見当たりません。例えば小売店、飲食店、通販サイトなどで通貨と同様に使えなければ「仮想通貨」とは呼べないでしょう。サイトの冒頭には以下のような文章があります。

>Fusion Coin (フュージョンコイン)とは世界中どこにいてもスピーディーに他の電子通貨に交換ができ、金で保全されている新しい仮想通貨です。

買い物をするのに他の電子通貨(仮想通貨)に交換することが必須ならばフュージョンコインは仮想通貨とは呼べないだろうし、利便性の観点からこれを購入しようとする人もおおよそ期待出来ません。最初から仮想通貨として通用する仮想通貨を買った方が明らかに賢明な選択だからです。そして購入する人が増えなければ必然的にフュージョンコインの価値の上昇など見込めるはずがありません。

>我々独自のルートで金や銀などを入手し、その貴金属などによって30%の保全がされています。

という記載も会社の連絡先情報が架空では到底信用度を高めるものとは思えませんし、Q&Aに見られる

>Q. 買ったけど価値が下がる事はあるのですか？

>A. 現在は底値での販売ですので、これ以下に価値が下がる事はありません。

といった記載も何を根拠に底値と主張出来るのか理解不能です。投資先として全く推奨出来ません。

●Circle Coin (サークルコイン circle-coin.com)

連絡先情報は以下のようになっています。

>NEOSEED CORP.

>8275 S. Eastern Ave. S-200 Las Vegas, NV89123

>TEL: 1-702-974-1775

>Email: info@circle-coin.com

>URL: <http://circle-coin.com>

>JAPAN AGENT

>ECLAT DE COEUR LLC

>TEL: +81-50-3465-9540




ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会



1ユーザー月額たったの“400円”
desknets NEO

Yahoo! JAPAN広告




ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会

メールに必要なドメインとレンタルサーバーがセットだから、だれでも簡単にすぐに…



デスクネッツネオ新バージョン解禁
desknets NEO

クラウド型グループウェアの決定版！新しくなったデスクネッツはこちら



ゲームに参加して今すぐキャンペーンに応募
JTB

今なら抽選でJTB旅行券5万円分や北陸の特産品が当たるキャンペーンを実施中。

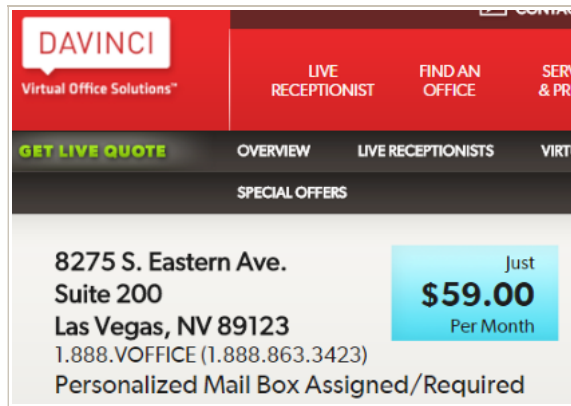
Yahoo! JAPAN広告

>Email: info@ccnavi.club

>URL: <http://ccnavi.club>

会社の住所はアメリカのラスベガスになっていますが、この住所を検索するとDavinci Virtual Office Solutionというバーチャルオフィス会社の拠点の住所と一致します。下のキャブに示すように1ヶ月59ドルで郵便物の受け取りなどを代行するようです。明らかに架空住所です。

<https://www.davincivirtual.com/loc/us/nevada/las-vegas-virtual-offices/facility-1371>



ちなみにDavinci社は日本を含む世界30カ国に拠点を持っており、日本国内にも東京都内に3つの拠点があるようです。サークルコインの真の拠点が日本国内であるとするならこれら3つの拠点のいずれかで契約を行っている可能性はかなり高いと考えられます。

サークルコインの真の拠点が日本ではないかと考えられる一つの根拠はサーバー情報にあります。サークルコインのサイトのサーバー情報を見ると以下に示すように東京所在でGMOインターネットのサーバーのようです。



これはアメリカの会社のサイトとは到底思えません。日本の詐欺グループがアメリカの架空住所を使っているだけである可能性が高いと思われます。もう一つの連絡先であるJAPAN AGENT (日本の代理店)となっているCC NAVIのサイトには「アフィリエイトプログラム運営サイト」と書いてあります。つまりこちらは従属的な組織という扱いです。



しかしアメリカがダミーと思われるのでこちらが本拠の可能性が高いと思います。CC NAVIの連絡先は以下のようになっています。

- >会社名 ECLAT DE COEUR LLC(合同会社エクラドクール)
- >設立 2012年6月
- >所在地
- >Head Office
- >〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち4-6-19 FLEXおもろまち202
- >Office
- >〒141-0022 東京都品川区東五反田5-22-37
- >TEL 050-3465-9540
- >FAX 03-4330-1136
- >EMAIL info@ccnavi.club
- >URL <https://ccnavi.club/>
- >業務内容 アフィリエイトサイト運営管理、システム開発、仮想通貨事業全般

住所は沖縄と東京の五反田になっていますが、まず沖縄の住所はライザップのトレーニングジムの住所と部屋番号まで完全に一致します。

http://www.rizap.jp/lp/20161/map/map_kyushu.html



※アドバイスを寄せてくださった方によれば現在はライザップ那覇店はおもろまち町内で移転したようです。http://www.rizap.jp/gym/detail.php?ad=J&store_id=61

>那覇市おもろまち4-16-29 カーサラピスラズリ303

さらに東京五反田の住所はOffice Circle N五反田というバーチャルオフィスの住所です。

<http://office-circle-n.com/>



両方とも架空住所の可能性が高いと判断せざるを得ません。CC NAVIのサイトにはセミナー開催の予定などが書かれています。このセミナーが勧誘の主な手段になっているようです。



そして仮想通貨について最も重要なことは他の仮想通貨の検証でも指摘してきた通り、実際に仮想通貨が仮想通貨として支払いや送金に使える体制になっているのかという点であるはずですが。サークルコインの場合には流通に関する情報が一切示されていません。支払いや送金に使える体制がないのならば仮想通貨としての将来性はゼロであり、何の価値もない、将来の値上がり可能性も見込めないと判断せざるを得ません。投資対象としては論外だと思われます。

●Ocean Coin (オーシャンコイン ocean-coin.com/jp)

発行会社はOcean's Fortune Limitedとなっていてその連絡先情報は以下にあるのみです。

住所 #1 Mapp Street Belize City, Belize C.A

E-mail: info@ocean-c.com

電話番号がありませんし、経営者情報もありません。住所は中米のベリーズになっており、検索するとオフショア会社、International Corporate Services Limited (ICS Ltd.) の住所と酷似していることが分かります。

<http://www.offshorebelize.com/contact-us/>

>#1 Mapp Street, 3rd. Floor, Belize City, Belize C.A



要するにこれはペーパーカンパニーの住所と思われ、ベリーズに会社の実体は存在しないでしょう。また公式サイト日本語版で「コイン購入」の項目を見るとお金の振込先が以下のようになっています。

お振込み先 (収納代行会社)

銀行名 : 西武信用金庫
 支店名 : 千駄ヶ谷支店(102)
 預金種類: 普通
 口座番号: 2123831
 口座名義: カ) エーティーエム

ご注意

✓ 注文金額に加え、収納代行費用として手数料4,000円が必要となります。

>お振込み先(収納代行会社)

>銀行名 : 西武信用金庫

>支店名 : 千駄ヶ谷支店(102)

>預金種類: 普通

>口座番号: 2123831

>口座名義: カ) エーティーエム

ちなみに収納代行費用として手数料4000円が別途に必要となっています。この収納代行業者、カ) エーティーエムというのはおそらく以下の会社と思われる。

<http://atm-service.co.jp/about/>

何故ベリーズの会社が日本の収納代行業者を使っているのか意味が分かりません。さらにオーシャンコインのサイトは日本語版に加えて英語版が存在しているのですが、英語版の「Buy Coin」の項目を見ると以下のキャプに示すように日本語表記のメールアドレス送信用の窓があるだけです。

これはベリーズの会社のサイトとは思えません。明らかに日本の詐欺グループによる詐欺サイトと考えていいでしょう

さらに公式サイトに書かれている情報は極めて限られているので検索するとYoutubeに勧誘目的でアップされたと思われる動画が複数存在するようです。ちなみにこれらの動画も日本語版しか見つかりません。例えば「オーシャンコイン(OCC)について」と題された動画(投稿者は「OCEAN COIN」)

<https://www.youtube.com/watch?v=YbzzOZk80L4>

によればオーシャンコインの発行枚数は15億枚、担保として集めたお金の50%を投じてフィリピンのパラオにホテルを建設する他、ハワイ、北海道の不動産にも投資するとなっています。

発行枚数	1,500,000,000 OCC
担保	50% ※パラオなどの不動産物件（ホテル契約済）
発売時期	2016年1月～2016年12月
オープン日	2017年1月予定

オーシャンコイン(OCC)について

なぜオーシャンコインは期待がもてるのか？

パラオ・ハワイ・北海道（ニセコなど）を中心とした不動産開発

中国でのオーシャンコインの販売

各事業とのコイン連携

- ・エネルギー事業
- ・ショッピングモール展開
- ・ポイント型コインの発行など

オーシャンコイン(OCC)について

パラオホテル

2015年11月契約 2018年秋頃完成予定

オーシャンコイン(OCC)について

しかしパラオのホテルが建設される場所の住所とかホテルの客室数など具体的情報は全くありません。ハワイや北海道についてはさらに情報が乏しく実際に不動産投資が行われているのか確認するすべがありません。またそもそも集めたお金の50%を投じてフィリピンのホテルを開発することが「担保」になるという説明に全く説得力がありません。

ホテルの建設に集めたお金を注ぎ込んでしまった状態でコインを買った人たちの50%以上が現金への換金を希望したらどうなるのでしょうか？また仮に不動産事業が実際に行われるとしてもホテル事業の採算が取れる保障は何処にあるのでしょうか？事業が失敗したら「担保」になるどころか大きな負債となってオーシャンコインの価格が暴落することになるのは火を見るより明らかです。これは「担保」というよりむしろ「使い込み」であると言うのが正しいと思います。「担保」というなら現金をそのまま信託銀行にでも預託するべきです。

さらにこの一連の仮想通貨の検証では実際に仮想通貨がどれほど通貨として使えるのか、現金への換金が可能になるのかを重視してきましたが、オーシャンコインの流通や換金に関する具体的な情報はほぼ皆無です。

どうやら以下のキャブにあるように2017年の1月になれば仮想通貨としての流通が始まって換金も可能になるという主張のようですが、



逆に言えば2016年の末まではコインを使って何かを購入するか現金を引き出すといったことは出来ないように思われます。少なくともそういった手段に関する情報は一切見つかりません。結論としてオーシャンコインは信頼性が著しく低く、仮想通貨としても、投資対象としても論外と結論せざるを得ません。

※知恵袋への以下の投稿によれば「エーティーエム」という収納代行業者はこれまでも多くの被害者を出しているリディアリッチ系列の詐欺グループが立ち上げたグループ企業のようなようです。

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q13159072788

これが正しければこれまでのリディアリッチ系列の投資詐欺の手口から判断してオーシャンコイン自体もリディアリッチ系列の詐欺会社である可能性が濃厚と思われる。リディアリッチについては以下の知恵ノートの「リディアリッチ」の項目を参照してください。

<http://note.chiebukuro.yahoo.co.jp/detail/n352536>

※[「検証7」](#)で検証したプラネットコインという仮想通貨はオーシャンコインと同じパラオのホテルに投資して担保とする、2017年1月にオーシャンコインに自動的に変換されるなどと称しており、同じ詐欺グループによる仮想通貨の可能性が高いです。併読されることを推奨します。

- EAST ASIA CROWD ESTATE (イースト・アジア・クラウド・エステート xrc.asia)
- Regulus (レグルス regulus-japan-inc.com)
- ASIAN PAY (アジアン・ペイ www.asian-pay.net)

互いに関連している会社のようなので3社をまとめて検証します。
まずイースト社ですがXRCコイン(XRC Regulus coin)という仮想通貨を発行しているようです。上で検証したオーシャンコインと同様に不動産をフィリピンに購入して担保にすると称しています。



連絡先情報は以下にあるだけです。

>Address: 145-157 ST JOHN STREET, LONDON ENGLAND EC1V 4PW. United Kingdom
>Web: xrc.asia
>E-mail: info@xrc.asia

まず電話番号がありません。さらにイギリスの住所は検索するとMade Simpleというバーチャルオフィス業者の住所と一致します。

<https://www.companiesmadesimple.com/project/blog/can-i-form-a-limited-company-with-out-a-registered-office/>

年間45ポンド+VAT(付加価値税)でこの住所を使えるようです。明らかに架空住所です。

What if I don't have access to a UK address?

You can use our London based (145-157 St John Street, London, EC1V 4PW) **Registered Office Service** for £45 plus VAT per year. We will forward on any official mail that we receive onto you free of charge.

さらにイギリスの会社なのにサーバーは大阪です。



イギリスの架空住所を使っていますが日本の詐欺グループによる幽霊会社と考えるのが妥当でしょう。フィリピンのダバオという町に不動産を購入する、ダバオの不動産価格は間違いなく上昇すると延々と説明されていますが具体的にフィリピンで不動産を購入してどのように活用して利益を出すのか不明です。単に根上げりが確実だから買って置いて転売するという地上げみたいなのをするつもりでしょうか？



上で検証したオーシャンコインの項目でも書きましたが不動産の様な直ぐに換金することが困難である上に確実に収益が上げられるとは限らない投資に仮想通貨を売って得た現金を注ぎ込むことが「担保」になるという説明には説得力がありません。これは「担保」ではなく「使い込み」と言うべきです。仮に不動産への投資が実際に行われるとしても、不動産投資が失敗すれば仮想通貨は価値の裏づけを失って価値が暴落することになるはずですし、そもそも本当にフィリピンの不動産が妥当な価格で購入されているのか確認することが困難です。イギリスの住所が架空であることなどを考えると信頼性は低いとしか言い様がありません。

レグルス社のサイトには以下のキャブに示すようにイースト社のサイト(<http://xrc.asia/>)へのリンクが用意されていてこの2社が関連していることが示されています。



また仮想通貨事業を行っているとして以下のような記載があります。

- >フィリピンのダバオの不動産を担保にした仮想通貨『XRC』を取り扱っています。
- >XRCを通して、1口50万円からの小額海外不動産投資ができます。
- >1年間で1.5倍～2倍の資産価値の上昇を目指しています。
- >XRCの特徴として、今後経済発展が高い確率で見込まれ将来性を持つダバオの不動産が担保であることが挙げられます。

明らかに投資名目で資金を集めているのに金融商品取引業者の登録リスト(<http://www.fsa.go.jp/menkyo/menkyoi/kinvushohin.pdf>)に該当がありません。違法な無登録業者と考えられます。また仮想通貨を介した不動産への投資であるという主張のようです。しかしここでも具体的な投資対象となる不動産の詳細情報は記載がありません。またレグルス社の連絡先情報は以下にあるのみです。

>会社名 株式会社レグルス
>設立 2014年7月9日
>所在地 東京都港区六本木 7-8-10 ワールドシガレットビル 5F
>資本金 300万円
>代表者 今村祐紀

電話番号の記載がないのは明らかに異様です。「お問い合わせ」の項目をクリックしてもメール送信用の窓が開くだけです。これも信用出来る会社とは思えません。

もう一つの関連会社であるアジアン・ペイ社はウォレット機能を担っていると思われます。連絡先情報は以下のようになっています。

>Company Name: AsianPay Limited
>Address: Regus Plaza Level, 41 Shortland St., Auckland, 1010, New Zealand
>LICENSE: Company No.3937781
>License: No.FSP236005

住所はニュージーランドになっています。この住所を検索するとバーチャルオフィス業者のRegusの拠点の住所と完全に一致します。明らかに架空住所です。

<http://www.regus.co.jp/locations/office-space/auckland-chancery>

ライセンス番号なるものが記載されているのでニュージーランドの会社登録を検索すると確かに登録が見つかります。

<https://www.business.govt.nz/companies/app/ui/pages/companies/3937781>

>Company number: 3937781
>NZ Business Number: 9429030568587
>Incorporation Date: 30 7 2012
>Company addresses: 24 Jacinta Grove, Swanson, Auckland, 0612 , New Zealand

>Directors Showing 2 of 2 directors
>Yoshikatsu ANZAI
>Yogawest 101, 2-37-11 Yoga, Setagaya-ku, Tokyo, 1580097 , Japan
>Michael REPS
>3 Waimanu Place, Rd 6, Warkworth, 0986 , New Zealand

会社の事業内容は「Business consultant service」となっていて仮想通貨に関連する事業は届け出られていないようです。また会社登録の住所はサイトに書かれている架空住所とは異なります。そして経営者の1人は東京都世田谷区に居住する明らかに日本人らしき名前の人物になっていて、この人物がアジアン・ペイ社の100%株主となっています。

<https://www.business.govt.nz/companies/app/ui/pages/companies/3937781/shareholdings>

ちなみに世田谷の住所は不動産会社の物件情報(<http://chintai360.jp/tokyo/19406>)によれば2階建てアパートのようであり、海外に会社を持つ国際的な企業経営者がこういったアパートに実際に居住しているかどうかは非常に疑問です。総合的に判断してこれも日本の詐欺グループによる海外の架空住所を使った幽霊会社の可能性が高いと判断します。ちなみにニュージーランドの会社登録で日本人の名前が経営者として出てくるとかバーチャルオフィス業者の架空住所を使うというのはリディアリッチ系列の詐欺会社でしばしば見られるパターンです。このXRCコイン(XRC Regulus coin)を扱う3つの会社もリディアリッチ系列である可能性があるとされます。リディアリッチについては以下の知恵ノートを参照してください。

<http://note.chiebukuro.yahoo.co.jp/detail/n352536>

※「検証5」(<http://note.chiebukuro.yahoo.co.jp/detail/n386531>)で検証したプレストリップル社などXID、XNC、XIPという3つの仮想通貨を扱う一連の会社もXRCレグルスコインに関係する各社と共通点があり、同じリディアリッチ系列である可能性が高いです。参考にしてください。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証1](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証4](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証5](#)

ナイス! 3

ツイート

いいね! 12

[サークルコインのアメリカの社はDAVINCI Virtual Office Solutions という会社の...](#)

[もっと見る](#)

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...](#)

[仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリップ...](#)

[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨\(暗号\)通貨の...](#)

[仮想通貨による詐欺被害が相次いでいますが、その中でも凶悪な被害にあってしまいました。相手は株...](#)

[暗号通貨の価値は今後も上昇するでしょうか？](#)

[このページのトップへ](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号: 9008249113Y38200

Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

「万が一に備えてほしい」語り部が伝えたい思い

ウェブ検索

YAHOO! 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ | カテゴリ | ランキング | 専門家 | 企業公式 | Q&A一覧 | 回答コーナー | 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ ● 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

:0人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証4

ライター: [ado1066aet2](#) さん (最終更新日時:2016/11/14) 投稿日: 2016/4/27

ナイス!:8 閲覧数:7683

[印刷用のページを表示する](#)

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1」、「検証2」、「検証3」の続きです。本稿ではBaysia Coin (ベジコイン)、Asset Coin (アセットコイン)、True Life Coin (トゥルー・ライフ・コイン)という3つの仮想通貨に関係する4つのサイトを検証しています。

- Baysia Coin (ベジコイン日本運営事務局 [japan.baysiacoin.com](#))
- Asset Coin Japan (アセットコインジャパン [asset-coin.net](#))
- True Life Coin (トゥルー・ライフ・コイン [www.truelifecoin.com](#))
- CLUB SPARCLE (クラブスパークル [clubsparkle.com](#))

それでは検証を始めます。

- Baysia Coin (ベジコイン日本運営事務局 [japan.baysiacoin.com](#))

Baysia Coin (ベジコイン)という仮想通貨を扱っているようです。多数の関連サイトが存在しており、上記のサイトにも連絡先情報が複数出てきます。

>総運営元 Baysia Global Holdings Co.,Ltd
 >20F, C C Wu Building,302-308 Hennessy Road, Wan Chai, Hong Kong
 >Mail:info@baysia-gh.com

>日本総代理店 株式会社エス・ビー・エム
 >大阪府大阪市淀川区西中島7-14-35 大阪屋北5号館ビル5F
 >Mail:info@japan.baysia-gh.com

>開発提携先 ブルーミーインターナショナル株式会社
 >大阪府寝屋川市新家1-8-1
 >Mail:info@it-bloomy.com

>ベジ IN ジャパン Tokyo
 >東京都港区新橋6丁目4-3 ル・グラシエルBLDG. 7 4階

まず4つも連絡先があるのにいずれにも電話番号がないというのは明らかに異様です。3番目の寝屋川市の住所を調べるとこの住所には黒田スチールという会社があるようです。

<http://www.its-mo.com/search/addr/27/215/066/001/00008/00001/>

4番目の新橋の住所も1区画が「1.5~3.6坪」というレンタルオフィスようです。

<http://www.le-gratte-ciel.com/information/info.php?eid=00006>

さらに最初の「総運営元」の香港の住所も検索すると以下にあるRingobakoという日本人が経営するオフショア会社の住所と酷似しています。

<http://www.mikan-b.co.jp/corp.html>

>社名 Ringobako co. Limited / 蘋果箱有限公司(香港法人)
 >設立 2011年
 >代表者 David Akamatsu(赤松 正道)



ドメイン取得なら大塚商会/法人

もっとみる 大塚商会



グレード:2-3

[ado1066aet2](#)さん

(50件)

- [海外FX業者の検証\(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証\(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[\[ノート一覧\]](#)



閲覧数

[偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)

[特殊記号・特殊文字リスト](#)

[照明器具の取付・交換方法...](#)

[最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)

[スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[\[一覧\]](#)

ランキング対象日:2017/02/13

[Android向けアプリ Yahoo!プラ...](#)

基本的なメニュー・操作便利な使い方オススメの使い方 Yahoo!...

[Androidの標準ブラウザでYaho...](#)

はじめにAndroidの標準ブラウザの検索窓で、Yahoo!検索を...

[iphoneのSafariのブックマーク...](#)

iPhoneをiOS6にして以来Safariのブックマークが消えちゃって...

[\[役に立つノートをもっと見る\]](#)

>Address Room 2008, 20F, C C Wu Building, 302-308 Hennessy Road, Wan Chai, Hong Kong
 >Number TEL: +852-3111-2571 FAX: +852-3016-9452

この香港の住所も架空の可能性が高いと思われます。要するに4つの連絡先の内、3つには実在するかどうか疑問があります。また総運営元の「Baysia Global Holdings」で検索すると以下のサイトが見つかります。

<http://japan.baysia-gh.com/>

香港の会社のはずなのにこのサイトは日本語版しか存在しないようであり、連絡先は以下のように記されています。

>Baysia Global Holdings.Co.,Ltd.
 >CEO Shigeki Kakutani
 >Address: Prosperity Millennia Plaza 2nd Floor, 663 King's Road, Quarry Bay, Hong Kong
 >Capital: 2,000,000HKD

この住所は上に転記した「ペイジアコイン日本運営事務局」のサイトに書かれている連絡先住所と全く異なります。そして電話番号はここにもありません。経営者(CEO)は「Shigeki Kakutani」と日本人らしき名前になっています。さらにサーバー情報を見ると「ペイジアコイン日本運営事務局」のサイトと同じサーバーを使っており、サーバーの所在地は東京です。

同一サーバ上の他のウェブサイト (全3サイト) ?	
調査	ドメイン ⇅
調べる	baysiacoin.com
調べる	hk.baysiacoin.com
調べる	japan.baysiacoin.com



キャプに見えるように同じサーバー上にもう一つ香港拠点のサイト(hk.baysiacoin.com)が存在しており、英語サイトのみですが(香港の会社ならばあるべき中国語版は存在しない)香港の会社のサイトの体裁は一応整っています。しかしこのサイトでも例えば入金方法の説明を見ると以下のキャプにあるように入金先は「住友三井銀行 天六支店(大阪府)」の口座となっておりしかも口座の名義が「日本総代理店」として名前が出ていた「株式会社エス・ビー・エム」と一致するだけでなくペイジアコイン日本運営事務局の入金先と全く同じです。

Bank transfer Request deposit	Settlement by Paypal Request deposit
Sumitomo Mitsui Banking Corporation Tenroku branch Ordinary deposit account 1303502 SBM Co.,Ltd.	Paypal can be used for both debit settlement and credit settlement. It is necessary to open Paypal account in advance.

ドメイン取得なら大塚商会/法人

大塚商会

デスクネッツネオ新バージョン解禁

desknets NEO

Yahoo! JAPAN広告

ドメイン取得なら大塚商会/法人

大塚商会

メールに必要なドメインとレンタルサーバーがセットだから、だれでも簡単にすぐに…

デスクネッツネオ新バージョン解禁

desknets NEO

クラウド型グループウェアの決定版！新しくなったデスクネッツはこちら

東京電力エナジーパートナー

東京電力エナジーパートナー株式会社

あなたのライフスタイルに合ったプランをご用意しました！Webからカンタン申込

Yahoo! JAPAN広告



同じ東京所在のサーバー上にある3つ目のサイト(<https://baysiacoin.com/>)はどうかシンガポール拠点のサイトらしいです。意味が分かりませんが他にもシンガポール拠点のサイト(<https://singapore.baysiacoin.com>)が存在しているようです。いずれも英語版しか存在しないようで香港拠点のサイトと殆ど同一内容であるように見えますが振込先だけはシンガポールの銀行口座(United Overseas BankのVivo市支店)になっています。



そこで口座の名義人である「Find Asia Management Club」を検索すると以下にサイトがあるようです。日本人経営者によるコンサルタント会社(?)かと思われます。

<http://famc.find-sg.com/>

- >会社名 Find Asia Management Club Pte. Ltd.
- >代表取締役 荒屋 貴
- >設立 2015年5月29日
- >資本金 S\$250,000
- >電話 03-5533-8630
- >FAX +65 6223 7918
- >所在地 9 Raffles Place Republic Plaza #17-06 Singapore 048619
- >Email famc@find-sg.com

電話番号は何故か03局番の東京の電話番号でシンガポールの住所とFAX番号は以下の人材紹介会社と同じです。

<http://findrecruit.find-sg.com/>

- >ファインドリクルート株式会社
- >所在地 9 Raffles Place Republic Plaza Tower1 #17-06 Singapore 048619
- >電話 +65 6223 7728
- >FAX +65 6223 7918

シンガポールにある「Find Asia」社が仮想通貨の業務を行っているかはかなり疑問です。これも人材派遣会社の住所だけ利用している可能性は高いです。また香港拠点、シンガポール拠点の英語サイトには経営陣として共通して

- >CEO Shigeki Kakutani
- >Co-Founder Kenichi Fukami

といった日本人らしい名前が並んでいます。

さらに香港拠点、日本拠点のサイトで振込先の名義人になっている「株式会社エス・ビー・エム」も検索するとそれらしいサイトが見つかります。

<http://sbm-science.com/>

この会社の連絡先情報は以下のようになっています。

- >会社名 株式会社エス・ビー・エム
- >大阪オフィス 大阪府大阪市淀川区西中島7-14-35 大阪屋北5号館ビル5F
- >TEL:06-6829-6206

>FAX:06-7635-7967
 >東京オフィス 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目4-3 ル・グラシエルBLDG. 7 4階
 >TEL:03-6721-5925
 >FAX:03-6721-5926
 >代表取締役 角谷茂樹

代表取締役の角谷茂樹という名前は香港の総運営元のCEOの名前、Shigeki Kakutaniと一致します。長い説明になりましたが総合的に判断してむしろ香港の「総運営元」やシンガポールの拠点は実体のない幽霊会社の可能性が高く「代理店」という形になっている日本の拠点の方が実際には「運営元」と考えるのが妥当かと思われます。

「ベジコイン日本運営事務局」の「運営チーム」という項目には他に2ヶ所のゲートウェイ(取引所)がリストされています。

>■Baysia Kansai Gateway
 >株式会社夢現
 >【本社】兵庫県西宮市高畑町1-62 5F 2号
 >【お問い合わせ】0798-78-3434
 >【代表者】 田子森建太

>■RCJ Baysia Osaka Gateway
 >合同会社 リップル コイン ジャパン
 >【本社】大阪府富田林市甘山 2-11-8
 >【お問い合わせ】0721-65-8233
 >【代表者】 尾崎浩康

これら2ヶ所の取引所について検索するとそれぞれのサイトが見つかります。

■夢現 (<http://www.yumegen.info/>)
 ■RCJ Baysia Osaka (RCJ ベジコイン大阪 www.rcj-baysia-osaka.com)

しかし夢現のサイトに書かれている業務内容はホームページやチラシの作成などとなっていて仮想通貨を取り扱っているといった記載は見つかりません。本当にこの会社でベジコインを扱っているかどうか疑問です。さらにRCJベジコイン大阪のサイトに書かれている連絡先情報は以下になっています。

>合同会社 リップル コイン ジャパン 会社情報
 >代表者: 尾崎浩康
 >RCJ Osaka オフィス: 大阪市中央区本町 2-3-4 アソルティ本町 4F
 >RCJ サポートセンター: 大阪府富田林市
 >電話番号: 0721-65-8233

日本運営事務局のサイトに書かれている住所はこちらのサイトでは「サポートセンター」という扱いになっているようです。また大阪市中央区の住所を検索すると「NAGAYA 本町」というバーチャルオフィスの住所と合致するので架空住所と考えられます。

<http://www.nagayaoffice.com/honmachi/>

大阪府富田林市の住所も検索してみると全く同じ住所に「ハッピーチャンス企画」というビットコイン取引所が存在することになっています。尾崎某という責任者の名前も一致しています。この「ハッピーチャンス企画」の連絡先となっている電話番号は090の携帯番号、さらにメールアドレスはフリーのgmailで信用出来るようには思えません。

<http://bitcoinexchange.web.fc2.com/category-01.html>

Bitcoin Exchange ビットコイン取引所	
特定商取引に関する表記	
会社名	ハッピー チャンス 企画
販売店	Happy ネットショップ
販売責任者	尾崎 浩康
所在地	大阪府 富田林市 甘山 2-11-8
メールアドレス	happy151588@gmail.com
電話番号	090-1906-1077

さらにこの富田林の住所をGoogleストリートビューで見ると木造の民家しか見当たらず、この住所に仮想通貨の取引所があるのか疑わしいように思います。



全体としてベジコインを扱っている一連の組織には実在が疑われるようなものが多く、信頼性は非常に低いと判断せざるを得ません。またベジコインを商品やサービスの購入に使えるような記載は見つかりません。

ちなみにこのベジコインのサイトではコインを買っておけば大儲け出来る的な宣伝文句は見当たりません。代わりに東南アジア、特にインドの開発に貢献するみたいな説明が書かれています。



しかしインドでの事業の中身について具体的な情報はありません。インドで利益を期待しない慈善活動を行うのかあるいはインドで開発を行って収益を得ることを目指すのかも不明です。インドの開発に協力したい人にも、投資を考えている人にもベジコインの購入は推奨しかねるという結論にならざるを得ません。

●Asset Coin Japan (アセットコインジャパン asset-coin.net)

これは上で検証したベジコインと何らかの繋がりがるように思えます。但しこちらは慈善事業的な色合いを強調していたベジコインと違って投資としての有望性を強調しています。本格的に仮想通貨として機能する前のプレセール期間中に買えば確実に利益になると主張しています。

>アセットコインとは、金と交換できる価値の持った暗号通貨で、発売後は通貨として商品購入や送金にも使えるとても便利なコインです。現在、1月より事前にプレセールを行い、初期販売価格は、0.1ドルからスタートし 規定数になれば段階的に0.1ドルずつ価格が上がります、最終発売時には1ドルで取引所に出します。

>早ければ早いほど安く買え しかも最大10倍までは確定、さらにアジアを中心に世界中にアセットコインの宣伝を行っていく予定ですので 取引所に出るころにはそれ以上の価値になる可能性が大いに考えられます。

しかし例によって仮想通貨としての流通の実績とか価値の裏づけなどに関する情報は見当たりません。実際に仮想通貨として通用して需要が増加しなければ価値の上昇は期待出来ないはずなのに価値の上昇を確約しているのは眉唾としか思えません。「金と交換できる」という点に関しても詳しい説明がありません。

「特定商取引法に関する表記」の項目にある連絡先情報は以下のようになっています。

>アセットコインジャパン

>オフィス: 大阪市中央区本町 2-3-4 アソルティ本町 4F

>販売責任者: 尾崎浩康

>メールアドレス: info@asset-coin.net

まず電話番号がないのは異様です。そして住所と「販売責任者」はベジコイン関連拠点のRCJ Baysia Osaka (RCJ ベジコイン大阪 www.rcj-baysia-osaka.com)の所在地、代表者と全く同じです。販売責任者の尾崎なる人物の名前はサイトのドメイン情報にも登場しません。

asset-coin.net のドメイン情報 ?	
登録者	名前
	HIROYASU OZAKI
	組織名
	HIROYASU OZAKI
	郵便番号
	584-0081
	都道府県
	Osaka
	市区町村
Tondabayashi-shi	
国名	
Japan	
電話番号	
+81.9019061077	

さらに住所はベジコインの項目でも指摘したように「NAGAYA 本町」というバーチャルオフィスの住所と合致するので架空住所と考えざるを得ません。

<http://www.nagavaoffice.com/honmachi/>

アセットコインの運用主体については以下の勧誘目的と思われるサイト(<http://ihakuda.com/?p=348>)に以下のキャプに示すような記述があります。

基軸仮想通貨アセットコインの登場

さて、本題に入ります。今回去年年末からずっとおススメしているCANALビジネスの主催会社はパナマにある会社でアスリースターと言います。

ちなみにこの勧誘サイトのステマと思われる知恵袋への投稿が以下にあります。質問投稿から回答投稿まで15分以下、2分半でベストアンサー選択、さらに回答者はこれ以外に投稿がなくしかもIDの「jinhakuda0000」は勧誘目的のサイトの主催者である「白蛇仁(Hakuda Jin)」と酷似しています。これは間違いなく自作自演のステマでしょう。

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q12155841837

この知恵袋へのステマによればネズミ講方式で勧誘が行われているようです。Youtubeにも「白蛇仁」による怪しげな動画が多数アップされていてセミナー形式でも勧誘が行われているようです。照明や画質が悪くて「白蛇仁」の顔がよく分からないのが残念です。



ちなみにこの白蛇仁なる人物は「マッハ利息サービス (cybersea-main.com/lp/)」という自動売買ソフトと架空のFX会社を組み合わせた投資詐欺にも関与しているようです。「マッハ利

「仮想通貨」の検証は以下の知恵ノートを参照してください。

<http://note.chiebukuro.yahoo.co.jp/detail/n385417>

話を元に戻すとアセットコインの主催会社という「パナマのアースリースター」という会社の実体が全く不明です。「アースリースター」の綴りが分かりませんが例えば「Earthly Star (直訳すれば“地上の星”)」で検索しても該当するようなパナマの会社は全く見つかりません。そもそもそんな運営主体があるのなら日本の拠点のサイトでも公式サイトへのリンクを付けるのが当然でしょう。さらにそもそも「アセットコイン」とか「Asset Coin」でネット検索して引っかかるのは殆ど日本語のサイトなので「アースリースター」などという運営主体がパナマに本当に実在するかどうかは極めて疑問です。

ちょうど「パナマ文書」で話題になっているように租税回避地で簡単にペーパーカンパニーを作れるパナマという土地柄を考えればせいぜいパナマに名目だけの幽霊会社があるだけでアセットコインの実際上の主体は日本の詐欺グループという可能性が高いように思われます。総合的に判断してアセットコインの信用性は極めて乏しく、投資先として絶対に推奨出来ません。

● True Life Coin (トゥルー・ライフ・コイン www.truelifecoin.com)

● CLUB SPARKLE (クラブスパークル <http://clubsparkle.com/>)



トゥルー・ライフ・コイン(TLC)という仮想通貨を販売し、自社製品の購入に使えるほか、将来的に値上がり利益を得られると称しているようです。以下は前者のサイトにある記載の引用です。

>TLC(トゥルー・ライフ・コイン)はただの電子通貨ではありません。それは途方もない利益をもたらす完全なプラットフォームなのです。限らない利益を獲得しましょう。TLCをシェアすることによって利益を得られるだけでなく、クラブ・スパークルが提供する商品やサービスを購入することもできます。

クラブスパークルはTLCの独占販売権を持つ会社とされていますが連絡先情報を見ると住所や電話番号は両社のサイトで完全に同じです。

>〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-11 道玄坂セピアビル8F

>TEL 03-6427-8501

別会社というのは建前だけで実際には一つの会社と考えるのが妥当でしょう。ちなみにクラブ・スパークルのサイトはもう一つ存在するようで連絡先も同じです。

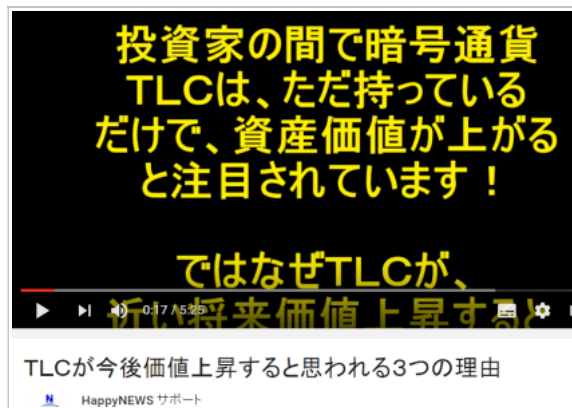
<http://www.perfection.com>

但し仮想通貨関係の記載があるのは表題のクラブスパークルのサイトだけです。第二のサイトには仮想通貨以外の化粧品、健康食品など取り扱い商品に関する記述しか見当たりません。



TLCのサイトの記載によればTLCでこれらクラブスパークルの取り扱い商品が購入出来るということになっているはずなのですがいずれのクラブスパークルのサイトを見ても扱っている商品の価格さえ見当たらず、TLCでの購入方法に関する記載は見つかりません。本当にこれらの商品を扱っていて仮想通貨で購入出来る実態があるのか疑問です。またこれ以外にはTLCという仮想通貨が商品やサービスの購入に使える店舗などの情報は見当たりません。実態として仮想通貨としての流通は皆無に近いと思われません。

動画投稿サイト、Youtubeには多数の勧誘目的と思われる動画がアップされています。例えば以下の動画(<https://www.youtube.com/watch?v=k9--FtenEME>)は「TLCが今後価値上昇すると思われる3つの理由」と題されており、TLCが値上がりする根拠なるものを挙げています。



価値が上昇する3つの理由として挙げられているのは

1. 発行枚数が限られている
2. アメリカ電子通貨市場に上場した時点でインフラが整っている
3. 中国人投資家の爆買い

となっていますが、例えば発行枚数上限が何枚なのかの様な仕組みで誰が発行枚数上限を監視しているのか情報がありませんし、インフラが整っているという第2項は意味が分かりません。中国人投資家が爆買いしてくれる根拠は中国では仮想通貨の代表格であるビットコインの流通が政府によって禁止され、資産隠しなどに困った中国人からビットコインに準じる地位を獲得する予定のTLCには需要が集まるという説明になっています。しかし中国では確かに銀行などの金融機関がビットコインを扱うことは禁止されたようですが個人としての取引は禁止されていないようです。

<https://ja.wikipedia.org/wiki/各国におけるビットコインの法的な扱い>

またビットコインの流通が中国で停止になったのならばTLCについても中国人が爆買いすれば同様に流通停止の対象になる可能性が高いはず。「中国人の爆買い」が当てに出来るから価値が上昇するという説明には全く説得力がありません。

さらにこの動画には

>独自の(TLCが通用する)オンラインショッピングモールを用意しています。
>中国の巨大オンラインマーケット「アリババ」で取り扱っている商品の一部をTLCで購入できるようにしたのです。

という説明が出てきますが、具体的にそのTLCが通用する「オンラインショッピングモール」の情報がありませんし、検索しても見つけることが出来ません。実際に仮想通貨として通用するようになり、実需が発生しなければ仮に発行枚数が限られているというのが真実であるとしても価値が上昇するとは到底思えません。会社の信頼性も極めて疑問である上に価値が上昇するという根拠は極めて薄弱と結論せざるを得ません。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証3](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証5](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証6](#)

ナイス! 8

ツイート

いいね! 96

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...](#)

[仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリップ...](#)

[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨\(暗号\)通貨の...](#)

[仮想通貨って今、すごい儲けている人が多いらしいですが、何かお勧めの仮想通貨ってありますか？ ロ...](#)

[暗号通貨の価値は今後も上昇するでしょうか？](#)

[このページのトップへ](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号:9008249113Y38200

Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

「万が一に備えてほしい」語り部が伝えたい思い

ウェブ検索

YAHOO! JAPAN 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ カテゴリ ランキング 専門家 企業公式 Q&A一覧 回答コーナー 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

:1人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証5

ライター: ado1066aet2 さん (最終更新日時:7日前) 投稿日: 2016/6/19

ナイス!:0 閲覧数:3928

印刷用のページを表示する

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1」、「検証2」、「検証3」、「検証4」の続きです。本稿では以下の2つのグループに分かれる5つのサイトを検証しています。

- ALOHA COIN (アロハコイン alohacoin.link)
- FELIZ株式会社 (フェリス株式会社 www.feliz-1.com/index.html)
- PRESTO RIPPLE [XID, XNC, XEP coin] (プレストリップル prstr.co.jp)
- Numismatic Lab [XNC coin] (xnc-uk.com)
- デジタルコインマーケット(DCM)-株式会社バード [XID coin] (store.bird-jp.com)

それでは検証を始めます。

- ALOHA COIN (アロハコイン alohacoin.link)
- FELIZ株式会社 (フェリス株式会社 www.feliz-1.com/index.html)

この2社は共にAloha Coin (アロハコイン)という仮想通貨を販売しているようです。まず前者について説明します。



これも知恵袋でステマと思われる投稿があったので取り上げることにしました。

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q12159674737

まず連絡先情報は以下のようになっています。

- >マイニング総代理店
- >GOLD OCEAN ENTERPRISE
- >ゴールドオーシャン・エンタープライズ東京オフィス
- >〒103-0015東京都中央区日本橋箱崎町20-15KYビル5F
- >TEL.03-6661-7738
- >FAX.03-6661-7438
- ><http://www.alohacoin.net>

- >正規代理店
- >株式会社JCL アロハコイン事業部



グレード:2-3

ado1066aet2さん

(50件)

- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[ノート一覧]



閲覧数

- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法 ...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[一覧]

ランキング対象日:2017/02/13

[【パズドラ】無課金ブレイドで強...](#)

無課金で、あまり無茶なりセマラをせずにパズドラで強くなり...

[Androidの標準ブラウザでYahoo...](#)

はじめにAndroidの標準ブラウザの検索窓で、Yahoo!検索を...

[幼稚園の補助金について -私立...](#)

この知恵ノートについて 私が幼稚園の補助金、「私立幼稚園就...

[役に立つノートをもっと見る]

>〒150-6018
 >東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー18階
 >TEL 03-5789-5770
 >FAX 03-5789-5780
 >e-mail: info@alohacoin.link

正規代理店のJCLという会社の渋谷区恵比寿の住所を調べるとバーチャルオフィス業者の [Servcorpの拠点の住所](#)と一致します。つまり架空住所です。

一方、総代理店のゴールドオーシャン社の住所を検索すると住所が完全に一致するだけでなく電話番号とFAX番号まで共通するフェリス(FELIZ)株式会社という会社が存在するようです。これが表題に掲げた2つ目の会社です。

<http://www.feliz-1.com/annai.html>

■会社名	FELIZ株式会社
■郵便番号	〒101-0032
■住所	東京都中央区日本橋箱崎町20-15-5F
■電話番号	TEL:03-6661-7738
■FAX番号	FAX:03-6661-7438

[紹介資料](#)

このフェリス社のサイトにはビジネスモデルなるものに関する説明がありますが

Green Tea Business In Hawaii 自己投資型ハワイ ビジネス

ハワイビジネスのご案内
アロハ デジタルコイン・緑茶増苗ビジネス

リピート毎にポジションが増える!!

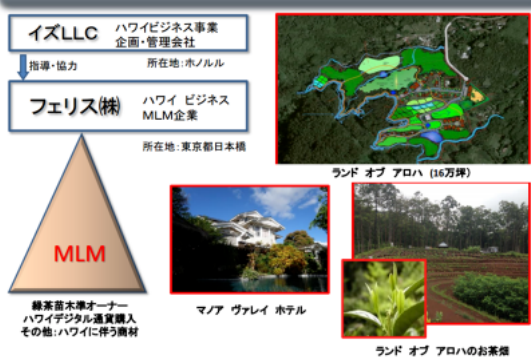
- 世界的な日本食ブームに伴い、緑茶の需要も年々高まっています。
- 毎月、税込5,400円で緑茶の苗木と電子通貨 ——アロハコイン——を購入頂きます。
- 最新のデジタル技術により、ハワイ王国の旧通貨が、電子暗号化(仮想通貨として復活しました。
- アロハコインによってハワイにおけるさまざまなサービスを受けることができる様になります。(サービスの例: ホテル・エステの割引制度、ウエディングなど。また、将来的にコインの値上がりが見込めます。)



新茶葉 | ランド オフ アロハ | マノア ヴァレイ ホテルと エステスペース

FELIZ 株式会社
Copyright ©2015 Group Foresight All Rights Reserved

Business Scheme ビジネス スキーム



イズLLC ハワイビジネス事業 企画・管理会社
所在地: ホノルル

↓指導・協力

フェリス(株) ハワイ ビジネス MLM企業
所在地: 東京都日本橋

ランド オフ アロハ (16万坪)


マノア ヴァレイ ホテル

ランド オフ アロハのお茶畑

緑茶苗木準オーナー
ハワイデジタル通貨購入
その他: ハワイに伴う商材




ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会 [もっとみる](#)



ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会
ビジネスに最適なco.jpドメインを0円で取得可能!

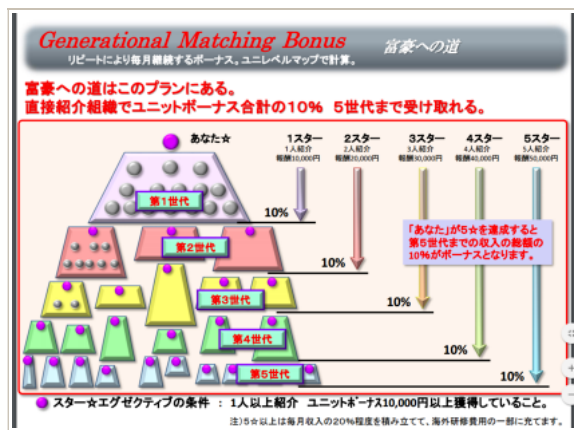


デスクネッツネオ新バージョン解禁
desknets NEO
クラウド型グループウェアの決定版! 新しくなったデスクネッツはこちら



旅行券5万円分や北陸特産品が当たる
JTB
今なら抽選でJTB旅行券5万円分や北陸の特産品が当たるキャンペーンを実施中。

Yahoo! JAPAN広告



フェリス社自身を「MLM企業」つまり「マルチレベルマーケティング企業」と自称しています。要するに引っかかってきたカモに誰かを勧誘したら報奨金を出すと煽って次のカモを勧誘させるマルチ商法方式で勧誘を行っているようです。ちなみにアロハコインのサイトの「Who IS」情報は隠匿されていますが、フェリス社の「Who IS」情報はどれほど信用出来るかは別として閲覧可能になっていて以下に示すように横浜在住の人物が登録者になっています。

feliz-1.com のドメイン情報 ?	
登録者	名前
	makoto ishiyama
	組織名
	makoto ishiyama
	郵便番号
	247-0009
	都道府県
	Kanagawa
	市区町村
	Sakae-ku Yokohama-shi
国名	
Japan	
電話番号	
+81.9031359665	
Email	
gold_jshiyama@ybb.ne.jp	

仮想通貨としてはハワイでのみ流通しており、将来的には日本でも流通させるということになっています。しかし本当にハワイで既に流通しているかどうかについては疑問です。アロハコインによる支払いを受け付けている会社としていずれもハワイのホテル、エステ・クリニック、ジュエリー(宝石)店といった会社、店舗の名前が挙げられていますが、「導入決定店舗」という表現になっていて既に使用可能になっているかどうか極めて不明確です。

【使えるお店】
導入決定店舗
ManoaValleyInnホテル
Jujubeエステ・クリニック
RHHJジュエリー、他
日本の店舗も順次募集開始

それぞれの会社、店舗について調べてみるとそれぞれに公式サイトらしきものが見つかりますから実在する会社、店舗であることは事実としても仮想通貨による支払いを受け付けているとか導入が決定しているといった記載はいずれのサイトにも見つかりません。

<http://www.manoavalleyinn.com/>
<http://www.jujubehawaii.com/>
<http://www.rhhi.com/>

さらに「アロハコイン」あるいは「Aloha Coin」をネット検索しても引っかかるサイトは殆どが日本語で書かれたサイトばかりです。実際には「Aloha Coin」で引っかかる英語のサイトは存在

していても例えばハワイ州で営業しているコレクション用の古銭を扱う古銭商など仮想通貨とは全く関係のないサイトばかりです。アロハコインがハワイで流通している実態があるかどうか極めて疑問と考えざるを得ません。また日本での流通については「日本の店舗も順次募集開始」とあるだけです。換金の方法に関する情報も明確に示されていません。

そもそもアロハコインはハワイ独立自治国「Independent & Sovereign Nation State of HAWAII」を支援するなど称してハワイ発祥であることを強調していますが、このハワイ独立支援の為にアロハコインの募集を行っているとする「ネイティブコミュニティ支援協会」のサイト(<http://native-csa.jp/>)



に書かれている連絡先は名古屋の住所(電話番号は無し)になっています、

>〒464-0062

>愛知県名古屋市千種区池下1-4-15 6C

>mail : info@native-csa.jp

サーバーも東京、サイトの登録者も岡山在住の日本人としか思われぬ名前です。

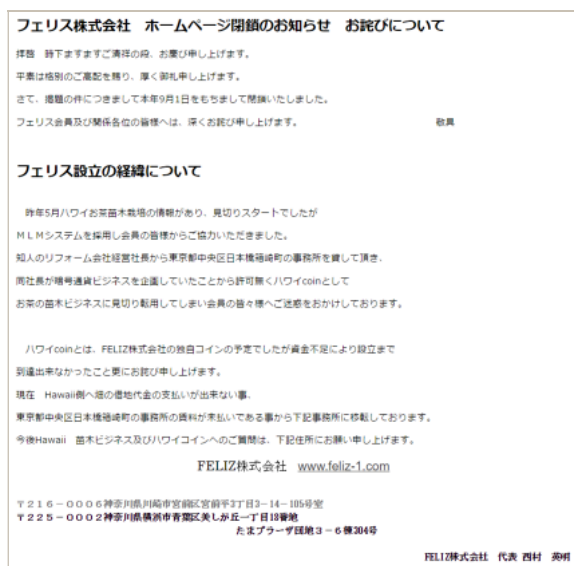
国名	地域名	都市名
Japan	Tokyo	Tokyo

native-csa.jp のドメイン情報	
登録者名	EIICHI TSURUNO
ドメイン名	NATIVE-CSA.JP
公開連絡窓口	名前 EIICHI TSURUNO
	Eメール ellieboss3@gmail.com
	郵便番号 700-0933
	住所 Kita-ku Okayama-shi 1-5-7 Okuda
	電話番号 086-231-3515

ハワイ発祥という主張には信憑性が全く感じられません。むしろ日本の詐欺グループがハワイ発祥という名目で勝手に立ち上げた詐欺であり、ハワイでも流通の実態がない名目だけの仮想通貨と考えざるを得ません。少なくとも現時点でこれが仮想通貨として広範に流通するかどうか非常に疑わしく投資対象として全く推奨出来ません。

※付記1

2017年2月に表題の2つのサイト、ALOHA COIN (アロハコイン alohacoin.link)、FELIZ株式会社 (フェリス株式会社 www.feliz-1.com/index.html)は共に閉鎖されていることを確認しました。特に後者のサイトにはこの会社が「ハワイCoin」という仮想通貨(?)の発行を名目に資金を集めていたけど結局は発行まで至らず、投資した人に損害を与えたことを謝罪するみたいなことが書いてあります。



>ハワイcoinとは、FELIZ株式会社の独自コインの予定でしたが資金不足により設立まで到達出来なかったこと更にお詫び申し上げます。

もう一方のALOHA COIN (アロハコイン alohacoin.link)のサイトにはサイト閉鎖後は以下の3つのサイトに情報を出すかとあります。

><http://alohacoin.club>

><http://alohacoin.info>

><http://alohacoin.net>

しかし最後のサイトは既に閉鎖されており、ALOHACOIN CLUB (アロハコインクラブ)という最初のサイトにはアロハコインが使用可能な店舗のリストなるものがあるように見えますが実際には以下に示すように「現在調整中です。」と書いてあるだけです。結局実際にアロハコインが使用可能な店舗などは全く確認出来ません。



※付記2

アロハコインはイープロテクションズという送金会社を中心とする詐欺会グループの一角である可能性があります。詳しくは別の知恵ノート「[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)」のE PROTECTIONS (イープロテクションズ www.e-pro.sg)およびGlobal Fintech Foundation (グローバル フィンテック ファンデーション gff.or.jp)の項目を参照してください。またアロハコインに関する記述のあったグローバル フィンテック ファンデーションには一時期アロハコインに関する記述がありましたが現在ではGARUDA-Coin (ガルーダコイン)という類似の仮想通貨の販売を開始したようです。[[検証14](#)]のGlobal Fintech Foundation (グローバル フィンテック ファンデーション gff.or.jp)の項目を参照してください。アロハコイン関連のサイトが続々閉鎖されているようなのでガルーダコインを新たな詐欺の材料の後継にするつもりなのではないかと考えざるを得ません。

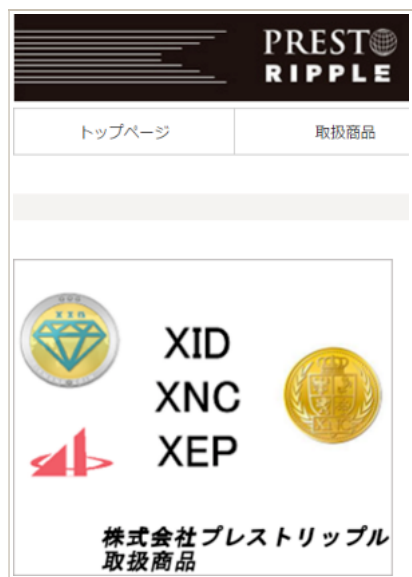
●PRESTO RIPPLE [XID, XNC, XEP coin] (プレストリップル prstr.co.jp)

●Numismatic Lab [XNC coin] (xnc-uk.com)

●デジタルコインマーケット(DCM)-株式会社バード (store.bird-jp.com)

この項目は[知恵袋への質問投稿](#)に対する回答として書いたものです。

まずプレストリップ社はXID、XNC、XEPという3種類の仮想通貨を並べて販売しています。Numismatic Lab (直訳すれば貨幣学研究室)というサイトはその3種の内、XNCの元締めのような役割を担っていることになっているようです。最後のデジタルコインマーケットはXIDを販売しているようです。取り扱っている仮想通貨が重複しているのでまとめて検証します。



まずプレストリップ社の連絡先情報は以下のようになっています。

- >社名 株式会社プレストリップル
- >設立年月日 平成26年12月11日
- >資本金 100万円
- >代表者 代表取締役 小山好文
- >サポートセンター 〒335-0001 埼玉県蕨市北町1-21-12-604
- >TEL:048-432-9997(代表)
- >FAX:048-432-9997
- >取引銀行 みずほ銀行 横浜駅前支店
- >事業内容 仮想通貨販売、仮想通貨ユーザーの環境整備

住所は「サポートセンター」の住所となっています。これは本社が別に存在するような意味に解釈出来るように思うのですが、「サポートセンター」の連絡先しか書かれていない点にはかなり違和感があります。検索するとこの住所には「エステスクエア蕨」という分譲マンションがあるようです。「サポートセンター」は分譲マンションの一室ということになります。

<http://www.rehouse.co.jp/mansion/popular/ABM0002657/>

3種類の仮想通貨の説明は以下のようになっています。かなり長いですがそのまま引用します。

■XID (インターナショナルダイヤモンド)

>従来の価値記録(暗号通貨)にはない、“資産価値の創造と保存”に特化した価値記録(暗号通貨)です。オープン後は、資産価値の高いダイヤモンドとの現物交換が可能で、価値記録(暗号通貨)自体の発行枚数も限定されているので、価格の上昇が見込める価値記録(暗号通貨)です。

- >発行枚数 67,000,000XID
- >担保 30%程度
- >オープン日 2016年初旬を予定
- >2015年3月から先行販売開始

>限定販売終了後(オープン後)のサービス

- >・お客様のアジアンペイの口座にてXIDの両替、及びゲートウェイにて売買が可能になります。
- >・研磨済み鑑定証付きダイヤモンドと交換可能。
- >・既製品(指輪、ネックレス等)をXIDで購入可能。更に、稀少ダイヤモンドとも交換可能。

■XNC (アンティークコイン)

>従来の価値記録(暗号通貨)にはない、“資産価値の上昇”に特化した価値記録(暗号通貨)です。希少価値の高いアンティークコインとXRPを保有していく事により、担保価値の上

昇が大きく見込めます。担保価値が上昇すれば、価値記録(暗号通貨)自体の価格の上昇にもつながります。オープン後は、資産価値の高いアンティークコインとの現物交換が可能です。

- >発行枚数 120,000,000XNC
- >担保 30%程度(内10%はXRP)
- >オープン日 2016年秋頃を予定
- >2015年8月から先行販売開始

- >限定販売終了後(オープン後)のサービス
- >・NGC社又はPCGS社鑑定済みのスラブケースに入れたアンティークコインが購入可能。
- >・お客様のアジアペイの口座にてXNCの両替及びゲートウェイにて売買が可能になります。

- >■XEP(東南アジア)
- >フィリピンでの不動産投資及び、レンディング事業を軸に東南アジア投資を行い、オープン後は“半年ごとに収益分配が受けられる”画期的な価値記録(暗号通貨)です。不動産価値の上昇が見込める為、担保価値の大幅な上昇が見込め、さらにレンディング事業の収益分配を定期的(初回が2016年12月を予定。その後月ごとに配当)に受けられるので、価格の大きな上昇に期待が持てる価値記録(暗号通貨)です。

- >発行枚数 50,000,000XEP
- >担保 50%程度
- >オープン日 2016年年末を予定
- >2015年8月から先行販売開始

- >限定販売終了後(オープン後)のサービス
- >・お客様のアジアペイの口座にてXEPの両替及びゲートウェイにて売買が可能になります。
- >・東南アジアの物件等をXEPで買える様にする構想もあります。
- >・不動産売却時に一部買取も考えております。

まず3つの仮想通貨に共通してアジアペイという会社の口座で運用するという記載が出てきます。このアジアペイという会社は既に「[検証3](#)」で取り上げたXRCコイン(XRC Regulus coin)という仮想通貨に関して登場した詐欺会社と同じ会社と思われる。従ってこれら3つの仮想通貨を発行しているのはXRCコインを発行している詐欺グループと同じである可能性が高いと考えるのが自然です。この点に関してはさらに以下で検証します。

3つの仮想通貨に関する検証に戻ると要するにこれら3種類の仮想通貨の売り上げの一部をダイヤモンド、アンティークコイン、フィリピンの不動産に投資して担保とするという主張ですが、これが事実であるとしても仮想通貨の価値担保になるかどうかは極めて疑問です。いずれも即時に換金するのが難しい資産ですし、勿論値下がり可能性もあります。仮想通貨を買った人の多くが現金への換金を望んだら投資対象を即時に換金しなければならないはずなので話になりません。そもそもこれらの資産に本当に投資しているのか確認のしようがありません。例えばフィリピンの何処にあるどんな不動産物件を投資対象にしているのかなどという具体的な情報は一切見当たりませんし、こんな投資をするのは担保価値の保全ではなく単なる「使い込み」です。

そもそも3つの仮想通貨の内、XIDとXEPについては運営主体さえ情報が見つかりません。プレストリップルはあくまでも販売元という主張のようであり、誰がダイヤモンドやフィリピンの不動産を吟味して投資を行っているのか不明です。唯一XNCについては運営主体らしいものが検索で見つかります。それが表題に加えた2つ目のサイト(xnc-uk.com)を運営しているNumismatic Labという会社です。



Numismatic Labの連絡先情報は以下のようになっています。

>会社名 Numismatic Lab Ltd.
 >会社番号 9686313
 >問い合わせ先 support@xnc-uk.com
 >ADDRESS 20-22 Wenlock Road, London, England

住所を検索するとこの住所はMade Simpleというバーチャルオフィスの住所です。つまり架空住所です。

<https://www.madesimplegroup.com/>

そもそも「Numismatic Lab Ltd.」と英語の会社名で住所もイギリスなのにこのサイト(xnc-uk.com)は日本語でしか表記出来ないのは明らかに茶番です。イギリスの会社は明らかにダメーで実際には日本国内の詐欺グループが運営していると考えるのが妥当でしょう。

会社番号が書いてあるので検索すると確かにイギリスに会社登録はあるようですが

<https://beta.companieshouse.gov.uk/company/09686313/officers>

香港の「UNITED KINGDOM SECRETARIAL SERVICES LIMITED」というオフショア会社らしき会社を仲立ちにして香港在住の中国国籍の人物と日本在住の日本国籍の人物が経営者として名前を連ねています。

>Filter officers
 >UNITED KINGDOM SECRETARIAL SERVICES LIMITED
 >Correspondence address 1/F, No.25 , Lane-7th, Po Sheung Tsuen, Sheung Shui Wai, Sheung Shui, Hong Kong, Hong Kong, 0000HK

>LAI CHIU, Yim
 >Correspondence address 1/F, No.25 , Lane-7th, Po Sheung Tsuen, Sheung Shui Wai, Sheung Shui, Hong Kong, Hong Kong, 00000
 >Role Director
 >Nationality Chinese
 >Country of residence Hong Kong

>YUICHI, Ito
 >Correspondence address 20-22, Wenlock Road, London, England, N1 7GU
 >Role Director
 >Nationality Japan
 >Country of residence Japan

但し「YUICHI, Ito」という日本在住であるはずの日本人の住所は「Numismatic Lab社」の住所と同じイギリスのバーチャルオフィスの住所になっています。さらにこの「YUICHI Ito」という人物は全く同じバーチャルオフィスの住所を使ってEAST ASIA CROWD ESTATE LTD (09686329)という会社の経営者にもなっています。

<https://beta.companieshouse.gov.uk/officers/pZdgl69IALQ9VCFVcR6geC9zcVM/appointments>

Ito YUICHI		
Filter appointments <input type="checkbox"/> Current appointments		
Total number of appointments 2		
Date of birth October 1984		
NUMISMATIC LAB LTD (09686313)		
Company status Active	Correspondence address 20-22, Wenlock Road, London, England, N1 7GU	
Role Director	Appointed on 14 July 2015	Resigned on 14 March 2016
Nationality Japan	Country of residence Japan	Occupation Director
EAST ASIA CROWD ESTATE LTD (09686329)		
Company status Active	Correspondence address 20-22, Wenlock Road, London, England, N1 7GU	

このEAST ASIA CROWD ESTATE LTDという会社は既にアジアンベイという詐欺会社との繋がりで登場したXRCコイン(XRC Regulus coin)という仮想通貨を発行している会社です〔[検証3](#)〕。つまりXNCという仮想通貨を発行している業者とXRCコイン(XRC Regulus coin)を発行している詐欺グループとの繋がりを示す情報が再度出てきたことになります。

さらに以下に示すようにXNCコインの発行元であるNumismatic LabのサイトとXRCコインの発行元であるEAST ASIA CROWD ESTATEのサイトには丸いアナグラム様のデザインが多用されている共通点があります。これも同じ詐欺グループによる詐欺サイトであることを示していると考えられます。

Numismatic Lab [XNC coin] のサイトより



EAST ASIA CROWD ESTATE [XRC Regulus coin]のサイトより



さらに〔[検証3](#)〕ではオーシャンコインやXRC レグルスコインについてリディアリッチ系列という巨額の被害を出している詐欺グループの関与を示す情報があることを指摘しましたが、ここで検証しているXID、XNC、XEPという仮想通貨を販売しているのもリディアリッチ系列との関連があると思わせる情報があるようです。

例えばXNCコインで検索して投資セミナーの様子をレポートしているサイトを見つけましたがXNCコインへの投資に関して講師が以下の様な説明をしたと書かれています。

講師 収納代行はエーティーエム社。ここが銀行の資金庫に回ってます。その会社（銀行？）がどこかというのは非公開にしています。教えるのはリスクなので。ただ（アンティークコインを）いつ買ったか、いくら買ったかは情報として公開されています。ブロックチェーン上で。

「収納代行を行うエーティーエム社」というのが出てきますがこのエーティーエムという収納代行業者はオーシャンコインの検証でも登場しており、リディアリッチ系列の詐欺グループが立ち上げたグループ企業とされています。

<http://note.chiebukuro.yahoo.co.jp/detail/n385078>

リディアリッチについては以下の知恵ノートの「リディアリッチ」の項目を参照してください。

<http://note.chiebukuro.yahoo.co.jp/detail/n352536>

ダイヤモンドを担保として購入しているという仮想通貨、XIDを販売しているのが3つ目に取り上げたデジタルコインマーケット(DCM)です。これは株式会社BIRD（バード bird-jp.com）という会社が運営しているようです。まず「株式会社バード」の会社概要は以下のようになっています。

>商号 株式会社バード
>本社 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-32-9 深山ビル102号
>TEL 03-6661-9911 FAX 03-6661-9910 E-MAIL support@bird-jp.com
>ホームページ <http://bird-jp.com/>
>設立 2012年10月

業務内容を見ると海外不動産紹介などとあり、マレーシアとフィリピンを縄張りとしているようです。XEPという仮想通貨はフィリピンの不動産を担保にしているという主張ですが系列と思われる株式会社バードがフィリピンの不動産購入に囁んでいるのかもしれませんが。

バードの住所を検索してみると面積11.64坪(38.48m²)の事務所用物件です。あまり大規模な会社とは思えません。

http://www.oasis-estate.jp/db/detail_12711/

デジタルコインマーケットの「特定商取引法に基づく表記」は以下のようになっています。

- >販売業者 株式会社DCM
- >運営統括責任者名 田淵静也
- >郵便番号 103-0013
- >住所 東京都中央区日本橋人形町1-11-12 リガーレ日本橋人形町アネックスB204
- >電話番号 03-5645-3843
- >公開メールアドレス (空欄)
- >ホームページアドレス <http://store.bird-jp.com>

ここにある住所を検索すると部屋番号まで同じ住所を使っている会社が少なくとも3つ存在するようです。

■ JUPITER LIMITED LIABILITY COMPANY

<http://www.iupitor-llc.com/company.html>

■ 株式会社家族介護

<http://www.kazokukaigo.co.jp/organization.html>

■ 株式会社Jfbs (JAPAN FOOD BRANDING SYSTEM)

<http://jfbs.jp/companyinfo/>

加えて「リガーレ日本橋人形町」という建造物の公式サイトにはフロアガイドがあり、問題の「アネックスB204」という部屋には教育事業・託児・コンサルティングを業務とする「JBM株式会社」という会社が入居していることになっています。

<http://legarenyocho.iimdo.com/フロアガイド/リガーレ日本橋人形町-アネックス棟/>



部屋番号まで同じ住所に投資関連、介護、日本食品のブランド化、教育事業など業種もバラバラな会社が共存しているとは極めて考えにくく、実際にこの住所に「デジタルコインマーケット」が実在しているかどうか極めて疑わしいです。

さらにバードのサイト(<http://bird-jp.com/dcm/>)にも以下のキャプに示すようにアジアンベイというリディアリッチ系列と思われる会社の名前が出てきます。



そしてこれら3つの仮想通貨は実際の商品やサービスの購入に使えるのかに関して全く情報が見つかりません。仮想通貨としての実態が全くない名前だけの仮想通貨と言わざるを得ません。

総合的に判断してこれら3種類の仮想通貨(XID、XNC、XEP)は全く信用出来ません。非常に悪質な投資詐欺を繰り返しているリディアリッチ系列の詐欺の可能性が極めて高く、投資対象にするべきではないと結論せざるを得ません。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証3](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証4](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証6](#)

ナイス! 0

ツイート

いいね! 1

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...](#)

[仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリップ...](#)

[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨\(暗号\)通貨の...](#)

[はじめまして、ヤマダと申します。仮想通貨の投資詐欺について、6ページに渡り検証されていたのを拝...](#)

[仮想通貨って今、すごい儲けている人が多いらしいですが、何かお勧めの仮想通貨ってありますか？ ロ...](#)

[このページのトップへ](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号: 9008249113Y38200
Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

「万が一に備えてほしい」語り部が伝えたい思い

ウェブ検索

YAHOO! 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ | カテゴリ | ランキング | 専門家 | 企業公式 | Q&A一覧 | 回答コーナー | 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ ● 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

:3人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証6

ライター: ado1066aet2 さん (最終更新日時:2017/1/3) 投稿日: 2016/6/22

ナイス!:6 閲覧数:20042

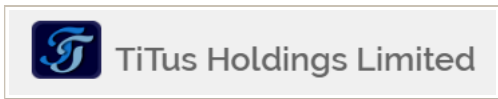
[印刷用のページを表示する](#)

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1」、「検証2」、「検証3」、「検証4」、「検証5」の続きです。本稿では以下の4つのグループに属する5つのサイトを検証しています。

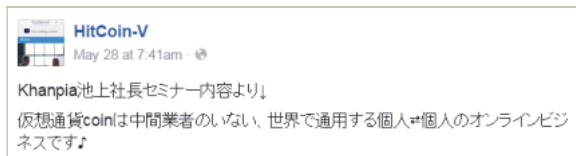
- TiTus Holdings Limited [ヒットコイン] (タイタス・ホールディングス tituslimited.com)
- 48Holdings [クローバーコイン] (よつばホールディングス www.48hd.co.jp)
- One Coin Ltd (ワンコイン www.onecoin.eu)
- One Coin JAPAN (ワンコインジャパン onecoinjapan.blogspot.com)
- Alpha Line International [アトムコイン] (アルファラインインターナショナル g-cloud-coin.com)

それでは検証を始めます。

- TiTus Holdings Limited [Hit Coin] (タイタス・ホールディングス tituslimited.com)



Hit Coin (ヒットコイン)という仮想通貨を販売しているようです。主にセミナーの開催で勧誘が行われているようでネット上には情報があまりありません。それでも例えばFacebook上には以下のような記載があります。一部抜粋して転載します。



>4/28に池上社長がhitcoinの話聞いてます。その時0.1円、スタート時の8倍になってました。すでにhitcoinはビットコインと変えられます♪出口がある、お金になる、ということです。>ビットコインは今48000円~56000円ほど。2~3倍はあってもビットコインが今から50~100倍になる可能性は正直難しいと私は思います。だからこそhitcoinで50~100倍に可能性と期待で大きく勝たにきました。中国マーケットターは100円にするとっています。目標100円で。0.1円が100円に(≧▽≦)何倍か?(´艸`)

何を根拠にしているのかさっぱり分かりませんがとにかく100倍になる可能性もあって大儲け出来るという話らしいです。

公式サイトにある連絡先は以下のようになっています。

>TiTus Holdings Limited
>10/F, Miramar Tower, 132 Nathan Road, Tsim Sha Tsui, kowloon, Hong Kong
>titusholdingslimited@gmail.com

まず電話番号がありません。さらにメールアドレスはフリーで使えるGoogleのgmailですし、香港の住所も検索するとバーチャルオフィス業者、Regusの拠点の住所と完全に一致します。明らかに架空住所です。

法人向けノートパソコンが3万円台から
今すぐチェック 日本HP

グレード :2-3

ado1066aet2さん

(50件)

- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[\[ノート一覧\]](#)

閲覧数

- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[\[一覧\]](#)

ランキング対象日:2017/02/13

[【バズドラ】無課金プレイで強...](#)

無課金で、あまり無茶なりセマラをせずバズドラで強くなり...

[結婚してから発覚しました!](#)

[爪が薄い、弱い...そんな人...](#)

爪を健康的に育成するには条件がありますので、まず↓↓こちら...

[\[役に立つノートをもっと見る\]](#)

<http://www.regus.co.jp/locations/business-centre/hong-kong-miramar-tsim-sha-tsu>

そしてビットコインが実際に仮想通貨として何処で通用するのか、あるいは換金の方法について一切の情報は見つかりません。需要が生まれなければ価値が上昇するはずがありません。値上がりするという主張の根拠は全くないと思われません。結論としてこれは非常にお粗末なレベルの低い詐欺と判断せざるを得ません。

●48Holdings [Clover Coin] (よつばホールディングス www.48hd.co.jp)

Clover Coin (クローバーコイン)という仮想通貨を販売しているようです。これもネズミ講方式やセミナーで勧誘を行っているようでネット上には情報が少ないです。サイトを見ると以下のキャプに示すように「ホーム」「会社情報」「業務内容」「お問合わせ」と4つの項目が並んでいますが実際には「業務内容」「お問合わせ」の2つの項目はクリックしても何も繋がっておらずダミーです。非常に情報の乏しいサイトとしか言い様がありません。



「会社概要」にある連絡先情報は一応以下のようになっています。

- >社名 48ホールディングス株式会社 (英語名: 48Holdings Inc.)
- >所在地 〒060-0052 北海道札幌市中央区南2条東1丁目1-13 南2条ビル3F
- >電話&FAX TEL 011-210-4848 FAX 011-210-4849
- >設立年月日 平成5年11月5日
- >事業内容 独自仮想通貨の発行と販売

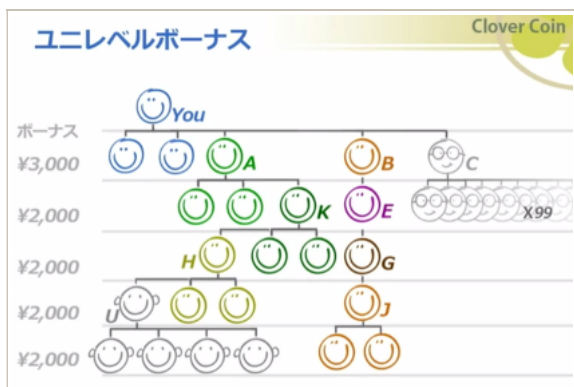
サーバー情報を見るとXSERVERという格安レンタルサーバー会社のサーバーで同じサーバー上に134のサイトが共存しています。とてもではありませんがセキュリティを重視すべき金融あるいは投資関係の会社のサイトとは思えません。

商品やサービスの購入に使えるのか、仮想通貨として実際に機能するのかについては全く情報が見つかりません。仮想通貨として通用していないのならば需要が発生する訳がなく、市場価格が上昇するはずもありません。

さらに検索すると某動画サイトに「クローバーコイン報酬プラン」と題する動画(<https://vimeo.com/159025778>)がアップされています。この動画のキャプを以下に示しますがまず集めたお金の20%をリップルコインという別の仮想通貨の購入に充当し、運営経費に20%、残りの60%は販売報酬原資にするとされています。



さらに動画には以下のような説明が出てきます。



法人向けノートパソコンが3万円台から
日本HP

ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会

Yahoo! JAPAN広告

ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会
ビジネスに最適なco.jpドメインを0円で取得可能!

法人向けノートパソコンが3万円台から
日本HP
様々なビジネスシーンで活躍するビジネスPCが豊富! HPオンライン担当者厳選の...

1ユーザー月額たったの“400円”
desknets NEO
クラウド型グループウェアの決定版! 新しくなったデスクネットはこちら

Yahoo! JAPAN広告



これは詳しい説明を見るまでもなく仮想通貨投資に名を借りた「ネズミ講」です。リップルコインの購入に充てられる20%以外は運営費と販売報酬に充てられるのですからクローバーコインが実際に仮想通貨として機能する可能性は最初からゼロでしょう。敢えて言うならリップルコインが5倍以上に値上がりするならば辛うじてクローバーコインが価値を保つ可能性はありますが本当にリップルコインを購入しているという証拠は無いし、そもそもリップルの価値上昇が確実に見込めるならばクローバーコインではなくリップルコインを購入するべきということになるはずですが。

そしてこれは「ネズミ講防止法(無限連鎖講の防止に関する法律)」に抵触する可能性が極めて高いでしょう。会員に組み入れられて誰かを勧誘したりすればその時点で犯罪者になってしまうことになります。実際に知恵袋にはクローバーコインの購入を勧誘された、購入させられたといった投稿が多数出ています。

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q12159647022

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q11159739381

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q12159682307

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q14159658664

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q14159670554

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q10159646625

特に注目すべきでは最後の投稿です。

親類が 仮想通貨詐欺被害にあったようです。...

ID非公開さん 2016/5/23 06:28:01

親類が 仮想通貨詐欺被害にあったようです。
数年前に現金の価値がなくなり投資金額が何倍にもなる仮想通貨が現在最安値の時に購入を勧められ 数百万投資してしまったようです。
クーリングオフ期間も過ぎていますが、親類がその会社のセミナーに参加したときに頂いた会社代表の名刺には電話番号の記載もなく、名刺記載の住所にはそんな会社存在すらしませんでした。
訴訟を起こして被害金額を取り戻したいですが 所詮詐欺グループですので計画倒産、計画自己破産するのは間違えありません。どうしたらいいのでしょうか？
会社はよつばホールディングスという仮想通貨詐欺会社です。

「名刺記載の住所には会社が実在しなかった」とありますから事態は深刻です。残念ながらこれ以上の詳細、例えば名刺に記載されていた住所などは不明ですが多数の被害が発生しているようなので厳重な注意が必要と思われます。投資は絶対に推奨出来ません。

●One Coin Ltd (ワンコイン www.onecoin.eu)

●One Coin JAPAN (ワンコインジャパン onecoinjapan.blogspot.com)



Ruja Ignatovaというブルガリア生まれの女性が創設し、ブルガリアに本社、ドバイに支社がある「OneCoin」という会社が発行するという仮想通貨への投資を募っているようです。最初のサイト(www.onecoin.eu)が会社の公式サイトと思われるのですが日本語で表示することは出来ません。後者は日本での販売促進の為のサイトと思われる。

まず公式サイト(英語版)を見て連絡先を探しましたがそれらしい情報が一切見つかりません。[Help]の中に[Contact Us]という項目を見つけましたがメール送信用の窓があるだけで住所も電話番号もメールアドレスさえも記載がありません。

Contact Us

We are here to answer any questions you may have about our combadi experiences. Reach out to us and we'll respond as soon as we can.

Even if there is something you have always wanted to experience and can't find it, let us know and we promise we'll do our best to find it for you and send you there.

Name*

Email*

それでも連絡先情報を探すとOneCoin社の公式らしきFacebook

<https://www.facebook.com/OneCoin1/>

に関連会社と思われるOne Network ServiceというE-ラーニングの会社(?)へのリンクがあり、こちらには連絡先としてブルガリアのソフィアの住所が記されていますが電話番号などはありません。

<https://www.onelife.eu/en/contacts>

>CONTACT INFO:

>One Network Services Ltd. 6-A Petko R. Slaveykov Sq, 1000 Sofia

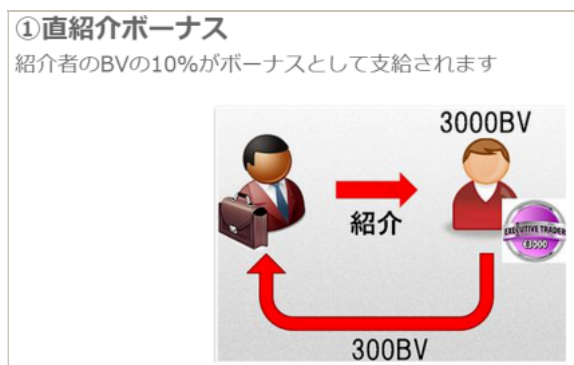
ちなみに全く同じ住所を所在地としているOnePaymentという送金会社(?)が存在するようでこれもおそらく関連会社でしょう。但しこちらにも電話番号などの記載はありません。

<http://www.onepayment.eu/>

関連会社も含めて連絡先情報が殆どないというのは明らかに異様です。これだけでワンコインという仮想通貨の信頼性は極めて低いと考えざるを得ません。

さらにワンコイン社のサイトを見てもワンコインが一体何処で仮想通貨として通用するのか、商品やサービスの代価としてワンコインを扱っているような店舗などは何処にあるのか説明が見当たりません。これは少なくとも現時点で仮想通貨として機能しているとは思えません。一連の知恵ノートで何度も書いていますが仮想通貨として機能していないのならば需要が発生するはずがなく、ビットコインの様に価値が上昇することは有り得ないと考えざるを得ません。

さらに日本語サイトを見るとやはり連絡先情報やワンコインの仮想通貨としての流通に関する情報は見当たりません。日本語サイトで最も字数を使って説明されているのは誰かを勧誘してワンコインを売りつければ報酬が得られるという販売勧奨システムに関してです。報奨金のシステムは複雑ようですが、基本的に以下のキャブ画面にあるように高額のコインを多くの人に売りつけることに成功すればより高額の報奨金が得られますということのようです。



③ マッチングボーナス
 紹介者のパッケージ購入額が支払われます。パッケージ毎にもらえる段数が異なります。
 ※マッチングボーナスはTrader以上を2人紹介するともらえます。

パッケージ	費用	1階代目	2階代目	3階代目	4階代目
Starter	€ 100	×	×	×	×
Trader	€ 500	10%	×	×	×
Pro Trader	€ 1,000	10%	10%	×	×
Executive Trader	€ 3,000	10%	10%	20%	×
Tycoon Trader	€ 5,000	10%	10%	20%	20%

報奨金の出所はワンコインの代価として振り込まれたお金を自転車操業で払う以外にないでしょうからこれもやはり仮想通貨への投資と称したネズミ講としか思われません。

そして意味不明としか思えないのですが、お金を払って購入するのはワンコインそのものではないようです。以下のキャプに見られるように購入出来るのはワンコインを採掘するのに使うことが出来る「トークン」と呼ばれるもののようです。例えば5000ユーロ(現時点の為替相場で約57万円)で「トークン」が6万枚だそうです。それ以外にもポイントとか別の仮想通貨と思われる「Aurum Gold Coin」と呼ばれるものがセット売りされています。

各パッケージの内容を説明していきます。
 パッケージ毎にもらえるトークン、AGC、BV、OLPの数が異なる

TYCOON TRADER : €5000
 60000トークン
 2500 Aurum Gold Coins
 5000 BV Points
 6500 OLP points daily※

EXECUTIVE TRADER : €3000
 30000トークン
 1500 Aurum Gold Coins
 3000 BV Points
 4500 OLP points daily※

仮想通貨として最も普及しているビットコインにも採掘(マイニング)と呼ばれるものがありますが、採掘はビットコインの出納を管理する作業を代行することであり、報酬としてビットコインが払われるシステムになっているはずですが、そして採掘に参加しなくてもビットコインを買うことは出来るはずですが。

ところがワンコインの場合はワンコインを直接購入することは出来ず、購入した「トークン」を使ってワンコインを採掘する必要があるようです。何故お金を払うだけでなく採掘に参加しないとワンコインを手に入れることが出来ないという異様なシステムなのか必然性が全く理解出来ません。しかも採掘に参加してもワンコインが得られるチャンス(頻度)は常に変動するようなことが書かれています。運が悪ければ5000ユーロ(約57万円)を払って購入した6万枚の「トークン」を全て投入しても1枚のワンコインを得ることも出来ない可能性があるのでしょうか？その変動を調整しているのは誰なのでしょう？恣意的に確率を調整してお金を騙し取れる可能性があるように思われ、ますます意味が分かりません。

さらに日本語での勧誘サイトには送金方法に関する説明があります。幾つかの送金方法が選択出来るようなことが書いてありますがよく読むとクレジットカードは使用出来ないなどと書いてあり、実際には銀行から電信送金するしか方法は無いようです。送金先はブルガリアとドバイの2つの銀行口座になっているようですが振込先の住所は「ブルガリアのソフィア」、「UAE(アラブ首長国連邦)のドバイ」としか書かれていません。要するに住所も分からない会社にお金を振り込めということになります。あまりにも怪しいと思えません。

銀行ワイヤーでのお支払い

次の詳細は、いずれかの銀行の電送送金用としてください。送金先は一つか、または二つに指定できます。送金先は

IBAN: BG68STSA93000021970918 BIC: STSABG33 銀行: DSK BANK
 IBAN: AE550330000019100084477 BIC: BOMLAEAD 銀行: Mashreq Bank

送金先1
 Name: One Network Services Ltd
 IBAN: BG68STSA93000021970918
 BIC: STSABG33
 Bank: DSK BANK
 Address: Sofia, Bulgaria

送金先2
 Name: One Coin Ltd
 IBAN: AE550330000019100084477
 BIC: BOMLAEAD
 Bank: Mashreq Bank
 Address: Dubai, UAE

◎銀行送金(海外送金)
 海外送金で入金します。送金先は下記2社から選択できます。bank reference field (銀行参照欄)にご自身のユーザー名を入力してください。入金処理確認には3~5営業日の時間がかかります。

クレジットカードが使用出来ないというのは既にクレジットカード会社に被害者からお金を取り戻したいという相談が殺到しているからではないかと疑いたくなります。

さらに「OneCoin」で検索すると英語以外の外国語で書かれたものも含めて多数の記事が見つかります。例えば以下の記事はイギリスの大衆紙、デイリーミラーの記事です。

<http://www.mirror.co.uk/news/uk-news/who-wants-onecoin-millionaire-you-7346558>



記事のタイトルは「Who wants to be a OneCoin millionaire? YOU don't - here's why hyped-up web currency is virtually worthless」となっていて日本語に訳せば「ワンコインで億万長者になることは出来ない。ワンコインが詐欺で無価値であることの証明」ということとなります。要するに大金持ちになれると称してワンコインという仮想通貨への投資が呼びかけられているが実際には無価値であるという主旨の記事であり、ワンコインが無価値であることの根拠として以下のような項目が挙げられています。

記事はロンドンのホテルで1000人単位の参加者を集めてワンコインへの投資を呼びかけるセミナーが行われた様子を説明し、Kari Wahlroosという講師がワンコインは世界でビットコインに次ぐ世界2位の時価総額を誇る仮想通貨であると主張したが実際にはワンコインは時価総額ランキングに全く入っていないと指摘しています。

ワンコインの時価総額が世界2位という主張はYoutubeに「OneCoin JAPAN」の名義で投稿された動画(<https://www.youtube.com/watch?v=ywiQXFdUjAQ>)でも行われており、根拠となっているランキングはX Coinx.comというサイト(<http://xcoinx.com/>)を引用しています。一方でデイリーミラーの記事で引用されているのはcoinmarketcap.comというサイト(<https://coinmarketcap.com/>)にあるランキングでこちらには時価総額不明などというものも含めて700を超える仮想通貨がリストされていますがワンコインは全く出てきません。どちらのサイトが信用出来るのかについては何とも言えません。2つのランキングサイトは共に誰が作成しているランキングなのかなどランキング以外の情報が全く見当たらず信用度の判断材料がないのです。また実際のところ、仮想通貨の時価総額を高い信頼度で推計することなど非常に難しいでしょう。しかしワンコインの時価総額世界2位という主張は鵜呑みには出来ない情報とするしかありません。

さらに記事の著者(Andrew Penman氏)は以下のような点を列挙して不審を抱いたとしています。

1. マルチ商法で勧誘を行うと分かりきったことだがあつという間に勧誘の限界が来るはず。
2. ワンコインの公式サイトにはわざわざ小さな読みにくい文字で以下のような記載がある。
 “The company does not warrant that product descriptions or other content is accurate, complete, reliable, current, or error-free.” (会社は商品に関する説明が全て正確で完全に信頼出来る間違いがないものとは保障しない。)
 “The company reserves the right to, at any given time, change the OneCoin Compensation Plan.” (会社は報酬体系を何時でも変更出来る権利を留保する。)
 [現在はこれらの記述は見当たらないようです。 <https://www.onecoin.eu/en/terms-and-conditions>]
3. セミナーの講師は一方向的に話すだけで参加者に質問の機会を与えなかった。
4. 講師に質問をメールで送ったが意味のある回答を得られていない。
5. ワンコイン社の経営者や株主などの情報が公開されていない。
6. セミナーの講師はワンコイン社と何の関係も持っていないのにビル・ゲイツ(マイクロソフト創業者)やリチャード・ブランソン(ヴァージングループ創業者)のようなビジネスでの成功者の名前を挙げていたし、ビットコインの名前を数え切れないほど繰り返していた。[だが彼らほどワンコインが成功出来るという保障は何処にもないはずである。]
7. 25ポンドものセミナー参加費を徴収しているにも関わらず経費が掛かっている印象は全くなくてチープであり、期待していた豪華なパンフレットも用意されていなかった。
8. セミナーは異様で熱狂を煽るような雰囲気満ちていた。

要するにいかにも怪しげな勧誘の実態と思われる。日本の投資詐欺でも同じ様な手口のセミナーが勧誘に使われてきた歴史もあります。仮想通貨として投資先としてワンコインは全く推奨出来ないという結論にならざるを得ません。

●Alpha Line International [アトムコイン] (アルファラインインターナショナル g-cloud-coin.com)

香港の会社ということになっており、サイトは基本的に英語で書かれていますが、勧誘用と思われる日本語のブログやTwitterのアカウント、まとめサイトへの記載などが多数あり、日本でも勧誘が盛んに行われているようなので取り上げることにします。

<http://blog.livedoor.jp/atomcoin/>
<http://atomcoin.livedoor.biz/>
<https://5oku.com/level/level010/vc-basic/atomcoin/>
<https://twitter.com/eoxiqe2g>

リンクはしませんがまとめサイトにある記述では最初に書いたように香港の会社となっています。



しかしリンクされているアルファライン社のサイトの会社情報によれば以下のキャブに示しておりで住所はセーシェルです。このサイトは基本的に英語で書かれています。

COMPANY PROFILE	
Company Name	Alpha Line International Limited
Address	Oliaji Trade Centre 1st floor, Victoria, Mahe, Seychelles
Offices	Singapore Coming Soon

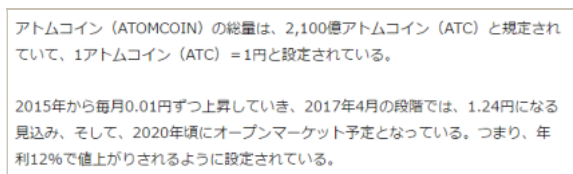
住所はセーシェルですが電話番号がありません。そしてこの住所を検索してみると「A.C.T.」というオフショア会社の住所と酷似しています。住所の違いは私書箱番号の有無だけです。

<http://www.actoffshore.co/contact-us>

>Official Address
 >A.C.T. – Offshore Limited
 >Oliaji Trade Centre – 1st Floor, Box 1377, Victoria, Mahe, Seychelles
 >Tel: +248 4321377
 >Fax: +248 4324777
 >Email: email@actoffshore.com

これは架空住所と考えてよいかと思えます。電話番号がないのもセーシエルの住所が架空であるからでしょう。これだけで詐欺の疑いが非常に濃いと判断せざるを得ません。

上でリンクした勧誘用と思われるブログには以下のような記載があります。



根拠が全く分かりませんが1アトムコイン=1円からスタートして毎月0.01円ずつ価値が上昇するそうです。一連の知恵ノートで何度も指摘していますが、仮想通貨の価値が上がるのは実際に仮想通貨としての利便性を認めて仮想通貨を実際の支払いや送金などの為に購入する人が増えて需要が生まれるからでしょう。しかしアトムコインが実際の支払いに使える店舗などに関しては全く情報が見つかりません。実際に仮想通貨として機能していない、市場が存在しないと思われる仮想通貨の価格が定期的には上昇する根拠が全く分かりません。またアルファライン社は香港あるいはセーシエルの会社という話の筈なのに1アトムコイン=1円からスタートして毎月0.01円ずつ価値が上昇するとならアトムコインを発行しているのは海外ではなく、日本の会社としか思われません。海外で発行されている仮想通貨ならば為替相場の影響を受けない筈がないからです。

そして同じ勧誘用ブログには以下のような記載もあります。

アトムコイン (ATOMCOIN) を広げていくための仕組みとは？

アトムコイン (ATOMCOIN) を広めるために、Gクラウドが目指しているのが、ゲーム市場への参入になる。

ゲームでの課金を支払う為の仮想通貨として機能させるという話ならば「検証1 (<http://note.chiebukuro.yahoo.co.jp/detail/n372691>)」で取り上げたカルダノエイダコインの項目で詳しく説明しましたが資金決済法という法律に則って「資金移動業者」としての登録を得ることが必須なはず。金融庁のサイトでは資金移動業者として登録済みの会社のリストが公表されていますが

http://www.fsa.go.jp/menkvo/menkvoj/shikin_idou.pdf

アトムコインに関連すると思われる登録業者はリストに見当たりません。無登録で既にコインを販売しているのは違法行為と思われる。

さらにアルファライン社のサイトのサーバー情報を調べるとさらに興味深い点が見つかります。アトムコインのサイト(mother-bank.com)と同じサーバーにもう一つのサイトが存在しているのです。

同一サーバ上の他のウェブサイト (全2サイト)	
調査	ドメイン ⇅
調べる	mother-bank.com
調べる	g-cloud-coin.com

このもう一つのサイトは Mother Bank (マザーバンク)という金融機関(?)のサイトになっているようですが具体的な営業内容などに関する記載がなく、本当に金融機関として機能しているかどうかは非常に疑問です。そして連絡先情報は以下のキャプに示すだけしかありません。

サポートセンター

support@mother-bank.com

会社情報

会社名 ALPHA LINE INTERNATIONAL LTD.

電話番号も住所もなく、メールアドレスがあるのみという怪しさ。そして「会社名」はアトムコインを発行しているのと同じアルファラインインターナショナルです。そしてこのマザーバンクのサイト(mother-bank.com)は全面的に日本語で書かれています。

やはりアトムコインの発行元であるアルファライン社は海外の会社を装っていても日本に本拠があるとは思われません。アトムコインは海外の会社を装った日本の詐欺グループによる詐欺と考えるのが妥当と思われ、投資先として推奨出来ません。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証3](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証4](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証5](#)

ナイス! 6

ツイート

いいね! 29

[僕も少し言いたいことがあるので、言わせてください。僕の考えですが^ado1066aet2...](#)

[もっと見る](#)

このノートについてライターの方に質問できます。
 ※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
 ※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...
はじめまして、ヤマダと申します。仮想通貨の投資詐欺について、6ページに渡り検証されていたのを拝...
仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリッ
ブ...](#)

[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨の...
仮想通貨って今、すごい儲けている人が多いらしいですが、何かお勧めの仮想通貨ってありますか？ ロ...](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お得情報



アサヒの直営店で美味しいビールと
料理を楽しもう！ご来店のお客様に、
ポイントを進呈！<トクブレbyGMO>



Yahoo! JAPANカード<<年会費永年無料>>
Tポイントをためるなら、この1枚！
最大7,000円相当のTポイント進呈

[その他のキャンペーン](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ](#)・お問い合わせ

JASRAC許諾番号: 9008249113Y38200
Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

障がいの有無にかかわらず すべての人にウェブサービスを

ウェブ検索

YAHOO! JAPAN 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ | カテゴリ | ランキング | 専門家 | 企業公式 | Q&A一覧 | 回答コーナー | 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ ● 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

:0人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証7

ライター : [ado1066aet2](#) さん (最終更新日時:2016/10/5) 投稿日: 2016/7/27

ナイス! :2 閲覧数:2929

[印刷用のページを表示する](#)

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1」、「検証2」、「検証3」、「検証4」、「検証5」、「検証6」の続きです。本稿では以下の2グループ、5社を検証しています。

- Linked Coin (リンクドコイン www.linkedcoin.com)
- VIP SMCS GROUP [プラネットコイン] (VIP SMCSグループ vipocean.net)
- VIP SMCS GROUP (VIPファン倶楽部 vipocean.biz)
- 株式会社マキ (maki-ltd.com)
- PeaceGate [プラネットコイン、ポートコイン] (peace-gate.com)

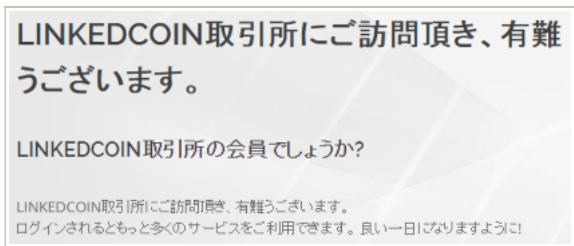
字数制限の都合で以下の項目は「[検証10](#)」に移管しました。

- MBI International [Mコイン] (MBIインターナショナル mbiv2u.com)

それでは検証を始めます。

- Linked Coin (リンクドコイン www.linkedcoin.com)

残念ながらこのサイトでは殆ど情報が公開されていません。メニューには「はじめに」「コインとは?」「顧客センター」など幾つかの項目があるのですがそれらをクリックしても以下のキャプに示すようにログインを促す文章が出てくるだけで項目の内容を見ることが一切出来ません。



一般に会社情報が公開されていないというのは明らかに異常であり、それだけで信用出来る会社とは思えません。表示言語は英語、韓国語、中国語、日本語、ベトナム語の5つから選択出来るようになっていて後述するように海外、具体的にはイギリスを本拠としていることになっているのですがサーバーの位置情報を調べると東京になっています。イギリスの会社が日本のサーバーを使う可能性もゼロとは言いませんが相当に違和感があることは確かです。

ドメイン取得なら大塚商会/法人
もっとみる 大塚商会

グレード :2-3

[ado1066aet2](#)さん (50件)

- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[\[ノート一覧\]](#)

T-POINT もれなく 1515 ポイント YAHOO! JAPAN プレミアム

閲覧数

- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[\[一覧\]](#)

ランキング対象日:2017/02/13

[大学生のバイト、稼ぎすぎると...](#)

大学生のみなさんも、学費や生活費、さらには旅行費用などに...

[自動車税で「損」をしないため...](#)

自動車やバイクなどを所有すると「税金」がかかりますが、そ...

[Android向けアプリ Yahoo! JAPA...](#)

Yahoo! JAPANウィジェットとは? Yahoo! JAPANウィジェットは...

[\[役に立つノートをもっと見る\]](#)



仕方がないのでさらに検索してみると販売促進目的と思われるサイトが見つかります。

■ <http://linkedcoin.hp2.jp/>

■ (株)CTD <http://cometrueadream.com/page-121/>

前者のサイトには運営者情報がありません。後者のサイトは株式会社CTDのサイトということになっていて連絡先情報は以下になっています。

>会社名 株式会社CTD

>資本金 8,000,000円

>所在地 愛知県名古屋市中区大須9-6-1201 ナビシティ大須

>電話 052-212-5971

>FAX 052-308-8288

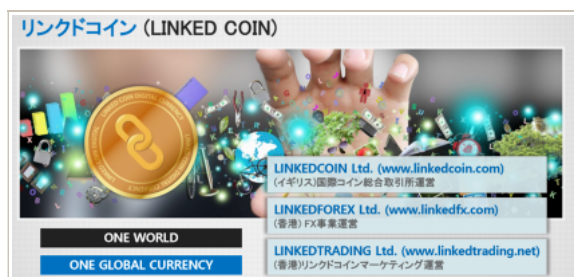
>サトURL <http://cometrueadream.com/>

>メールアドレス ctd_bbs@yahoo.co.jp

住所になっている「ナビシティ大須」というのは以下にあるマンションのようですが

<http://www.homes.co.jp/archive/b-29624296/>

住所は「名古屋市中区大須2丁目9-6」が正しく、CTDのサイトにある住所では「2丁目」の部分が欠落しています。つまり自社の住所を間違っている上にメールアドレスはフリーのYahooメールですし、経営者情報もありません。到底マトモな会社とは思えません。これらのサイトにはリンクドコインに関する説明がPDFファイルの形で用意されているので以下で抜粋して検証対象にすることにします。まず以下は国際的な拠点のリストと思われます。



>LINKEDCOIN Ltd. (www.linkedcoin.com) (イギリス)国際コイン総合取引所運営

>LINKEDFOREX Ltd. (www.linkedfx.com) (香港)FX事業運営

>LINKDTRADING Ltd. (www.linkedtrading.net) (香港)リンクドコインマーケティング運営

リンクドコイン社は本拠地がイギリスということになっているようですが日本のサーバーを使っていること“Linked Coin”をGoogle検索しても引っかかってくるのは日本語サイトが多いことなどから実際の本拠地は日本である可能性が高いです。また残りの2つのサイトは香港の拠点のサイトということになっているものの2番目のLINKEDFOREX社のサイトは事実上閉鎖されていて以下のように日本語で幾つかのリンクがあるのみです。



ドメイン取得なら大塚商会/法人

大塚商会

ビジネスに最適なco.jpドメインを0円で取得可能!



1ユーザー月額たったの“400円”

desknets NEO

クラウド型グループウェアの決定版!新しくなったデスクネットはこちら



汚い歯から真っ白な歯になった方法!提携

BeautyNavi

同僚に「歯が汚い」と言われて大ショック!でもちゅらトゥースホワイトニングのお…

Yahoo! JAPAN広告



3番目のLINKEDTRADING社のサイトは一見するとマトモなサイトに見えるものの会社の連絡先情報などは皆無で殆ど

内容がなく、しかもメニューの部分を見ると以下のキャブにあるように「ログイン」の部分のみ日本語です。



どう考えてもイギリスあるいは香港の会社の公式サイトとは思えません。やはりリンクドコインの運営主体は日本国内と考えるのが妥当でしょう。

そして勧誘向けの説明をまとめたPDFファイルを見ていくと「ボーナスシステム」なるものが出てきます。

パッケージ	金額	金貨	LKT	BV	株数	株主	一日株主	マッチング株主	レベル	手数料
LK 100	\$100	\$10	\$35(35%)	800(80%)	10%	10%	100	5% x 1回	0.5% x 10段階	
LK 1,000	\$1,000	\$100	\$400(40%)	800(80%)	10%	10%	1,000	5% x 2回	0.5% x 12段階	
LK 2,000	\$2,000	\$200	\$900(45%)	1,600(80%)	10%	10%	2,000	5% x 3回	0.5% x 14段階	
LK 3,000	\$3,000	\$300	\$1,500(50%)	2,400(80%)	10%	10%	3,000	5% x 4回	0.5% x 16段階	
LK 5,000	\$5,000	\$500	\$2,750(55%)	4,000(80%)	10%	10%	5,000	5% x 5回	0.5% x 18段階	
LK 10,000	\$10,000	\$1,000	\$6,000(60%)	8,000(80%)	10%	10%	10,000	5% x 6回	0.5% x 20段階	

階級	特典金額標準	本人入金基準	支給率	月給特
Diamond	推薦\$150,000 (本人入金込み)	本人入金\$10,000以上	1%	
Gold	推薦\$70,000 (本人入金込み)	本人入金\$5,000以上	1%	※下\$1,000 以上標準
Silver	推薦\$30,000 (本人入金込み)	本人入金\$3,000以上	1%	

詳細を検討する気になりませんが要するにネズミ講方式で勧誘が行われているということでしょう。一連の知恵ノートで何度も指摘していますがネズミ講方式で勧誘を行えば商品やサービスの購入の代価として支払われるべき現金

が失われることになり、仮想通貨として成り立たなくなるのは目に見えています。さらに仮想通貨としてリンクドコインが通用する加盟店を探す専用ソフトを提供するという記述が出てきますが



具体的な加盟店は例示されていないし、加盟店の数さえ記載がありません。そもそも加盟店が実在するならば「Link Coin」を検索すれば「当店ではLink Coinによる支払いを受け付けている」といった記載がネット上に見つかるはずですが。現状では加盟店が存在するような気配さえ見つからず、リンクドコインが仮想通貨として通用しているとは思えません。仮想通貨として通用していなければ需要がないのですから価値が値上がりすることも当然見込めません。これを投資対象にすることは全く推奨出来ないという結論にならざるを得ません。

- VIP SMCS GROUP [ブラネットコイン] (VIP SMCSグループ vipocean.net)
- VIP SMCS GROUP (VIPファン倶楽部 vipocean.biz)
- 株式会社マキ (maki-ltd.com)
- PeaceGate [ブラネットコイン、ポートコイン] (ピースゲート peace-gate.com)

これは「[検証3](#)」で検証したOcean Coin (オーシャンコイン ocean-coin.com/jp)と同じグループによる仮想通貨と思われる。

例えば勧誘目的と思われる[ブログ](#)には以下の様な記述があります。

```

=====
オーシャンコインとプラネットコインの違い
=====

オーシャンコインとプラネットコインは
同じものではありませんが、販売形態が
違います。

オーシャンコインは、代理店販売
プラネットコインは、紹介販売

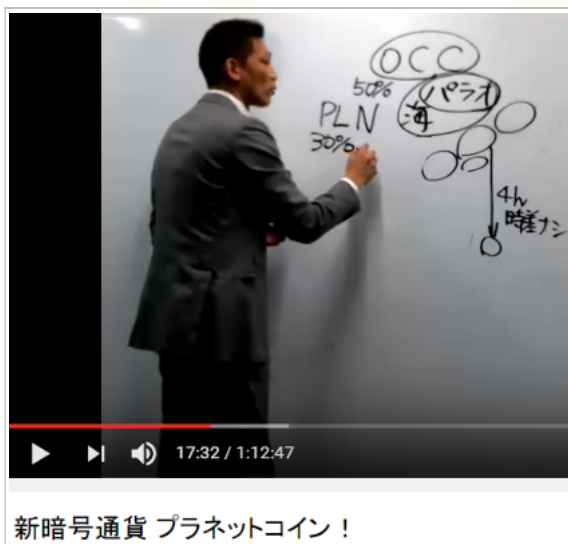
また、購入の1口の金額が違います。

オーシャンコインは、1口50万円から
プラネットコインは、1口5万円から

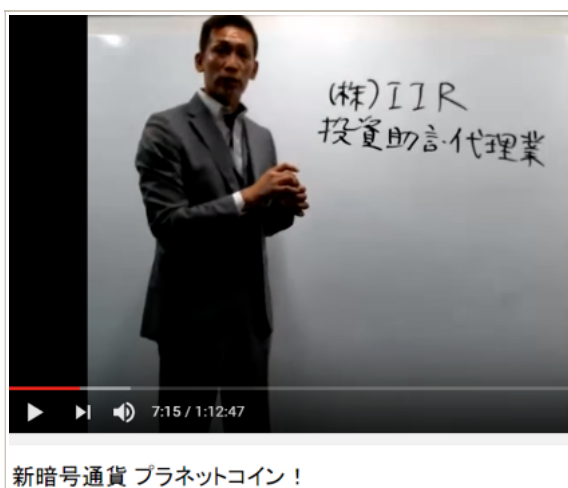
そして、2017年1月発売には
プラネットコインが自動的に
下記のレートでオーシャンコインに変わります。

OCC: PLN= 1:0.9
  
```

動画サイトYoutubeには幾つか勧誘目的と思われる動画がありますが以下のキャプに示す「新暗号通貨 プラネットコイン!」という動画では発行元が異なる、仮想通貨の価値を保全する担保としてパラオのホテルへの投資を行うがホテルへの投資割合がオーシャンコイン(OCC)は50%であるのに対してプラネットコイン(PLN)は30%という違いがあると説明しています。

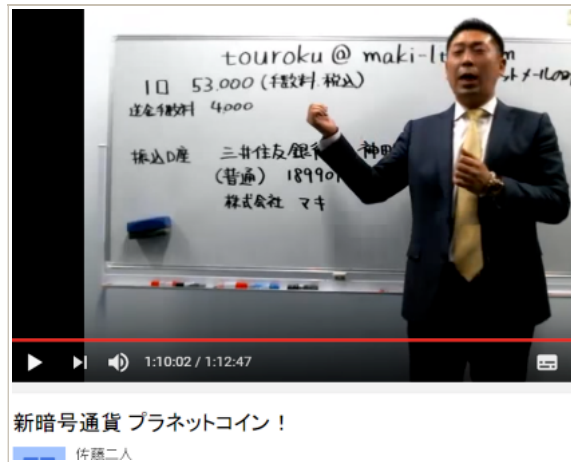


ちなみにこの説明を行っている動画の人物は投資助言代理業登録をしている(株)IIRのコバヤシと名乗っていますが金融庁から出ている[投資助言代理業\(金融商品取引業\)の登録リスト](#)を見ても(株)IIRなどという会社は該当がありません。これだけで既にこの人物の発言内容が信用するに足らないと判断せざるを得ません。



この動画ではプラネットコインは現在7セントで購入出来て来年の1月には1ドルになる、その後は10ドルになることも現実的で大儲け出来ると主張しています。しかしこの動画の最後には予期しないオチが出てきます。

「モリカワカズシ(?)と名乗る下のキャブの人物によればVIPという会社はプラネットコインを作っているわけでも売っているわけでもない。非常に有利な投資として提案しているだけと主張しているのです。



VIPがプラネットコインの発行主体でないのなら発行主体は何処の誰なのかに関しては動画にも出てきませんし、VIP SMCSのサイトにも見当たりません。誰が発行している仮想通貨なのか分からないのに誰が買うのでしょうか？これは話しにならない説明だと思います。

またVIP SMCSグループの連絡先情報はVIPファン倶楽部のサイト(vipocean.biz)には見当たりません。VIP SMCSグループのサイト(vipocean.net)にあるのも以下のキャブに示す住所だけで電話番号がありません。

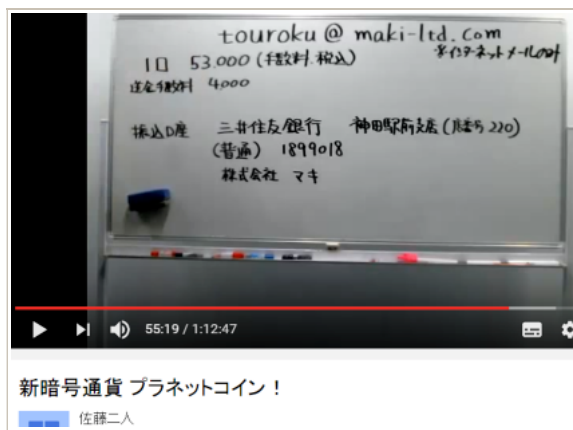


住所はインド洋に浮かぶ島国のセーシェルになっています。上で取り上げた勧誘動画の人物の中で少なくとも「モリカワ」を名乗る人物はVIP社所属ではないかと思われませんがセーシェルから日本に出張して勧誘活動を行っているのでしょうか？意味が分かりません。そもそも住所に出てくる「Offshore incorporation Centre」というのは明らかにこれはオフショア会社でしょう。電話番号がないことも併せてセーシエルの現地に会社が実在するとは思えません。そもそもVIP SMCSグループのサイトもVIPファン倶楽部のサイトも全て日本語のみで書かれているのですからとてもではありませんが英語を公用語とするセーシエルの会社とは思えません。

ちなみにVIP SMCSグループのサイトとVIPファン倶楽部のサイトは大阪にあるXServerという格安レンタルサーバー業者の同一のサーバーを使っています。セーシエルの住所はダミーで間違いないでしょう。



購入方法に関する説明で登場するのが「株式会社マキ」です。株式会社マキのメールアドレスに購入申し込みのメールを送り、株式会社マキ名義の銀行口座に1口5万3000円の代金+送金手数料4000円を振り込むという手順だそうでクレジットカード決済は不可だそうです。



VIPのサイトにも同じ振込先口座が書かれています。

>[振込先銀行口座]

>銀行:三井住友銀行

>支店:神田駅前支店(店番号220)

>口座:普通口座

>口座番号:1899018

>口座名義:株式会社マキ

そこで「株式会社マキ」について調べてみると会社概要は以下のようになっています。

>Room Akiba 株式会社マキ会社概要

>社名 株式会社マキ

>資本金 1,000万円

>事業所 〒101-0026

>東京都千代田区神田佐久間河岸46-3 UFビル5 10階

>Email:info@maki-ltd.com

>事業内容

>・Room Akibaの運営

>・VIP SMCS GROUPセンターの受託

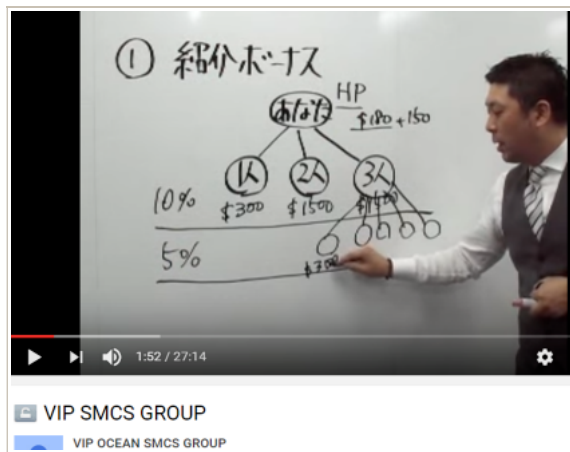
秋葉原の一角にある貸会議室の運営とプラネットコインの業務代行業が事業内容ということになっており、非常に奇異な感触を受けます。どうやらたった1つの貸会議室を運営しているだけの会社に見えるのがこれで会社が成り立つのでしょうか？金銭収納代行業をやるなら何故プラネットコイン関係の業務だけを引き受けているのでしょうか？そもそも動画ではVIP SMCSは投資を推奨するだけという説明だったのにコインの代金を収納する業務が「VIP SMCS GROUPセンターの受託」となっているのは矛盾しているでしょう。

これはダメー会社の可能性があるように思われます。貸会議室運営という表向きの業務を用意して銀行の審査を切り抜け銀行口座などを作っている可能性が考えられます。VIP社の勧誘セミナーはこのRoom Akibaを会場にしているようですから実質的にはVIP社と株式会社マキは同じ会社と考えるのが自然でしょう。

ルームアカバ住所 http://vipocoin.net/v.html 東京都千代田区神田佐久間河岸46-3 UFビル5 10階(定員60名)	
VIP SMCS GROUP http://vipocoin.net VIP ファン 倶楽部 http://vipocoin.biz VIP Ocean http://vipocoin-ltd.com/ 株式会社 マキ http://maki-ltd.com/	
■オープンセミナー ■コースセミナー ■ビジトレ ■講習会 ■特別セミナー ■インターネットセミナー	
2016年 ▶ 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月	
1	10:30~11:00 【NGウォレット使い方講座】講師:宮坂勇希 <small>※インターネット半半座席http://vipocoin.net/v.html</small> <small>※会場でも観覧できます(無料)</small> ルームアカバ(秋葉原駅短距離口徒歩3分) 東京都千代田区神田佐久間河岸46-3 UFビル5 10階(定員60名)
	19:00~20:00 【飯部社長VIP第2ステージ発表！】 <small>VIP Smcs Group 代表 飯部社長より第2ステージの発表！</small>

プラネットコインと関連しているオーシャンコインの検証でも「エーティーエム」という収納代行会社が登場していることを思い出します。さらにオーシャンコインはリディアリッチ系列の詐欺である可能性が高いことが指摘されていますが数多い「リディアリッチ系列の詐欺会社」は共通してリディアリッチ/i-Accountという会社の銀行口座を入金先として指定していました。プラネットコインも別に収納代行業者を設けて銀行口座を獲得し同時に責任の所在を不明確にするという手法を使っている可能性が考えられます。

またプラネットコインについてはネズミ講方式での勧誘が行われているようです。VIP SMCSグループのサイト(<http://vipocoin.net/p.html>)には「報酬プラン」というタイトルで子ネズミを勧誘することで得られる報酬に関する説明がありますし、動画でも勧誘報酬の説明がされています。



仮想通貨に関する一連の知恵ノートで何度も書いていますが、仮想通貨の購入をネズミ講方式で勧誘するというのはマトモとは思えません。仮想通貨はあくまでも商品やサービスの購入代金を支払う為の手段であるはずなのに購入代金の一部を勧誘報酬に払ってしまったら商品やサービスの購入に充てるお金が失われてしまうからです。

※このネズミ講方式での販売方法に関して [知恵袋への投稿](#) で異議が出てきました。

>質問者 ppcselfzikoさん

- >そして、報酬プランの動画が添付されていましたが、
- >あれは全く違う商材の報酬プランです。
- >あたかもオーシャンコインの報酬システムのように紹介されていますが、実際その動画は、仮想通貨のデビットカードのMLMの報酬説明であり、コインとは全く無関係です。

要するにこのネズミ講方式の報酬システムは仮想通貨(オーシャンコイン/プラネットコイン)の販売報酬システムではなく、デビットカードの販売に関する報酬システムだという主張です。そこで改めて動画を見てみましたが結論から言えばこの動画に販売報酬の対象に関する情報は出てこないようです。仮想通貨の販売報酬に関するシステムなのかデビットカードの販売報酬に関する説明なのか動画を見ても分からないのです。動画を見ても分からないのにこれがデビットカードの販売に関する動画だと断言している [ppcselfziko](#) という投稿者はVIP SMCSの関係者とは思えませんが、仮にこれがデビットカードの販売報酬に関する説明であるとしてもネズミ講方式で販売報酬を出せばデビットカードの支払いに充てるべき資金を失うことになり、確実に破綻を招くはずで、これはやはり詐欺の可能性が非常に濃厚と考えざるを得ません。

プラネットコイン関連で最後に取り上げるPeaceGate (ピースゲート peace-gate.com)というのは以下に示すピースゲートのサイトの記載によればVIP SMCSの合併先ということになっています。

>この度はマルチカレンシーデビットカードの業務拡大に伴い、先行して展開されているVIP SMCS社と合併の運びとなりました。VIPメンバー会員の皆様には、既存権利を継続した状態で、よりよいサービスと情報を提供させていただきます。

ピースゲートの連絡先情報は以下にあるだけです。

>support@peace-gate.com

>Peace Gate head office

>P.O. Box 1239, Offshore Incorporations Centre, Victoria, Mahe, Republic of Seychelles

>Peace Gate Hong Kong

>Rooms 1508-13, 15/F Nan Fung Tower, 88 Connaught Road Central, Hong Kong

メールアドレスが1つとセーシェルおよび香港の住所がありますが電話番号がありません。セーシールの住所は上に出てきたVIP Oceanの住所と完全に同じでオフショア会社の住所で疑いありません。香港の住所も検索すると日本の福岡にも事務所がある法律事務所の香港拠点の連絡先と完全に一致します。

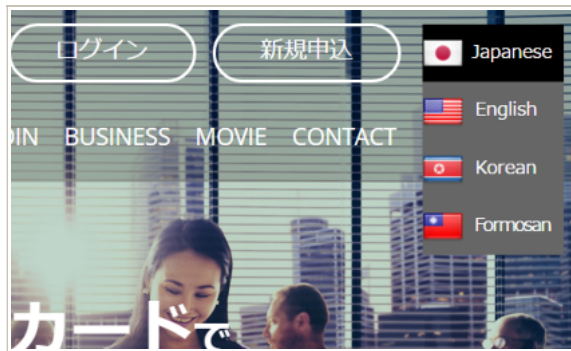
■Meilin International Law Firm 明倫国際法律事務所

日本語サイト <http://www.meilin-law.jp/>

英語サイト <http://www.meilin-law.jp/en>

>Hong Kong Office
 >Rooms 1508-13, 15/F, Nan Fung Tower, 88 Connaught Road, Central, Hong Kong
 >Phone: +852-3104-4933 Facsimile: +852-2517-7686
 >E-mail secretary-hk@meilin-int.com

ピースゲートの住所は両方とも架空と考えると間違いはないでしょう。
 さらにピースゲートのサイトは以下のキャプに示すように表示言語が日本語、英語、韓国語、台湾語の4つから選べるように見えますが、実際には日本語表示しか出来ません。



どう見てもセーシェルや香港を拠点にする会社とは思えません。サーバーも以下に示すように東京です。これも明らかに日本の詐欺グループによる幽霊会社でしょう。



ちなみにこの会社のサイトには「ビットコイン」を販売すると書いてあるのみでプラネットコインに関する記載は見つかりません。少なくともプラネットコインの発行主体ではないようです。これらの情報から判断してプラネットコインは仮想通貨として流通する気配が全く見られない、発行主体が不明確という決定的な問題を含め、到底信用するに値する投資対象とは思えません。実体のない仮想通貨の名を借りた単なるネズミ講購入の可能性が濃厚で絶対に購入は推奨出来ないという結論にならざるを得ません。

※PeaceGate (ピースゲート peace-gate.com)に関する追加情報 (ポートコイン Port Coin)

ピースゲートのサイトによればピースゲートは新たな仮想通貨、Port Coin (ポートコイン)の販売を開始するようです。ピースゲートのサイトに以下の様な記述があります。

>追加情報！
 >9月16日に新暗号通貨、通称「ポートコイン」全世界初のセミナーを東京都中央区八重洲にて開催する事となりました。今回は特別にPeace Gate会員全ての皆様にチャンスです。
 >今回のセミナーにはコインの発行元会社社長が来日され新暗号通貨の全容をお伝え頂きます！
 >貴重なお話や世界の暗号通貨最新情報など内容盛り沢山です。
 >「ポートコイン」初のセミナーへ参加希望の方は当社ホームページからログイン後お申込み下さい。

但しピースゲートのサイトにはこれ以上の情報がありません。ピースゲートのセミナーに参加する気にもなれないので「ポートコイン」を検索するとたまたま動画投稿サイトYouTubeに「ポートコインに関する説明動画」を発見しました。動画のタイトルは「「ポートコイン」とは？日本語版公式解説映像」、動画の投稿者は「ポートコイン 正規特別代理店」となっていてピースゲートの名前は出てきませんが、2016年9月30日という動画

の投稿日がピースゲートにポートコインの告知が出た時期と一致するなどの状況から判断して同じ仮想通貨に関するものと判断します。



動画に添えられた説明文は以下のようになっています。

>暗号通貨「ポートコイン」の日本語版解説映像です。事業内容はシンガポールの向いの島「 Batam 島」の港開発で、Batam 島の事業開発資金として、集まった資金を投下するというもの。時価総額が担保となり、事業全体の売上から配当が出るようになります。詳細は後日公開です。

シンガポールの対岸、インドネシアの Batam 島という所にソニー、エプソンなどの日本企業を含む工業団地+貿易港のような場所が出来ていてこの港湾設備に投資すれば大儲け出来る。ポートコインを販売して得た資金はこの開発プロジェクトに投資されるのでポートコインの価値が担保されるというのが主張の概要です。そしてポートコインを開発&発行しているのはピースゲート社ではなく、港湾事業を運営するPRI社(?)であるというナレーションが動画の中で流れます。

まずこの港湾事業とポートコインの発行を行っているPRI社の情報が全くありません。何処にある会社なのかさえ情報がありません。動画に情報が出てこないだけでなく、Port Coin (ポートコイン)などのキーワードで検索しても情報は見つからないのです。そして一連の知恵ノートの中で何度も同じことを書いてきましたが仮想通貨を販売して得た資金を他の投資に充当する行為は仮想通貨の価値を担保する行為ではなく、単なる使い込みです。例えば「検証3」で検証したオーシャンコインはパラオのホテル事業に出資してオーシャンコインの価値を担保すると主張していましたが、このホテル事業が失敗すればオーシャンコインの価値は保たれるどころか大きく損なわれる、あるいは完全に失われることになるでしょう。ポートコインの場合も同じでインドネシアでの港湾事業が失敗すればポートコインの価値は失われることになります。そもそも本当にパラオのホテルやインドネシアの港湾事業に投資が行われているのかさえ確認することが出来ません。

動画の説明に戻るとポートコインへの投資には以下の3つのメリットがあると説明されています。

>メリット1

>2017年1月末～2019年10月

>四半期ごとポート収益の利益還元がビットコインにて支給

>メリット2

>2016年11月～2017年9月 優先販売期間 2017年10月から取引開始予定。

>5セントから販売価格を上昇予定。

>メリット3

>2017年10月を目標に他の仮想通貨や法定通貨に両替可能になる予定



まずメリット1として港湾事業の収益がビットコインの形で還元されるとありますが、どれほどの諫言利回りが期待出来るのかについては全く情報がありません。そもそも港湾事業というのは投資してそんなに短期間に利益が得られるものではないでしょう。資金を投下して港湾が完成して収益が得られるようになるまでの期間を考えれば本当に2017年11月から収益の配分が可能なのでしょうか？

次にメリット2で販売価格が徐々に上昇するというのはだから出来るだけ早い時期に投資した方が有利ということでしょうが、販売価格が上昇する意味が分かりません。仮想通貨としての実需が生まれなければ需要が高まって価格が上昇するという市場原理が働きようがありません。ポートコインを使って商品やサービスを購入することが出来るようにならなければ仮想通貨として使えるようになるのは何時になるのか具体的に何時からどの様な小売店、飲食店、ネット通販サイトなどがポートコインでの支払いを受け付けるのかについては全く情報がありません。支払いに使うことが出来なければそもそもポートコインを仮想通貨と呼ぶのは間違っているでしょう。

最後に2017年10月(予定)には他の仮想通貨(暗号通貨)や法定通貨への両替が可能になるとありますが、誰が「E-Wallet」を管理するのかについても情報がありません。また2017年10月までは換金する方法が皆無ということになるでしょう。

とにかくこれは開示されているべきあらゆる情報が欠けている上に仮想通貨の形で投資を募っている意味さえ分かりません。港湾事業への投資を募りたいならば株式とか債券などの形で投資を募るべきなのに何故仮想通貨なのでしょう？結論としてこれは仮想通貨としても投資対象としても論外と言わざるを得ません。投資対象にすることは絶対に避けるべきです。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証1](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証3](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証4](#)

ナイス！ 2

ツイート

いいね！ 0

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...](#)

[仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリップ...](#)

[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨\(暗号\)通貨の...](#)

[はじめまして、ヤマダと申します。仮想通貨の投資詐欺について、6ページに渡り検証されていたのを拝...](#)

[仮想通貨って今、すごい儲けている人が多いらしいですが、何かお勧めの仮想通貨ってありますか？ ロ...](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お徳情報



[アサヒの直営店で美味しいビールと料理を楽しもう！ご来店のお客様に、ポイントを進呈！<トクブレbyGMO>](#)



[Yahoo! JAPANカード《年会費永年無料》Tポイントをためるなら、この1枚！最大7,000円相当のTポイント進呈](#)

[その他のキャンペーン](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号: 9008249113Y38200

Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

旬の新鮮な食べ物や、手作りの逸品を紹介 東北エールマーケット

ウェブ検索

YAHOO! 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ | カテゴリ | ランキング | 専門家 | 企業公式 | Q&A一覧 | 回答コーナー | 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ ● 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

:1人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証8

ライター: [ado1066aet2](#) さん (最終更新日時:2016/9/3) 投稿日: 2016/8/30

ナイス!:7 閲覧数:1562

[印刷用のページを表示する](#)

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1」、「検証2」、「検証3」、「検証4」、「検証5」、「検証6」、「検証7」の続きです。本稿では現時点で以下の業者、2つの仮想通貨を検証しています。

- Credit Coin [クレジットコイン] (クレジットコインジャパン creditcoinjapan.co.jp)
- DIGITAL CURRENCY (デジタルカレンシー digitalcurrency.tokyo)
- 運営会社不詳 [NAGEZENI、ナゲゼニ]

それでは検証を開始します。

- Credit Coin [クレジットコイン] (クレジットコインジャパン creditcoinjapan.co.jp)
- DIGITAL CURRENCY (デジタルカレンシー digitalcurrency.tokyo)

この項目は知恵袋の以下の質問への回答として書いたものです。既に質問されている方が指摘されている内容と重複が多いですが容赦ください。

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q13161667133

表題の2つのサイトは記載内容が互いに似通っていて共にクレジットコインという仮想通貨への投資を勧誘する内容になっています。



まず前者のサイトについてサーバーを調べるとロリポップという格安レンタルサーバーを使っているようです。同一のサーバー上に153ものサイトが共存しておりセキュリティが重要な投資関連の会社の公式サイトとは思えません。会社概要は以下のようになっています。

- >企業名 クレジットコインジャパン株式会社
- >設立日 1997年3月
- >代表者 代表取締役社長 ムルアカンゴキ
- >本社所在地 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1帝国ホテルタワー15階
- >資本金 1000万円

さらに連絡先情報として電話番号、FAX番号が記されています。

- >TEL: 03-3507-5866
- >FAX: 03-3507-5601

ドメイン取得なら大塚商会/法人

もっとみる 大塚商会

グレード :2-3

[ado1066aet2](#)さん

(50件)

- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[\[ノート一覧\]](#)

T-POINT もれなく **1515** YAHOO! JAPAN プレミアム **ポイント**

閲覧数

- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法 ...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[\[一覧\]](#)

ランキング対象日:2017/02/13

[Android向けアプリ Yahoo!プラ...](#)

基本的なメニュー・操作便利な使い方のオススメの使い方 Yahoo!...

[iphoneのSafariのブックマーク...](#)

iPhoneをiOS6にして以来Safariのブックマークが消えちゃって...

[結婚してから発覚しました!](#)

...

[\[役に立つノートをもっと見る\]](#)

住所を検索するとバーチャルオフィス業者であるRegusの拠点の住所と完全に一致します。さらにFAX番号もRegusの番号と一致します。間違いなく架空住所です。

<http://www.regus.co.jp/locations/business-centre/tokyo-hibiya-centre>

クレジットコインを購入するにはCre Coin Club (クレコインクラブ www.crecoinclub.com)という会に入会が必要でこのクラブ名での講演会などで投資勧誘を行っているようです。以下に講演会の動画があります。

<https://www.youtube.com/watch?v=ofubaYhqWZs>

ちなみにクレコインクラブの住所はクレジットコイン社と同じバーチャルオフィスの架空住所で信用出来るとは思えません。さらに勧誘目的と思われる以下のサイトには「クレジットコインの価値と魅力」なる6項目がまとめられています。これらの項目の妥当性を考えます。

<http://creditcoin.strikingly.com/>

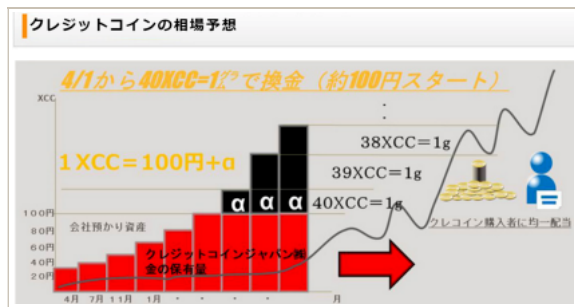
- コンゴ民主共和国にある自社鉱山の金採掘事業がコインの価値を担保
- 金融庁の資格を取得した関連会社が運営しているため、信頼性が高い
- 来年初頭、アジア最大の仮想通貨取引所『ANX』への上場が決定！
- 金融リスクを回避する投資家(中国人)が爆買いする可能性を秘める
- 3年で金1g(4500円前後)と、等価交換できるコインを目指す
- アジアン・ペイ(管理ウォレット)で自由に出金・送金・換金が可能

まずコンゴに金鉱山を持っていて仮想通貨の価値を担保するという話ですが、これは上で検証したジェムコインの価値が会社が保有する琥珀を担保にしているので保全されるという主張と似ています。その他にもこの一連の知恵ノートで検証対象にしている仮想通貨には海外の不動産事業に投資して得られる収益が積み重なることで仮想通貨の価値も上昇するなど主張するものもあります。しかし私はこの手の主張には同意出来ません。どんな有望な事業にも失敗の可能性は常にある訳で仮想通貨を販売して集めたお金を何らかの投資事業に投じることが担保価値の保全ではなく明白な「使い込み」だと思われなければなりません。例えば鉱山の金脈が尽きてしまったり、金の市場価格が下落して採掘コスト以下になれば投資したお金は返ってこないでしょう。

仮想通貨で集めた資金は仮想通貨で何らかの商品やサービスを購入する際に充当出来るように流動性が高く安全性の高い預金などで運用するのが限界であるはずですが。またそもそもコンゴに存在するという金鉱山が実在するかどうかについても大きな疑問があります。以下のキャブにあるように鉱山は「ボンジェニマイニングカンパニー」という鉱山会社が経営しており、「クレジットコインジャパン」は掘削に使用する重機を提供するなど資本投下によって収益の分配を得ると説明になっています。



以下は金の蓄積によりコインの価値が上昇するという説明ですがコインの発行が続けばあるいは金価格が下落すればコインの価値が上昇する保障はないはずですが。



そして「ボンジェニマイニングカンパニー」をネット検索すると日本語で書かれた以下のサイトが見つかります。

<http://www.bongenikmining.tokyo/>

Yahoo! JAPAN広告

連絡先情報は以下のようになっています。

- >住所 東京都新宿区新宿6丁目28-8 ラ・ベルディ新宿10F
- >TEL: 03-5291-5122
- >FAX: 03-5291-5123

会社概要には以下の様な記載もあります。

- >代表取締役: ムルアカンゴキ ゴテ
- >設立年月日: 平成17年4月25日
- >事業内容: 鉱石、貴金属等の輸入及び販売
- >ご依頼や資料請求はお気軽にお問い合わせください。
- >TEL: 0120-318-700

代表取締役の名前はクレジットコインジャパンの代表取締役社長の名前(ムルアカンゴキ)と酷似しています。しかしこのサイトに書かれている内容は極めて空疎です。当然あるべき会社のコンゴにおける住所、電話番号、さらにはコンゴの会社ならば当然持っているべき英語あるいはコンゴの公用語であるフランス語で書かれた公式サイトへのリンクなどは一切見つかりません。金鉱山の所在地、年間の産金量、鉱山の推定埋蔵量、会社の決算情報といった情報も皆無です。

さらに「Bongenie K Mining」という会社名をネット検索したり、Wikipedia英語版にある「Mining industry of the Democratic Republic of the Congo (コンゴ共和国の鉱山業)」という記事(http://en.wikipedia.org/wiki/Mining_industry_of_the_Democratic_Republic_of_the_Congo)を読んでも「ボンジェニマイニングカンパニー」という会社は出てこないのです。結論として「ボンジェニマイニング社」が本当にコンゴで事業を行っているという情報、形跡は全く見つかりません。実在しない幽霊会社ではないかと考えざるを得ません。

「クレジットコインの価値と魅力」の第2項に挙げられている「金融庁の資格を取得した関連会社が運営」というのも不明確です。一体どの関連会社が金融庁のどんな「資格」を持っているのかさっぱり分からないのです。表題の2つ目の会社、デジタルカレンシーのサイトには以下のキャブに示すように「仮想通貨開発」を行うと書いてありますからクレジットコインのシステムを開発、運営しているのはデジタルカレンシーではないかと思われませんが、デジタル社が金融庁に如何なる登録をしているのか情報は見つかりません。



デジタルカレンシー社の会社概要は以下のようになっています。

- >企業名 デジタルカレンシー株式会社
- >設立日 2009年2月
- >代表者 代表取締役社長 松田 智
- >本社所在地 〒105-0004 東京都港区新橋4-9-1新橋プラザビルコアレジデンス401号室
- >連絡先 03-6435-7913
- >事業内容 金採掘事業、WEBマネー発行・開発事業、クレジット決済事業、ITネットマーケティング事業、WEBサイト制作
- 住所は1LDKの賃貸マンションの1室のようです。

http://www.tomura-shimbashi.com/shinbashi_plaza/#05

さらにサーバー情報を見ると「Who Is」情報が公開されています。

```

Domain Name: DIGITALCURRENCY.TOKYO
Domain ID: DO216766-GMO
WHOIS Server:
Referral URL: http://www.onamae.com/
Updated Date: 2015-05-29T03:14:07.0Z
Creation Date: 2015-04-09T04:21:08.0Z
Registry Expiry Date: 2017-04-09T23:59:59.0Z
Sponsoring Registrar: GMO Internet, Inc.
Sponsoring Registrar IANA ID: 49
Domain Status: ok https://icann.org/epp#ok
Registrant ID: HA1154393-GMO
Registrant Name: yuzuru matsumoto
Registrant Organization: yuzuru matsumoto
Registrant Street: Kamihemi
Registrant City: Koga-shi
Registrant State/Province: Ibaraki
Registrant Postal Code: 306-0234
Registrant Country: JP
Registrant Phone: +81.280233094
Registrant Phone Ext:
Registrant Fax: +81.280233094
Registrant Fax Ext:
Registrant Email: noahsark@m2.dion.ne.jp

```

茨城県古河市に住む人物の名前、携帯電話番号が公開されているので検索してみると楽天市場に出店してレザーバッグを販売している「ノズアーク」という会社の代表者兼セキュリティ担当者の名前、電話番号と一致するようです。何らかの関係がある可能性が高いです。

<http://www.rakuten.ne.jp/gold/noahsarkshop/>
<http://www.rakuten.co.jp/noahsarkshop/info.html>

会社概要

ノズアーク
〒306-0226 茨城県古河市女沼928-4メゾン・リバプールB棟202
TEL.0280-23-3094 FAX.0280-23-3094
代表者: 松本 譲
店舗運営責任者: 松本 譲(営業企画部)
店舗セキュリティ責任者: 松本 譲
店舗連絡先: noahsarkshop@shop.rakuten.co.jp

さらに「クレジットコインの価値と魅力」の第6項には仮想通貨を保管するウォレットはアジアン・ペイという会社を使うと書いてあります。このアジアン・ペイという会社については「検証3(<http://note.chiebukuro.yahoo.co.jp/detail/n385078>)」で詳しく検証していますが架空住所、登録審査が甘いニュージーランドでの会社登録など怪しい要素が満載で詐欺会社の可能性が濃厚です。さらにアジアン・ペイは多数の詐欺会社を作って多くの被害者を出しているリディアリッチ系列の可能性が疑われます。リディアリッチについては以下の知恵ノートの「リディアリッチ」の項目を参照してください。

<http://note.chiebukuro.yahoo.co.jp/detail/n352536>

●運営会社不詳 [NAGEZENI、ナゲゼニ]

これは運営会社不詳となっていることでも分かるように運営元に関する情報が皆無です。敢えて言うなら勧誘セミナーで講師をやっている松宮某という個人が運営していることになるのかもしれませんが。そもそも運営元の公式サイトみたいなものさえ見つかりません。ネット決済が売りであるはずの仮想通貨で運営元があるのにその公式サイトがないというのは信用度ゼロです。

勧誘はセミナー形式+ネズミ講で主に行われているようで松宮某による「[仮想通貨まとめ](#)」と称するサイトにセミナーの勧誘告知が出ています。何とセミナー参加には前払いで1000円、当日払いで3000円の参加費が掛かるそうで参加申し込みをしないと会場さえ明らかになれません。よほど後ろ暗いところがあると思えません。

■ 9月の開催予定

【九州：9月4日（日）14：00～（約3時間予定）】
会場：天神駅近くの会議室を予定

【大阪：9月19日（月・祝）14：30～（約3時間半予定）】
会場：新大阪駅近くの会議室

【東京：9月22日（木・祝）15：30～（約3時間半予定）】
会場：東銀座駅近くの会議室

（*詳しい会場の地図等は、お申し込み後、返信メールにてご案内されます。）

■ 参加費

事前払いがおすすめです。

事前振込：1000円（クレジット・銀行振込）
当日払い：3000円（NZコイン1000円）

知恵袋でも以下の様なステマ投稿が繰り返されているようです。

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q11161606676

お勧め仮想通貨情報
<http://nagezeni.biz/lp/5848/512674>
 視聴するだけで5千円もらえます（笑）

リンクに動画を(最後まで)視聴すれば5000円貰えるとありますが実際には現金5000円ではなく、5000円分と称する仮想通貨が貰えるという話のようです。換金出来るかどうかは非常に疑問です。これ以外にも検索するとネット上に勧誘目的と思われる書き込みが多数見つかります。以下のキャブはFacebookを勧誘に使っている例です。

仮想通貨と暗号 @nagezeni - 6d
 今や仮想通貨オーナー 松宮義仁氏(写真)の
 戦略が聞けるセミナーです
 東京三菱UFJ銀行が仮想通貨発行する時代
 好機到来です
 →goo.gl/9385VQ
 #東京 #大阪 #フィンテック #セミナー



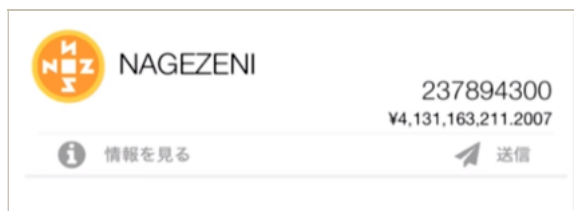
公式サイトが存在しないようなのでステマにリンクがある勧誘セミナーを収録したと思われる動画を主な検証対象にすることにします。動画は複数のサイトにアップされているようですが以下ではYoutubeにある動画を主に取り上げます。この動画は勧誘サイトからリンクがありますが限定公開となっていてURLを知らないと検索しても出てきません。

まず「値上がり期待できる仮想通貨」と題して以下のキャブに示す3つの条件を掲示しています。



NAGEZENIの何処に新規のコンセプトがあるのかわかりませんし、発行元の連絡先情報も開示していないのに自分たちは「信用のおける人物・会社」と主張する神経も信じられません。ととにかく全ての条件を満たすものが存在しないので自分たちでNAGEZENIという仮想通貨を作ったと主張しています。

ここで講師の松宮某は自分のウォレットの残高を見せて2億3789万4300枚のNAGEZENIを持っていてその価値が41億3116万3211円であると主張しています。仮想通貨を作っただけでどうして41億円もの価値創出が出来るのか一切の説明はありません。ちなみに計算するとNAGEZENIの価値は1枚当たり17円37銭ほどということになるはずですが。



そして41億円分のNAGEZENIの内、半分ほどを販売して20億円ほどを調達し、システム開発費に充当するというのが説明の要旨です。これからシステムを開発するのにどうして仮想通貨としてのNAGEZENIが既に存在して既に1枚当たり17円という値段が付いているのでしょうか？明らかに不合理があると思えます。また集めたお金は本来、仮想通貨としてNAGEZENIを使用してモノやサービスを購入したり、現金化する時に必要なお金のはずです。20億円を集めたとしてシステム開発に充当してしまったら仮想通貨としての価値を保てなくなるのは明らかでしょう。

また現時点で根拠は不明ながら17円余の価値があるNAGEZENIを当初の1ヵ月(2016年6月)は1口5000枚のNAGEZENI(略称NZ)を5万円、1枚当たり10円で売るとしています。どうして17円余の価値があるものを10円で売るのでしょうか？そして2016年7月からはNAGEZENIの販売価格が15円、2016年10月からは18円、2017年3月からは25円に値上げになるとしています。そして2017年10月にオープン(誰でも参加出来る市場が公開されて現金への換金が出来ようになること?)の際には100円になる予定だそうです。換金が出来ない時点から現在17円余の価値とされているNAGEZENIの価値が100円に上昇する根拠は何なのでしょう？繰り返しになりますがビットコインの価値が上昇したのはビットコインの利便性が認識されて実需が増えたことによるものです。実際に仮想通貨として通用する(?)オープン以前に価値が上昇するとされている根拠は全く説明もないし、理解不能です。

NZプロモーション・スケジュール	
オープンまでの流れ ・ NZオーナーズクラブ募集開始 ・ 2017年10月正式オープン予定 ・ オープン時の目標は100円 ・ 集めた資金でシステム開発	プレセール第1弾 - 2016年7月 ・ 15円 ・ 1口78,000円
	プレセール第2弾 - 2016年10月 ・ 18円 ・ 1口88,000円
	プレセール第3弾 - 2017年3月 ・ 25円 ・ 1口98,000円

さらにNAGEZENIの販売はネズミ講方式で行われているようです。自分が勧誘した誰か(子会員)がNAGEZENIを購入すれば購入額の20%、子会員が紹介した孫会員と曾孫会員については5%が報酬として得られるとしています。これも繰り返しですが、販売報酬などの形で仮想通貨を販売したお金を振り出せば、仮想通貨の価値の裏付けを失うことになり、ネズミ講方式での販売には法的な問題があるでしょう。

Yoshiyuki Jyoumori
June 20 · 🌐

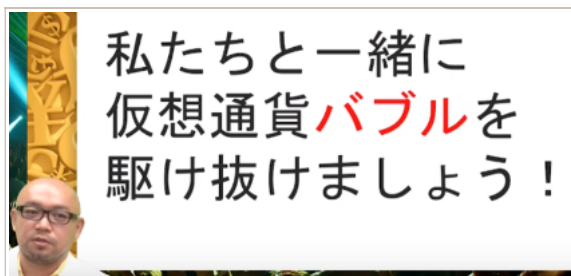
「仮想通貨(暗号通貨) NAGEZENI について」
まずは仮想通貨勉強会の動画をご覧ください。
<https://vimeo.com/171043416/c75d97c346>
NAGEZENIは、今なら1口5万円で購入できます。
2017/10に10倍が確定しています。

- 1 NAGEZENI 10円 (現在)
- 1 NAGEZENI 15円 (7/11~)
- 1 NAGEZENI 25円 (2017/3)
- 1 NAGEZENI 100円 (2017/10)

更にNAGEZENIオーナーズクラブ(代理店制) 3ティア(直接20%, 2ティア5%, 3ティア5%)
の権利ももらえるため、紹介してNAGEZENIを購入してもらえると
上記3ティアの報酬を、ビットコインでもらえるのでオススメです！

またNAGEZENIはビットコイン(BTC)と交換可能であるとしています。NAGEZENIを売ってビットコインを手に入れるには既にビットコインを持っている誰かがビットコインを手放して2017年10月まで換金も商品やサービスの購入にも使えないNAGEZENIと交換することを了承しなければならぬはず。そんな人が本当にいるのでしょうか？

とにかくNAGEZENIの価値、その価値が必ず上昇するという論拠が一切理解出来ません。仮想通貨＝何となく時代の流行だから買っておけば儲かるみたいな根拠のない印象を無理矢理に作り上げているようにしか感じられません。以下のキャプにある「仮想通貨バブルを駆け抜けましょう!」などという標語などまさに雰囲気だけを煽っているようにしか思われません。



さらにこの松宮某という人物について検索してみるとどうやらインスタグラムなどSNSでスクラムを繰り返してアフィリエイト報酬を稼ぐという手法を「SNS現金化プロジェクト」などと呼び、最低300万円稼げる情報商材として販売するようなことをやっていたようです。



孫正義や浜崎あゆみを超えてオバマ大統領にも匹敵する影響力を持つとまで自称していたようですが少なくとも私には誇大妄想としか思えません。



そしてこの「SNS現金化プロジェクト」を検索してみるとここでは詳しく書きませんがネット上の評判は極めてよろしくないようです。ちなみにこの「SNS現金化プロジェクト」という商材については「特定商取引法に基づく表記」が公開されています。

特定商取引法に関する表記	
販売業者	株式会社SRシステム
運営統括責任者	比嘉要塚
住所	〒108-0074 東京都港区高輪2-15-15
URL	http://sncash.jp/2fk922mh/
電話番号	03-6277-3136
メールアドレス	indo@sncash.jp

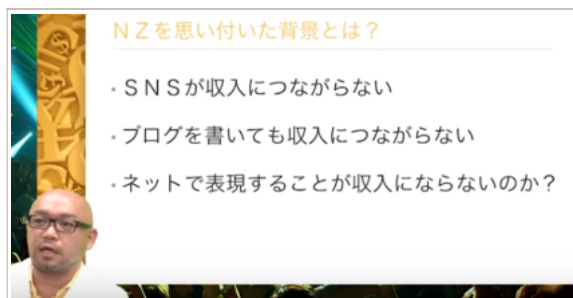
- >販売業者 株式会社SRシステム
- >運営統括責任者 比嘉要塚
- >住所 〒108-0074 東京都港区高輪2-15-15
- >URL <http://sncash.jp/2fk922mh/>
- >電話番号 03-6277-3136
- >メールアドレス indo@sncash.jp

但しこの港区高輪の住所には「フェリシティ高輪」というマンションがあるようです。

<http://www.rnt.co.jp/building/detail/964/>

部屋番号のない住所は明らかに不完全です。架空住所であるとも考えられますがこのSRシステムという会社、住所がNAGEZENIについても本拠である可能性もあるので一応掲載しておきます。そしてNAGEZENIに関するYoutubeの動画ではNAGEZENIを考えた背景として

- >SNSが収入につながらない
- という一項を挙げています。



自分が販売していた高額の商品が役立たずであったことを自ら認めているも同然で「神撃の爆勝宣言」と完全に矛盾しています。さらにこの人物の矛盾はこれだけではありません。

「SNS現金化」とNAGEZENIの中間の時期と思われるが、この人物は他の詐欺の疑いが濃い仮想通貨に関係する業者の宣伝、ネズミ講組織に関与して収入源にしようとしていた時期があるようです。Vimeoという動画サイトで発見した2つの動画、「[仮想通貨ウェビナー前半](#)」、「[同後半](#)」の「後半」では「検証7」で検証したプラネットコインの関連会社であるVIP SMCSのモリカワ(?)と名乗る人物と共演してVIP社のデビットカードを激賞しています。



このデビットカードの販売はまさにネズミ講方式で行われており、松宮某はネズミ講に参加して報酬を得ようとしていたように思います。一方でこの動画の前半では世の中の仮想通貨の95%が架空通貨なので安易な投資は危険であるとして以下のキャプにあるように「Coinmarketcap」というサイトで時価総額上位とされている仮想通貨でなければ投資対象にするべきでない、また市場が確立していない仮想通貨も危険であると力説しています。



ちなみにこの「coinmarketcap.com」という時価総額ランキングのサイトを現時点で見てもNAGEZENIはランキングの上位どころか最下位まで全てを見ても該当がありませんし、システム構築もこれからで流通の予定は2017年10月と遠い先のことです。自分で力説していた「仮想通貨で騙されない方法」に照らしてNAGEZENIへの投資は絶対に避けるべきという結論になるはずですがこの矛盾を如何に説明するつもりなのでしょう？投資は推奨出来ません。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証1](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証5](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証6](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証7](#)

ナイス! 7

ツイート

いいね! 1

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...はじめまして、ヤマダと申します。仮想通貨の投資詐欺について、6ページに渡り検証されていたのを拝見。仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリップ](#)

[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨の...仮想通貨による詐欺被害が相次いでいますが、中でも凶悪な被害にあってしまいました。相手は株...](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お徳情報



[アサヒの直営店で美味しいビールと料理を楽しもう！ご来店のお客様に、ポイントを進呈！<トクブレbyGMO>](#)



[Yahoo! JAPANカード《年会費永年無料》Tポイントをためるなら、この1枚！最大7,000円相当のTポイント進呈](#)

[その他のキャンペーン](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号: 9008249113Y38200
Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

「子どもの貧困」に取り組む25歳。母を自殺で失ってからの軌跡

ウェブ検索



知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ | カテゴリ | ランキング | 専門家 | 企業公式 | Q&A一覧 | 回答コーナー | 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ ● 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

0人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証9

ライター: ado1066aet2 さん (最終更新日時:2016/12/10) 投稿日: 2016/9/21

ナイス!:1 閲覧数:1374

[印刷用のページを表示する](#)

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1」、「検証2」、「検証3」、「検証4」、「検証5」、「検証6」、「検証7」、「検証8」の続きです。本稿では以下の3つの仮想通貨に関連する5つのサイトを検証しています。

- NBJ (nuribridge Japan) [Dircoin ディールコイン] (dircoin-info.com)
- NURIBRIDGE日本支社 (www.nuribranch.com)
- 運営会社不詳 [PABYOSI COIN パビヨシコイン]
- 株式会社LastRoots [c0ban コバン] (ラストルーツ www.lastroots.com)
- c0banクラウドファンディング (c0bantrade.jp)

それでは検証を開始します。

- NBJ (nuribridge Japan) [Dircoin ディールコイン] (dircoin-info.com)
- NURIBRIDGE日本支社 (www.nuribranch.com)

これらはディールコインという仮想通貨への投資に関連するサイトです。知恵袋に勧誘を受けた、お金を振り込んでしまったという投稿が少なくとも2件出ています。セミナー形式で勧誘が行われていたようです。

- ▼ [助けてください。友人が詐欺にあっています。\(2015/10/2\)](#)
- ▼ [昨年 田舎の母親が「ディールコイン」なる仮想通貨の投資話に・・・\(2016/4/17\)](#)

これらの投稿を元に情報を集めて知恵ノートで検証しようとしていたのですが最近(2016年夏)になって公式サイトと思われるサイト(http://dircoin-info.com/)が閉鎖されてしまい、既に破綻していると思われる。別の言い方をすれば既に詐欺グループが逃亡しているようです。既に破綻していると思われる仮想通貨について検証しても詐欺の拡大を防ぐ役には立たないので取り上げるのを止めようかとも思っていたのですが後述するようにネズミ講方式で勧誘していたことにより増殖したと思われる幾つかの勧誘サイトは残っている上に次項で検証する「PABYOSI COIN パビヨシコイン」と似た部分もあるので取り上げることにしました。以下は現時点(2016年9月)でも確認出来る[Facebookのアカウント](#)のキャプです。



まず既に削除された公式サイト(http://dircoin-info.com/)には連絡先情報が一切ありませんでした。「お問い合わせ」の項目にもメール送信用の窓が用意されているだけでした。これだけで信頼出来ない投資先と判断するのに充分とも言えます。さらにこの削除されたサイトにあった記述を部分的に抜粋します。

>現在、世界中で注目を集めている新しい仮想通貨、ディールコイン(Dircoin)。
>ディールコイン(Dircoin)は、アラブなどの中東の10ヶ国が、仮想通貨の存在を知り、その利便性や将来性を感じ、原油の取引などに利用できる仮想通貨を開発してほしいと、I

ドメイン取得なら大塚商会/法人
もつとみる 大塚商会



グレード: 2-3

ado1066aet2さん

(50件)

- [海外FX業者の検証\(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証\(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[\[ノート一覧\]](#)

もれなく 1515 ポイント YAHOO! JAPAN プレミアム

閲覧数

- [偏差値とは～初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[\[一覧\]](#)

ランキング対象日: 2017/02/13

- [自動車税で「損」をしないため...](#)
自動車やバイクなどを所有すると「税金」がかかりますが、そ...
- [自宅のWifiのパスワードを知る...](#)
iPod touch、Android、iPhone等のスマートホン、音楽プレイヤー...
- [スマートフォンを海外に持って...](#)
はじめに最近はこの知恵ノートを御覧頂き良く質問も受け付け...

[\[役に立つノートをもっと見る\]](#)

T大国である韓国のビットコイン最大保有会社である、ヌリブリッジに依頼し、2010年から始まり、2015年10月に正式発表となる仮想通貨です。

「ヌリブリッジ」という会社が発行元になっていることが分かりますが既にも書いたように会社の所在地情報などが皆無なのは明らかに異様です。

>ディールコイン(Dircoin)が、今注目を集めている理由は、まず韓国政府に正式に認めている点です。

>IT大国である、韓国に認められているというのは、大切なポイントです。実際に韓国では、ソウルに60店舗以上展開する、HERRY'S カフェやGKメディカルグループといった美容外科、マセラティやフェラーリ、ランボルギーニやボルシェなどがディールコイン(Dircoin)で購入することがすでに可能になっています。

韓国政府が正式に認めていると主張して「事業者登録書」なるものを掲載していたようですがサイト自体が閉鎖されてしまった現在となつてはそんな承認があったかどうかは非常に疑問です。また多くの業者がディールコインでの支払いを受け付けていると主張している点についてネット検索しても全く確認出来ません。

>現在、ディールコイン(Dircoin)では、スタートから日が浅いこともあり、ディールコイン(Dircoin)をCM(宣伝)していただける方を、募集しています。
>CM(宣伝)をして頂ける方には、その成果に応じた報酬プランをご用意しております。

以下の表で説明されていたように登録料をどれだけ払うかによって「タイトル」というものが与えられ、誰かを勧誘した場合に「タイトル」に応じた報酬が支払われるという説明が為されています。

ディールコイン (Dircoin) の会員登録			
会員登録して頂く際には、下記の表にある4つのタイトルから選ぶことが可能です。タイトルによって、獲得ポイント及び、コイン枚数が変わってきます。			
タイトル	登録料	ポイント	コイン枚数
ブロンズ	\$ 360 (49,000円)	300	50
シルバー	\$ 1,200 (154,000円)	1,000	167
ゴールド	\$ 3,600 (452,000円)	3,000	500
VIP	\$ 7,200 (900,000円)	6,000	1,000

コミッションについて			
ディールコイン (Dircoin) をCMして頂いた方には、下記の表にあるように、3種類のコミッションが支払われます。			
		集計・払出期間	規定
新規獲得コミッション			
1	バイナリー	1週間毎	20%積立
2	マッチング	1週間毎	20%積立
Global Pool コミッション			
3	メンバーシップ	1週間毎	20%積立

これは要するにネズミ講方式による勧誘です。この項目の最初に引用した[知恵袋への投稿](#)にも「紹介したら、いくらか、バックマージン」という説明が勧誘セミナーで為されていたという証言があります。これまでに出てきた仮想通貨でも同様のネズミ講方式による勧誘システムが使われていて説明を繰り返してきましたが集めた資金の一部を勧誘報酬で支払ってしまうれば仮想通貨として商品やサービスを購入する時に必要になるはずの原資を失います。最初から仮想通貨として通用させるといふ予定が皆無であった、例えば過去に大きな被害を出した[ワールドオーシャンファーム](#)と同様のネズミ講組織による投資詐欺としか思えません。

表題に挙げたもう一つのNURIBRIDGE日本支社のサイト (www.nuribranch.com)については現在でも存続しています。



但しトップページの先頭にいきなり以下のキャップに示すような2016年8月16日付の声明文のようなものが出ていてハッカーに攻撃されたとか他社との合併を準備しているとか書いてあります。意味がよく分かりませんが公式サイトが閉鎖されたこと、システムが正常に動かずおそらくディールコインの換金も出来ないといった状況に関して時間稼ぎをしているのではないかと疑いたくなるような胡散臭さを感じます。またネット検索してみるとディールコインの相場が急落した時期があったようです。

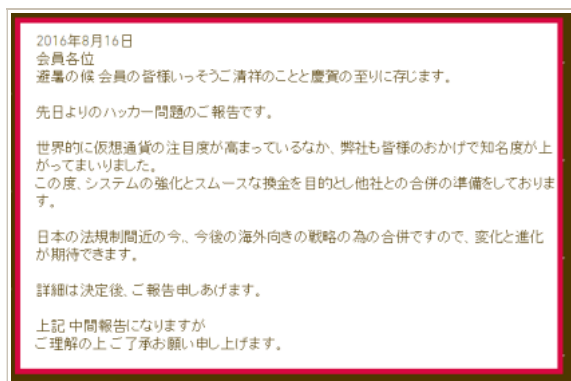
Domain
ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会 [もっとみる](#)

ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会
ビジネスに最適なco.jpドメインを0円で取得可能!

1ユーザー月額たったの“400円”
desknets NEO
クラウド型グループウェアの決定版!新しくなったデスクネットはこちら

東京ワンピースタワーに行くなら
JTB
エースJTB宿泊とセットのお申込で、ライブショー整理券付(事前確約)パスポート

Yahoo! JAPAN広告



さらにこの「NURIBRIDGE日本支社公式ホームページ」を見ても経営者情報や連絡先情報が明確に示されていません。唯一連絡先情報に近いのは「資料室」の項目にあるメンバー仮登録用紙(意向確認)のPDFファイルです。以下のキャプに示すようにLINEのIDとメールアドレスだけ書かれています。但しメールアドレスは誰でも無料登録出来るg-mailのアドレスで投資会社の連絡先としては論外です。

To NURIBRIDGE =振込確認書= 2016年 月 日

- LINE nuribrIDGE (ID:nuribrIDGE ※ID 検索にて登録してください)
- E-mail nuribrIDGE@gmail.com

意向確認 (各項目を確認の上「はい」「いいえ」のいずれかに必ずチェック入れてください)

① ディールに出資することに元本保証はないという説明を受けましたか。 はい いいえ

② ディールの事業の仕組みの説明を受けて正しく理解できましたか。 はい いいえ

③ 必ず利益が得られるとは限らないことの説明を受けましたか。 はい いいえ

ご署名

さらに同じPDFファイルに入金先の銀行口座とNubridgeの韓国本社の住所と電話番号らしきものが記されています。

振込先銀行口座 ※手数料は各自のご負担になります。

●入金銀行：りそな銀行 支店：上六支店 支店番号：113
 普通口座 口座番号：0288929 会社名：エヌビージェイ

※ 注意
 必ず、振込名義は登録者のお名前で、1件づつ上記の額面を振込んで下さい。

ココに振込用紙・ATM 明細書を貼り付けて下さい

NURIBRIDGE
 Address#700, MOKHWAMILLATE,113,TEHERANRO,GANGNAM-GU,SEOUL,KOREA
 Phone:+82-1600-8638 URL http://www.coinxbridge.com

>入金銀行 りそな銀行 支店：上六支店 支店番号：113
 >普通口座 口座番号：0288929 会社名：エヌビージェイ

入金口座はりそな銀行の上六支店(大阪府大阪市天王寺区)になっていて口座の名義人は「エヌビージェイ」です。「エヌビージェイ」は「nuribrIDGE Japan」の略称でしょうか？

韓国本社の連絡先(?)は以下のようになっています。住所は韓国ソウル市のようです。

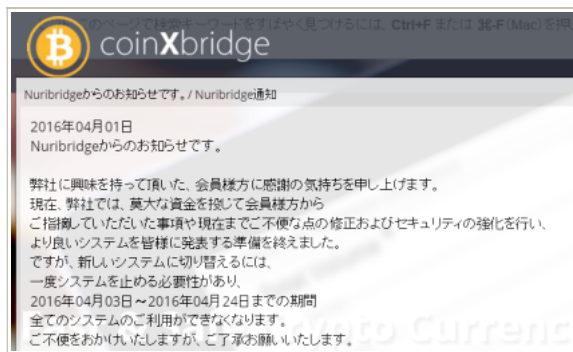
>NURIBRIDGE
 >Address #700, MOKHWAMILLATE,113,TEHERANRO,GANGNAM-GU, SEOUL, KOREA
 >Phone:+82-1600-8638
 >URL http://www.coinxbridge.com

ようやく韓国本社に関する情報が出てきたのでこの韓国本社のサイト(www.coinxbridge.com)にアクセスしてみたのですが結論から言えばこれは韓国の会社の公式サイトとは到底思えません。

調べてみるとサーバーの所在地は韓国ソウル市なのですが、表示言語は英語、中国語、日本語の三択しか用意されておらず韓国の会社のはずなのに韓国語での表示が出来ません。



さらに以下のキャブに見られるようにNURIBRIDGE日本支社のサイト (www.nuribranch.com) にあったのと同じような声明文の様なものを書いてあり、またしてもセキュリティ強化の為にシステムを停止するなど書いてあります。しかもこの声明文の日付は2016年4月1日であり、5か月以上に渡ってこの声明文が表示されているということは「全てのシステムが利用できない」状況が続いていると考えざるを得ません。しかもこの声明文は日本語版と中国語版が上下に並んで書かれており英語版や韓国語版は用意されていません。サイトの表示言語から英語を選んでも英語版の声明文は出てこないのです。またこのサイト(www.coinxbridge.com)には連絡先情報が一切出てきません。これは本当にディールコインを発行しているNURIBRIDGE社の韓国本社のサイトでしょうか？



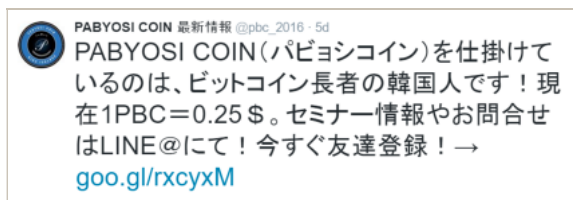
このサイトを見る限り、本当にこのディールコインという仮想通貨の発行元の本拠が韓国に実在するかどうか非常に疑問です。特に何故韓国の会社なのに韓国語表記のサイトが存在しないのかという点に関して理解不能です。そもそもGoogleで「Dircoin」を検索しても韓国語で書かれたサイトなど見つからないのです。韓国に本拠がある仮想通貨とは到底思えません。これは韓国に本拠があると主張していても実際には日本の詐欺グループによる詐欺なのではないかという強い疑いを抱かざるを得ません。

●運営会社不詳 [PABYOSI COIN パビヨシコイン] (pbcinfo.net)

これは「[検証8](#)」で検証した「NAGEZENI ナゲゼニ」と同じく運営元が不詳です。「PABYOSI COIN 最新情報」という名称でTwitterに[アカウント](#)がありますが連絡先情報は皆無です。



この仮想通貨を発行しているのは以下のキャブに示すように「ビットコイン長者の韓国人」であるとなっていますが、この「ビットコイン長者」の名前さえ分かりません。「PABYOSI COIN パビヨシコイン」という名称も韓国語なのでしょうが、意味は不明です。Twitterの書き込みを見ると勧誘が行われると思われるセミナー情報はLINEに登録しろとなっていて登録しない限りこれ以上の情報は入手出来ないようになっています。明らかに情報開示が不十分です。



検索すると英語版しかありませんが公式サイトらしきものが見つかります。

<http://pbcinfo.net/>

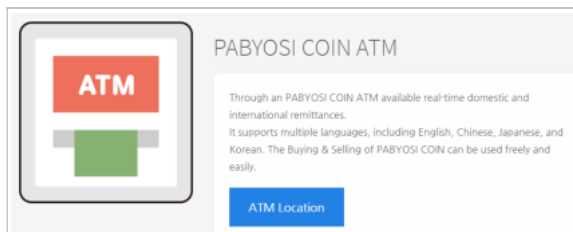


英語版しかないのにビジネス価値が1兆ウォン、取引出来高が7兆2000億ウォンと韓国の通貨単位で表記されていて違和感があります。仮に韓国に本拠があるのならばどうして韓国語での表記が出来ないのでしょうか？またそもそもサイトを見ても連絡先情報が皆無ですし、運営元の名称、経営責任者の名前さえ情報がありません。

また以下のキャプにある「What is PABYOSI COIN?」という項目には従来の仮想通貨の長所を維持する一方で欠点を補った新しい概念に基づく仮想通貨であると称し、金やドルといった安全資産に投資することで資産価値を保全する一方で資産価値の向上をも狙っているので資産価値は100%保証され、さらに預けているコインに対して年間3%の金利を支払う上にコインの価値の上昇も期待出来るので非常に有利な投資であると主張しています。しかし金やドルだって絶対に値下がりにしない資産とは言えません。どうしてこれが資産価値の棄損の可能性がない100%安全な投資と言えるのか理解不能です。そもそもこれまでの仮想通貨の検証でも同じことを書いてきましたが仮想通貨を販売して得たお金を金や不動産などの資産に投資するという行為は資産の保全ではなく明らかに仮想通貨を使って商品やサービスの購入に充てるお金を使い込む不適切な行為としか思えません。



さらにパビヨシコインはATM(児童払い出し機)で現金化出来るので安心という説明があるのですが、以下のキャプに見える「ATM Location」というリンクをクリックしても公式サイトと同じ内容のサイトに繋がるだけです。ATMは一体何処にあるのでしょうか？



パビヨシコインでモノやサービスが購入出来る店舗などについても情報が皆無です。これはどう見ても信頼出来る仮想通貨とは思えません。またこれは上のディールコインと例えば

1. 韓国に本拠があるとしても韓国語で表示可能なサイトが存在しないなど実際に韓国に本拠があるとは思えない。
2. 連絡先情報の開示が極めて乏しい。

3. FacebookやTwitterなどSNSと各地でセミナーを開催することによって勧誘が行われている。

など幾つか共通項があるように思われます。さらにディールコインの公式サイトが閉鎖された時期からほどなくしてパピヨシコインに関するサイトが立ち上がり、勧誘が開始されたようにも思われます。根拠は充分とは言えませんがこの2つの仮想通貨が同じ詐欺グループによる詐欺であっても私は一向に驚きません。当然ですがこの仮想通貨への投資は推奨出来ません。

- 株式会社LastRoots [c0ban コバン] (ラストルーツ www.lastroots.com)
- c0banクラウドファンディング (c0bantrade.jp)

c0ban コバンという仮想通貨を販売しているようです。「株式会社LastRoots」の会社概要は以下のようになっています。

>会社概要

>会社名: 株式会社LastRoots

>住所: 東京都港区六本木5丁目5-1 六本木共同ビル7F

>役員

>代表取締役CEO: 小林慎和

>取締役COO: 上杉征之

>取締役CTO: 春名幸夫

>設立: 2016年6月2日

>創業: 2012年

住所は港区六本木の繁華街の真ん中、かつてはロアビルと呼ばれた有名な建物の7階になっています。創業が2012年で設立が2016年6月というのは意味が分かりません。また連絡先情報の中に電話番号がないのは明らかに違和感を感じます。実は数か月前にこのサイトを見た時には連絡先が以下ようになっていました。

>会社名: 株式会社LastRoots

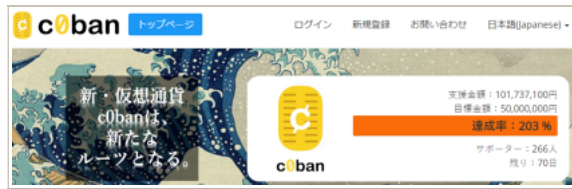
>住所: 東京都港区六本木 (2016年7月より稼働)

住所は港区六本木のみで明らかに不完全。電話番号がないのは現在と同じです。サーバーの所在地も沖縄県那覇市だったのが数か月の間に東京のサーバーに切り替えられたようです。サーバー情報を見ると東京港区六本木の会社の住所に加えて以下のキャブにある大阪府枚方市の住所が出てきます。ここには電話番号が書いてあり、六本木の会社の住所に対応する電話番号(+81.364471993 = 東京(03)-6447-1993)、と下のキャブに見られる大阪府枚方市に対応する携帯電話と思われる電話番号(+81.8055149428 = (080)-5514-9428)が確認出来ます。どうして会社概要に電話番号が書かれていないのか理解不能です。また経営者のメールアドレスとして記載されているのは無料で登録できるg-mailのアドレスです。

lastroots.com のドメイン情報 ?	
登録者	名前
	noritaka kobayashi
	組織名
	noritaka kobayashi
	郵便番号
	573-0102
	都道府県
	Osaka
	市区町村
	Hirakata-shi
	国名
Japan	
電話番号	
+81.8055149428	
Email	
nkobayashi88@gmail.com	

これらの連絡先情報を見るだけで信用度が高い会社とは思えません。

「c0banクラウドファンディング (c0bantrade.jp)」のサイトにはコバンという仮想通貨の説明や投資の募集概要が書かれています。目標金額5000万円に対して既に目標の倍額である1億円を超える出資が集まっているとなっています。



現時点ではコバンという仮想通貨を1両＝85円、最低100両から買うことが出来て取引所がオープンする時には1両＝120円で取引される予定だそうです。逆の言い方をすれば現時点での換金は出来ないようです。

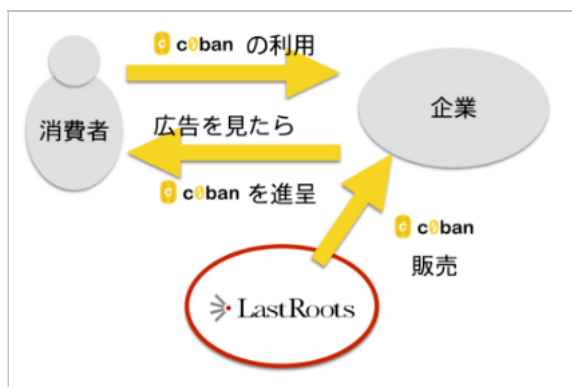
支援

c0banプロジェクトを1両
85円で支援し、c0banオーナーとなる。

現在 30% OFF
残り 880,200 両

100両単位で申し込みが可能です。
両とは、c0banの単位を表します。
c0ban取引所がオープンする時の価格は120円を初期値として相対取引によって取引所にて行われます。

さらに以下の図でコバンの仕組みが説明されています。ラストルーツ社は投資家だけでなく、広告を出したい企業にもコバンという仮想通貨を売り、消費者はラストルーツ社の用意する広告サイトで企業の出す広告を見ることでコバンを獲得することができます。さらに獲得した仮想通貨であるコバンは広告主企業の商品やサービスを購入することに利用出来るような説明になっています。



但しコバンを消費者に提供するスポンサー企業が[広告を出すサイト](#)には現時点で広告は用意されていません。以下のキャプにあるようにこの広告システムが稼働するのは2016年11月と予定されているようです。

c0ban 広告

観るだけでc0banが貰える広告

そして、手に入れたc0banは、お店やその企業の商品・サービスなど
様々なもので使えるようになります

2016年11月リリース予定

さらにこの広告が掲載される予定のサイトには以下の様な説明もあります。



動画(スポンサー企業の広告)を見ることでコバンが貰えるだけでなく、店舗を訪れることによってもコインが貰える、さらに今のうちにコバンを買っておけば取引所がオープンした時にコバンの価格が上昇して売買差益を得ることも可能であるというのが説明の趣旨でしょう。

しかしこれは経済的合理性のあるビジネスモデルなのでしょうか？ 広告を見るだけで仮想通貨が貰えるのならば、あるいは店舗を訪れるだけで仮想通貨が貰えて商品やサービスの購入に充てることが出来るのならばわざわざ今から小判を買っておくのが正しい選択になるかどうかは疑問です。さらに広告主となるスポンサー企業は商品やサービスが売れてもその代価が自ら無料で配る仮想通貨だけでは利益になりません。消費者が現金を出して買ってくれなければコバンのシステムで広告を出す甲斐がありません。

一方で広告を見てコバンを貰おうとする消費者の立場で考えるならば短時間でそれ相当の価値のコバンが貰えるのでなければコバン広告のサイトにアクセスして広告を見ようとは思わないでしょう。既に指摘したように逆にスポンサー企業は簡単に大量のコバンを渡したのでは単に商品をタダで配るあるいは大きく割引して売ることになってしまいます。どうやってバランスを取るのでしょうか？ また例えば30分の広告を見ることによってコバンが1枚貰えるという条件になった時に消費者は30分の広告を見続けるでしょうか？ 単にパソコンや携帯を消音状態で放置してコバンだけを稼ごうとするのは目に見えていて広告効果は極めて弱いという結果に終わるような気がします。

またコバンを実際にシステムが動き出す前のプリセールで買おうと考える投資家の立場で考えるのならばコバンがスポンサー企業に大量に売れて需給が逼迫する状況が発生しない限り、コバンの値上がり益は期待出来ないように思われます。果たしてこんな広告システムでコバンの数が不足して値上がりするなんてことが期待出来るでしょうか？ そもそもコバン広告のサイトに広告を出すスポンサー企業がどれほど集まるのでしょうか？

個人的意見としてこのビジネスモデルが成功するとは到底思えません。運営元であるラストルーツ社の信用度にも疑いがあります。投資は推奨出来ません。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証1](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証7](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証8](#)

ナイス! 1

ツイート

いいね! 0

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...
はじめまして、ヤマダと申します。仮想通貨の投資詐欺について、6ページに渡り検証されていたのを拝...
仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムかリップ...
ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨\(暗号\)通貨の...
仮想通貨による詐欺被害が相次いでいますが、その中でも凶悪な被害にあってしまいました。相手は株...](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お得情報



Yahoo! JAPANカード《年会費永年無料》
[Tポイントをためるなら、この1枚！](#)
[最大7,000円相当のTポイント進呈](#)



アサヒの直営店で美味しいビールと
料理を楽しもう！ご来店のお客様に、
ポイントを進呈！<トクブレbyGMO>

[その他のキャンペーン](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号: 9008249113Y38200

Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

旬の新鮮な食べ物や、手作りの逸品を紹介 東北エールマーケット

ウェブ検索

YAHOO! JAPAN 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ カテゴリ ランキング 専門家 企業公式 Q&A一覧 回答コーナー 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

2人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証10

ライター: ado1066aet2 さん (最終更新日時:2016/11/20) 投稿日: 2016/10/3

ナイス!:0 閲覧数:2150

印刷用のページを表示する

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「検証1」、「検証2」、「検証3」、「検証4」、「検証5」、「検証6」、「検証7」、「検証8」、「検証9」の続きです。本稿では4つの仮想通貨に関連する以下の5つのサイトを検証しています。

- MBI International [Mコイン] (MBIインターナショナル mbiv2u.com)
- Sekinet [ワールドピースコイン] (セキネット sekinet.biz)
- Morning Field Japan [モルドコイン] (モーニングフィールドジャパン moldcoin.jp)
- LEO 日本支部 [レオコイン] (leo-japan.jp)
- LEO Coin (www.leocoin.org)

それでは検証を始めます。

- MBI International [Mコイン] (MBIインターナショナル mbiv2u.com)

これはかなり大掛かりな投資詐欺と思われる、既に別の知恵ノート「詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その1」の「mfaceあるいはMBI International (mbiv2u.com)、MFC Club (mface-clubone.com)」の項目で既にかなり詳しく検証してあります。従ってこの知恵ノートでは仮想通貨に関連する事項だけ記すつもりです。Mコインは2014年8月から販売されているようです。



MBIインターナショナルの公式サイトにはMコインに関する記述は見当たりません。しかしマレーシアに本拠があるとされるMBIの中国語のサイト(http://www.mcoinv2u.com/)がMコインの公式サイトという扱いになっているようです。残念ながら中国語を読み解くことが出来ないため動誘用と思われる幾つかの日本語サイト、具体的には以下のようなサイトの記述内容を抜粋して検証することになります。

- http://aloha88.net/mface/index.php?go=MubSrN
- https://mbi88.net/mfclub/mcoin/
- http://mface.jp.com/?p=3312
- http://mface.seesaa.net/article/410233857.html

>「Mコイン」は、2014/8/1に正式発表されました。
>「Mコイン」に対応している提携店であれば、世界各国どこでも利用可能です。
>マレーシアはじめ、台湾、中国等では、多くの提携店が出来ており、食事やマッサージなどは当たり前のこと、AppleグッズショップではiPhoneやiPadも購入することが出来ます。

仮想通貨として既に流通機能しているという主張ですが、検索してもMコインによる支払いを受け付けているような店舗などは殆ど見つかりません。日本国内で銀座にある「ル・シャン



グレード:2-3

ado1066aet2さん

(50件)

- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[ノート一覧]



閲覧数

- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法 ...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[一覧]

ランキング対象日:2017/02/13

- [お尻や足の贅肉にさよなら、「本にできない」「正しい」下半身ダイエットなぜ「本にできない」...](#)
- [照明器具の取付・交換方法 ~取...](#)
- [照明器具の取付・交換方法 ~取付方法を教えます!! ~ ~ ...](#)
- [Android向けアプリ Yahoo! JAPA...](#)
- [Yahoo! JAPANウィジェットとは? Yahoo! JAPANウィジェットは...](#)

[役に立つノートをもっと見る]

デ」という飲食店がMコインでの支払いに対応しているという情報を見つけましたが、店名を「キャンドル」に変更した後、2014年12月に**休業が告知**されているようです。

>「Mコイン」も値上がりします。60万枚売却される毎に、「Mコイン」が\$0.01値上がりして行きます。2014/8/1 \$1.00から始まった「Mコイン」ですが、現在は\$1.84と僅か4ヶ月ちょっとで84%も値上がりしています。

>「Mコイン」も現金と交換することが出来ます。

コインの発行枚数が一定量に達した時点で一定の割合で値上がりするといった記述は他の仮想通貨でも見たことがありますが、これは要するに価格の上昇は運営側が恣意的に決定しているということでしょう。発行元がコインの購入希望者に販売する価格を引き上げることとコインの市場価格が市場原理に従って上昇することには直接の関係性はないはずです。市場価格は需要が上昇すれば上昇し、例えば発行元が無制限にコインを発行したりすれば下がるはず。ビットコインの価格上昇はビットコインの需要が上昇した結果のまさに市場原理による価格上昇だったはずですがMコインの主張する価格上昇は市場原理によらない販売価格の引き上げです。

2014年の発行開始後既に2年たった現在でもMコインを持っている人が自由にコインを売却出来る市場も仮想通貨としての流通も確立されている気配が全く見られません。さらに別の知恵ノートで検証したようにmFace/MBIグループは巨大な企業グループを主張しているも実態は非常に空疎であり、グループ自体の信用度も極めて低いと考えられます。

Mコインを購入することは全く推奨出来ないという結論にならざるを得ません。

●Sekinet [ワールドピースコイン] (セキネット sekinet.biz)

この項目は [以下の知恵袋の質問](#) への回答として書いたものです。

せきねもんこと関根義光という人物の仮想通貨…

シェア ツイート BI はてブ ★ 知恵コレ

 n65423123さん 2016/9/30 10:01:03

せきねもんこと関根義光という人物の仮想通貨について質問です。

せきねもんこと関根義光という人物が仮想通貨の販売を行っています。10000円の投資で近い将来1億円になると言われていますが、本当なのでしょうか？

>せきねもんこと関根義光という人物が仮想通貨の販売を行っています。10000円の投資で近い将来1億円になると言われていますが、本当なのでしょうか？

1万円の投資で1億円になるなどいかにも詐欺の臭いがあるので関根某という人物名で検索するとまず**個人のTwitterのアカウント**が見つかり、さらに芋づる式にSekinetという会社のサイト(sekinet.biz)が出てきました。会社概要は以下のようになっています。


社名	株式会社Sekinet 上海企業名: 上海亨善企业管理咨询有限公司
上場市場	上海市人民政府直轄株式売買取引所[Qボード] 上場コード 210270
関連会社	株式会社Amateras
	東京都港区東麻布1-5-3パシフィックビル2階

>代表取締役社長 関根義光
>設立日 2011年12月29日
>資本金 1000万円
>TEL 03-6459-1657
>FAX 03-6459-1658
>お問い合わせ先 support@sekinetjapan.com

会社の住所は東麻布にある雑居ビルの2階のようです。「Amateras」という関連会社が存在すると書いてありますが何故かこの関連会社の連絡先とかリンクがありません。そこで「Amateras」を検索すると「浄水器レンタル・販売の会社 (<http://amateras.co/index.html>)」とか「ベ




ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会 [もっとみる](#)



ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会
ビジネスに最適なco.jpドメインを0円で取得可能!



デスクネッツネオ新バージョン解禁
desknets NEO
クラウド型グループウェアの決定版! 新しくなったデスクネッツはこちら



東京電力エナジーパートナー
東京電力エナジーパートナー株式会社
あなたのライフスタイルに合ったプランをご用意しました! Webからカンタン申込

Yahoo! JAPAN広告

ンチャー転職支援の会社 (http://www.amateras2011.jp/)「玄米など健康食品の会社(?) (http://www.amateras.jp/)」などが引つかりますがセキネットの関連会社らしき「Amateras」は見つかりません。また中国の株式市場に上場しているといったことが書いてありますが、この上場についても全く確認出来ません。そもそも中国の株式市場は上海、深セン、香港とありますが「上海人民政府直轄株式売買取引所」なんて聞いたことがありません。ちなみに上海証券取引所の運営元は中国証監会という非営利の団体ということになっており、「人民政府」が運営しているわけではないようです。

さらに資本金がたったの1000万円で上場するというのもおよそ有り得ないと思われますし、中国で上場しているのならば中国の投資家向けに会社の売上額や収支など業績関連の情報が公開されていなければオカシイはずです。そんな情報が日本語、中国語に関係なく公開されている様子は全く見つかりません。Sekinetなる会社が上場しているという件は法螺話としか思えません。

さらに会社概要には事業内容として以下の様な項目が並んでいます。

- >仮想通貨販売代理店事業
- >ブロックチェーン関連技術開発事業
- >営業代行業業
- >WEB広告代理店事業
- >WEBマーケティング事業
- >WEBマーケティングコンサル事業
- >不動産コンサルティング事業
- >資産運用コンサルティング事業

まず最後に「資産運用コンサルティング」という項目があります。

資産運用コンサルティング

資産運用全般に関するコンサルティングサービスになります。

仮想通貨や不動産だけでなく、世界中のありとあらゆる投資商品を加味した上でポートフォリオの作成をさせていただきます。

また、弊社では様々な証券会社、投資助言業者と提携しておりますので優遇した形での投資商品のご案内が可能となっております。

それならば金融庁に金融商品取引業者(投資助言・代理業)の登録がなければならぬはずと考えて金融庁のサイトで公開されている[登録業者のリスト](#)を見ましたが「セキネット」などという会社は見つかりません。

肝心の仮想通貨に関する記載は以下のキャプの部分にしか見つかりません。仮想通貨の名称は「World Peace Coin ワールドピースコイン (WPC)」となっています。但しセキネットはこの仮想通貨の販売代理事業をやっていると書いてあってセキネットがこの仮想通貨を発行している訳ではないということになっているようです。しかしその発行元が誰なのかについては全く情報が見つかりませんし、「World Peace Coin」をネット検索しても全く情報が出てきません。

仮想通貨販売/開発

World Peace Coin(WPC)を始めとする、「世界最先端技術」を取り入れた仮想通貨の販売代理事業を行っております。WPCをご購入される方が増えれば増えるほど、WPCが広まれば広まるほど、難民救済・貧困救済が行われていき、少しずつではありますが世界が平和になっていきます。様々な業界のリーダー達から推薦の声をいただき、現在先行予約販売を行っています。ただし、ただいま販売制限(コインの発行量)をかけさせていただいております。

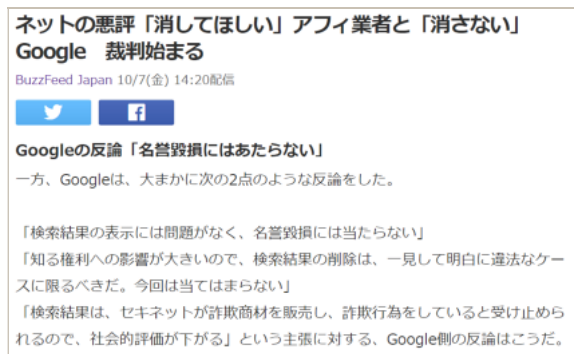
※10月1日詳細資料公開予定

最後の部分に

- >10月1日詳細資料公開予定

と書いてありますが、2016年10月16日現在、詳細資料が公開された様子はありません。特にWPCの発行元や一体何処でこの仮想通貨が商品やサービスの購入の代金として使用可能なのか情報が皆無です。全く情報公開せずに値上がり確実などと称して販売しているのは論外です。

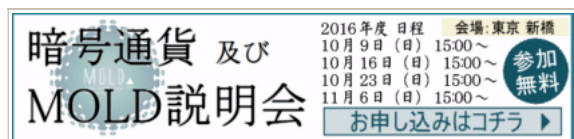
ちなみに関根某/セキネットについてGoogle検索で詐欺といった悪評が多数出てくるということで関根某は検索結果の削除を求めて裁判を起こしたようですがGoogleは国民生活センターに多数の苦情が寄せられていることなどを根拠に削除を拒否したという報道がでています。



投資先として全く信用出来ないという結論にならざるを得ません。

●Morning Field Japan [モルドコイン] (モーニングフィールドジャパン moldcoin.jp)

Mold Coin (モルドコイン)と称する仮想通貨をセミナーの開催などによって勧誘し、販売しているようです。



連絡先情報などは以下の様になっています。

- >社名 Morning Field Japan株式会社 (英文名)Morning Field Japan CO.,LTD
- >本社 〒135-0064 東京都江東区青海2丁目7番4号 theSOHO410
- >TEL 03-5579-6961
- >FAX 03-5579-6960
- >代表者 代表取締役社長/朝野巧己 代表取締役副社長/叶峻瑞
- >設立 平成28年2月12日
- >資本金 7,200万円
- >取引銀行 昭和信用金庫

東京都江東区の住所は検索すると[[the SOHO](#)]というレンタルオフィスの住所のようです。セキュリティ面に問題がある短期契約向けのレンタルオフィスを金融関係の会社がオフィスとして使うことにはかなりの不信を抱かざるを得ません。またサイトのドメイン情報を見ると以下のキャブにあるように会社の住所が世田谷区となっていて郵便番号156-0056も[世田谷区八幡山の郵便番号](#)です。つまり会社概要にある住所と全く異なります。電話番号も会社概要とドメイン情報にある電話番号が全く異なります。平成28年2月に設立ですから設立以来7~8か月しか経過していない会社でこの様な事態になっている意味が分かりません。

moldcoin.jp のドメイン情報 ?	
登録者名	MorningFieldJapan Corp,
ドメイン名	MOLDCOIN.JP
公開連絡窓口	名前 MorningFieldJapan Corp,
	Eメール lyceen416@gmail.com
	郵便番号 156-0056
	住所 Setagaya-ku
	電話番号 0363046251
ネームサーバ	dns02.gmoserver.jp dns01.gmoserver.jp

ちなみにモルドコインの購入方法に関する説明を見ると振込先口座が以下の様になっています。

>昭和信用金庫 八幡山支店
>普通 0302810 モーニングフィールドジャパン(カ)

この昭和信用金庫を調べてみると世田谷区に本店があり、[公式サイト](#)の店舗の一覧を見ると東京都江東区には支店がありません。しかも振込先口座は八幡山支店となっており、ドメイン情報に出てくる郵便番号(156-0056)と一致します。どうやら江東区青海の住所はダミーであってモーニングフィールドの真の本拠は世田谷区八幡山にあるのではないかと推測されます。会社の所在地を隠そうとしている意図が伺われ、これだけで強い疑いを抱かざるを得ません。

モルドコインに関する説明は以下のようになっています。

>■モルドコインってなんですか？

>「価値のある第二の世界を創造する」をコンセプトに企画された暗号通貨です。これにより、ゲーム内のアイテムや装備など価値あるデータの取引をより円滑にすることが可能になります。また、非中央集権的な分散化された公平な電子通貨システムが採用されているため非常にセキュアな仕組みとなっております。

>■モルドコインはどこで使えますか？

>基本的にモルドコインは、ゲーム内に導入され、そのゲーム内で使用することが可能になりますが、弊社では、モルドコインを導入予定のゲーム開発も同時しております。(連携するゲーム紹介はこちら)

これはどうやら[「検証1」](#)で検証したエイダコイン(ADA Coin)と同様のゲーム内でアイテムなどを購入する為の仮想通貨のようです。だとすればエイダコインの項目で説明したように発行元の企業は資金決済法という法律に則って「資金移動業者」の登録を得ることが必要になるはずですが。しかし金融庁のサイトで公表されている[登録業者のリスト](#)には「モーニングフィールドジャパン」の社名は見当たりません。無登録の状態仮想通貨を売っているとすれば違法行為になるはずですが。

さらにモルドコインに対応したゲームが提供されなければモルドコインは仮想通貨としての需要が発生しようがありません。本当にゲーム内のアイテムの購入などの支払い手段としてモルドコイン対応するゲームが発売され、モルドコインが頻繁に取引される状況になるのが非常に重要であるはずですが。しかしモルドコイン対応のゲームが何時、どこのゲーム会社から提供されることになるのかに関する説明は極めて曖昧です。

また、提携先である「上海度島网络科技有限公司」は中国有数のゲーム会社であり、今後展開される様々なゲームにおいてモルドコインが導入することも決まっております。

提携している「上海度島网络科技有限公司」という「中国有数のゲーム会社」からモルドコイン対応ゲームが出るとなっているのですが、モルドコインのサイトにはこの提携ゲーム会社のサイトへのリンクは見つかりませんし、この「上海度島网络科技有限公司」を検索してもそれらしい中国企業が見つかりません。さらに中国の大手ゲーム会社を検索すれば騰訊控股

(テンセント・ホールディングス)とか上海巨人網絡科技(ジャイアント・インタラクティブ・グループ)といった企業が挙がってきますがモルドコインの提携先らしき中国企業は見つからないのです。さらにモルドコインのサイトにある対応ゲームの内容も極めて曖昧です。「連携するゲーム紹介」という項目にも以下の様な記載があるだけです。

>オンラインRPG(2018年リリース予定)をはじめ、VRゲーム、その他複数のゲーム、コンテンツのリリースを予定しております。

予定通りゲームの開発が進行しても2018年にならないとリリースされないゲームで通用する仮想通貨を投資として購入するなどリスクが高すぎると思います。そもそも「上海度島网络科技有限公司」は本当に中国に実在する「中国有数のゲーム会社」なのでしょうか？少なくとも私はこの提携先企業は幽霊会社ではないかという疑いを除くことが出来ません。

会社概要の項目にはこの「中国有数のゲーム会社？」の他にも提携企業というものが幾つか列挙されています。

提携企業	
	マークスラボ株式会社
	上海巴池国际贸易有限公司
	上海度島网络科技有限公司
	上海黎音文化传播有限公司
	上海易留留学咨询有限公司
	株式会社 Crypted Vault
	度島有限公司 (台湾)

これらをそれぞれ検索してみましたが残念ながら中国語が分からないので断言は出来ないもののやはり「中国有数のゲーム会社」に該当する会社はこの中に無いように思われます。例えば最後の「度島有限公司(台湾)」は検索するとFacebookのページが見つかりますがモルドコインに関する記述がありません。提携先企業というよりも「モーニングフィールド」の台湾支店の様な印象です。



モルドコインに関する説明は実在、実現性が強く疑われる部分が多く、合法性にも大きな疑問があります。特にゲーム通貨としての実需が実現するかは非常に疑問です。実需が発生しなければ将来の値上がりが期待出来ないだけでなく、投資したお金は一切返ってこないような事態に陥る可能性が高いと判断せざるを得ません。投資は全く推奨出来ません。

- LEO 日本支部 [レオコイン] (leo-japan.jp)
- LEO Coin (www.leocoin.org)

前者は英国発祥のレオコインという仮想通貨の日本支部と称し、ネズミ講方式で販売しているようです。レオコインの本部らしきものとして2つ目のサイトを検証していますが2つのサイトでお互いのリンクがある訳でもなく、本当にこの2つのサイトが日本支部と本部という関係にあるのかさえよく分かりません。但し、Youtubeに「斉藤和義」という日本支部の運営人(?)と同じ名前の人物によってアップされている動画の最後に「本部」のURLアドレスが出てきます。つまり「本部」側が「日本支部」を認めているかどうかは確認出来ませんが、「日本支部」側では「本部」の下部組織であると自称しているようなので一応これを前提として検証を進めます。



まず両方のサイトに言えることですが殆ど連絡先情報がありません。「日本支部」のサイトはサーバー情報を見るとxserverという格安レンタルサーバーを使っており、同じサーバーが113のサイトで共有されています。個人情報の流出に厳重な注意が必要な投資関係のサイトとは思えないサイトであることが分かります。そして住所、電話番号などといった連絡先情報が全く見当たりません。「お問い合わせはこちらから！」というアイコンをクリックしてもメール送信用の窓が開くだけでメールアドレスさえ分かりません。これは論外でしょう。本部(?)のサイトにも驚くことに連絡先情報らしきものが殆どありません。唯一メールアドレスがあるだけです。

>info@LEOcoinFoundation.org

Vimeoという動画投稿サイトに「Skysystem 斎藤和義」を名乗る人物によって投稿されたレオコインの案内動画が2つあります。

[「LEOとは」](#)
[「LEOcoin 仮想通貨とは？」](#)

この「Skysystem 斎藤和義」について検索すると「Skysystem」のサイトらしきもの(<http://sky-system.jp/>)が出てきますがこのサイトにも連絡先情報は見当たりません。Youtubeにも斎藤和義名義で投稿されたレオコイン勧誘目的の動画が幾つかありますが連絡先情報はやはり出てきません。

[「今から仮想通貨\(暗号通貨\)を始める人にお勧めコイン01」](#)
[「仮想通貨とは？LEOコインの秘密」](#)

公開されている連絡先情報がほぼ皆無という時点でレオコインが信用出来ないのは明らかですがさらに検証を進めます。

まずレオコインが信用出来る根拠として時価総額が既に数多い仮想通貨の中でトップクラスの規模であるという主張がされています。

- >今、暗号通貨は2,000あるとも3,000あるとも言われています。
- >それら数多くある暗号通貨の中で、マーケットキャップが、
- >上位20位以内であれば、信頼できる基準をクリアする、と言われています。
- >LEOコインは、「外部取引」のマーケットキャップで、上位20位以内に入っています。

そして日本支部のサイトでは以下のキャブにあるようにレオコインが時価総額20位あるいは15位にランクされていると主張しています。時価総額は5281万ドル(1ドル=100円として52億8100万円)となっています。

14	Dash	\$ 53,546,108	\$ 8.12	6,596,566 DASH	\$ 426,401
15	LEOcoin	\$ 52,810,193	\$ 0.707451	74,648,552 LEO**	\$ 193,132
16	Lisk	\$ 32,162,100	\$ 0.321621	100,000,000 LSK*	\$ 465,603

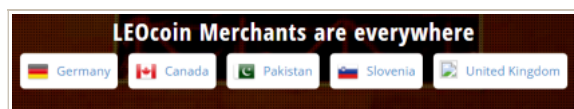
そしてこのランキングは「Crypto-Currency-Market」というサイトから引用したものであるとなっています。このサイトがどの程度信用出来るのかは不明ですが、仮想通貨に関するサイトでしばしば引用されていることは確かです。とにかく確認の為にこの「[Crypto-Currency-Market](#)」のランキングを確認してみると以下のキャブに見られるようにレオコインは上位どころか時価総額不明で575位になっています。実際のところ、時価総額不明でランク外の扱いです。レオコインが時価総額で上位であり信用出来るという主張はデタラメとしか思えません。

574	E-Dinar Coin	?	\$1.15	? EDR	\$237,927	-16.61%
575	LEOcoin	?	\$0.671443	? LEO **	\$17,548	-1.92%
576	BFX	?	\$0.598073	? BFX *	\$426,739	-2.93%

次にこれまでの検証でも述べてきましたが仮想通貨では商品やサービスの購入に実際に使用出来るかどうか非常に重要です。この点に関する情報も極めて乏しいのですがYoutubeの動画に以下のキャプションに示すような説明が出てきます。この動画によればレオコインは世界地図の上に示される多数の店舗で使用出来るような説明がなされており、キャプションの中に示されているサイト(www.LEOmarketplace.com)にアクセスすればレオコインでの支払いを受け付ける業者のリストを見る事が出来るとなっています。少なくともこの動画では世界地図の日本を示す部分にもタグが付けられており、日本にもレオコイン対応の業者が存在するよう見えます。



そこで早速このサイト(www.LEOmarketplace.com)にアクセスしてみると何故か「LEOcoin Merchants」という別のサイト(leocoinmerchants.com)にリダイレクトされています。この転送先のサイトはレオコインでの支払いを受け付ける企業を募集するのが主要目的のサイトと思われませんが、一応国別の対応業者リストが見つかります。但し、レオコイン対応企業がリストされているのは以下のキャプションに示すようにドイツ、カナダ、パキスタン、スロベニア、イギリス5カ国のみです。



そして国別の登録業者数は以下の通りで、合計は329になります。

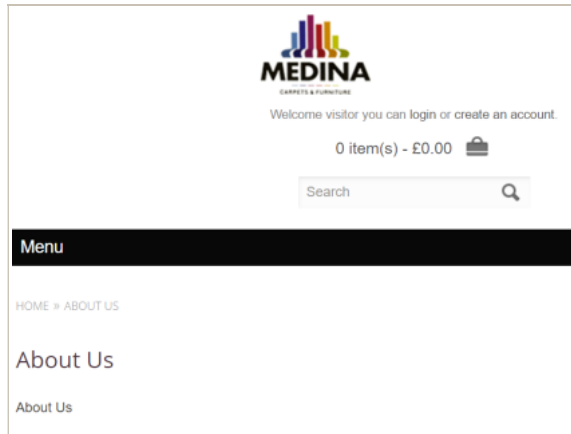
ドイツ 175業者
 カナダ 96業者
 パキスタン 40業者
 スロベニア 10業者
 イギリス 8業者

しかも例えばイギリスの8業者とその業務内容を見ると

- CCTVUK; コンピューター&家電
- EMCOM; ウェブデザイン
- GENERATION WIND TURBINES LTD; 風力発電タービン販売&保守
- INTRIGUING BRANDS LTD; 酒造
- MEDINA CARPETS & FURNITURE; 絨毯&家具
- MIX MEDIA SERVICE LTD.; オンライン販売関連
- MOBABUS; マーケティング
- TTPZ SERVICES LTD; 建築資材

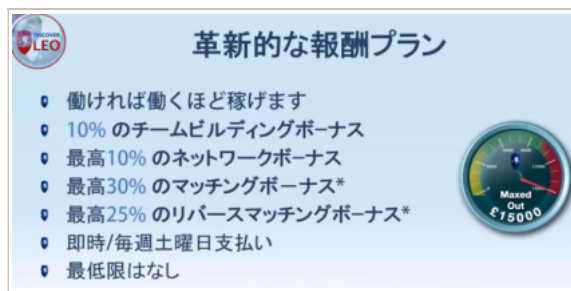
ウェブデザイン、風力発電用タービン、建築資材の会社など一般消費者が頻繁に利用するとは思えないような会社が多くてどれほどの金額(レオコイン)が実際に商品やサービスの購入に利用されているのか非常に疑問です。またこの8業者をそれぞれ検索してみました。例えば「GENERATION WIND TURBINES LTD」という風力発電用タービンの会社は最近まで公式サイトらしきもの(www.generationwindturbines.com)が存在していたようですが既に閉鎖されており、現状で会社が生きているかどうか不明。「MEDINA CARPETS & FURNITURE」という絨毯と家具の会社は公式サイトで確認出来るものの会社情報(About)の項目を

見ると以下のキャブの様情報皆無で空欄のみです。これも会社が活動しているのかどうか疑わしいです。



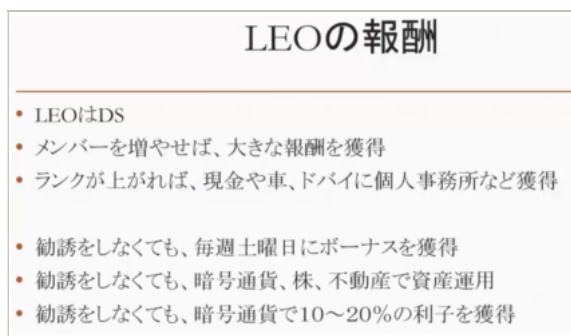
レオコインでの支払いを受け付ける業者のリストを全て調べる気にはありませんが、一部を調べただけでもリストには極めて疑わしい部分があると考えざるを得ません。ましてや日本ではレオコインでの支払いを受け付ける業者は一つとして存在しないと思われ、日本でこの仮想通貨を購入しても仮想通貨としての利便性は皆無と覚悟しなければならないことになります。日本でレオコインでの支払いを受け付ける業者を募集している気配も全く感じられません。

さらにこの項目の冒頭にも書きましたがネズミ講方式で勧誘が行われているようです。



一連の知恵ノートで何度も指摘してきましたが高額の販売報酬を払ってしまったら仮想通貨で商品やサービスを購入するのに必要な原資を失って破綻するのが必然です。こういう販売手法を使っている時点で仮想通貨として成立する可能性は皆無でしょう。

さらにレオコインではコインを持っているだけで10~20%の利子が得られるとか世界の不動産に投資しているなどといった説明が出てきます。



利子とありますがレオコイン建ての借金をして高い金利を払う人は一体誰なのでしょう？ そんな需要があるとは到底思えません。さらに以下のキャブに見られるようにサーバーをレンタルしてマイニング(仮想通貨の経理代行)を行うことが高利回りの投資になるとも主張しています。販売元がサーバーを用意して経理を集中管理することはレオコインがブロックチェーンを使った帳簿の分散管理で安全性を確保しているという主張と完全に矛盾していると思います。



LEOcoin マイニングパッケージ

下記のパッケージ選んでLEOコインを獲得する:

<p>1ヶ月の賃貸料</p> <p>£125</p> <p>4000キロハッシュ/秒 毎月のLEOコインの採掘枚数 80枚*</p>	<p>1年の賃貸料</p> <p>£1,250</p> <p>4000キロハッシュ/秒 毎月のLEOコインの採掘枚数 80枚*</p>	
---	--	---

* 稼働率(目安)

そもそもネズミ講方式の販売拡大方式、レオコインを持ってば得られる金利、株や不動産への投資、マイニングでも利益が出るといった記述は本家のサイトには一切見つかりません。これらは日本支部独自の投資なんでしょうか？
結論としてレオコインは全く信用出来ず、投資は推奨出来ません。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証1](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証8](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証9](#)

ナイス! 0

ツイート

いいね! 1

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...](#)

[仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリップ...](#)

[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨の...](#)

[仮想通貨による詐欺被害が相次いでいますが、その中でも凶悪な被害にあってしまいました。相手は株...](#)

[暗号通貨の価値は今後も上昇するでしょうか？](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お得情報



スマートフォンアプリ「トクブレ」で
プレモン最新情報をキャッチしよう!
対象店舗に行くとポイントもゲット



Yahoo! JAPANカード《年会費永年無料》
Tポイントをためるなら、この1枚!
最大7,000円相当のTポイント進呈

[その他のキャンペーン](#)

障がいの有無にかかわらず すべての人にウェブサービス

ウェブ検索

YAHOO! 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ | カテゴリ | ランキング | 専門家 | 企業公式 | Q&A一覧 | 回答コーナー | 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ ● 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

:0人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証11

ライター: [ado1066aet2](#) さん (最終更新日時:2017/1/13) 投稿日: 2017/1/13

ナイス!:2 閲覧数:597

[印刷用のページを表示する](#)

この知恵ノートに書かれている情報は全てネット上に広く公開されている情報をまとめたものであり、自ら公開している企業の経営者情報はあっても保護しなければならない個人情報に該当するものは含んでいません。内容に誤りがあるとすればこの知恵ノートに関する質問の形で指摘してください。修正に応じる用意はあります。

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1」~「検証10」の続きです。本稿では現時点でQuanta (クオンタ)、SmASH (スマッシュ)、TAOCOIN (タオコイン)という3種の仮想通貨に関係する7つのサイトを検証しています。

- One Eight Association [クオンタ] (ワンエイトアソシエーション [one8-association.co.jp](#))
- CARDANO Labo (カルダノラボ [cardano-labo.com](#))
- Quanta Project (クオンタプロジェクト [www.quanta-project.com](#))
- Trust [スマッシュ] (トラスト [www.3trust.co.jp](#))
- TAOCOIN (タオコイン [taocoin.asia](#))
- Lapurema Holdings (ラプレマホールディングス [lapurema.com](#))
- Lapurema Trade (ラプレマトレード [lapurema-trade.com](#))

まずQuanta (クオンタ)という仮想通貨に関係する以下の3つのサイトから検証します。

- One Eight Association [クオンタ] (ワンエイトアソシエーション [one8-association.co.jp](#))
- CARDANO Labo (カルダノラボ [cardano-labo.com](#))
- Quanta Project (クオンタプロジェクト [www.quanta-project.com](#))

これは仮想通貨と称していますが仮想通貨らしい要素は殆ど感じられません。非常に多くの会社名が登場して整理するのさえ困難ですが、実際には1つのグループが責任の所在を不明確にするなどの目的で多数の看板を掲げているだけの様に思えます。まずワンエイトアソシエーション社の連絡先情報は以下の様になっています。

>ワンエイトアソシエーション株式会社
 >住所: 〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-7 富永ビル4F
 >代表取締役: 桑山和樹
 >電話番号: 03-5425-4862

住所になっている港区新橋の住所を検索するとワンエイト社以外に少なくとも以下の4つの会社とさらに別の1社の東京支社が全く同じ住所に存在することになっています。

- [株式会社 MKcreators](#)
- [株式会社 ステラノヴァ](#)
- [ロジェ・グローバルアソシエイツ株式会社](#)
- [CARDANO LABO MARKETING JAPAN](#)
- 株式会社ジョインライフ 東京支社



ドメイン取得なら大塚商会/法人

もっとみる

大塚商会



グレード: 2-3

[ado1066aet2](#)さん

(50件)

- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[\[ノート一覧\]](#)



閲覧数

- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法 ...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[\[一覧\]](#)

ランキング対象日: 2017/02/13

[【パズドラ】無課金ブレイドで強...](#)

無課金で、あまり無茶なりセマラをせずパズドラで強くなり...

[Androidの標準ブラウザでYahoo...](#)

はじめにAndroidの標準ブラウザの検索窓で、Yahoo!検索を...

[幼稚園の補助金について -私立...](#)

この知恵ノートについて 私が幼稚園の補助金、「私立幼稚園就...

[\[役に立つノートをもっと見る\]](#)

株式会社ジョインライフ	
設立	2013年5月
代表者	代表取締役 高見 俊光
資本金	100万円
従業員数	8名
売上高	4000万円(2015年5月期実績)
事業内容	■各種コンサルティング ■広告代理業
事業所	■本社/愛知県豊川市御津町広石新宮山3-16 ■東京支社/東京都港区新橋5-12-7 富永ビル4F
関連会社	ロジェ・グローバルアソシエイツ株式会社

富永ビルという雑居ビルは[不動産業者の情報サイト](#)にある物件見取り図によれば1フロアに1つの区分しか存在しないようです。要するにこれらの会社は全て同じビルの4階の1つしかない部屋に同居していることになります。そして同居しているはずの6つの会社をさらに調べてみると例えばMKcreatorsとステラノヴァの事業内容が共に

- > インターネットサービスの販売/運営
- > インターネット広告事業

となっていて一字一句同じである、ステラノヴァの代表者とロジェ・グローバルアソシエイツの取締役が共に高山某と同名同名である、ジョインライフ社の関連企業としてロジェ・グローバル社の名前が登場する、[国税庁のサイト](#)によると平成28年2月15日に株式会社ステラノヴァはCARDANO LABO MARKETINGへの社名変更が届け出されているなどの不思議な状況が判明し、実際には多数の会社が雑居ビルの1室に同居しているのではなく、1つの企業が複数の社名を名乗っている可能性が高いと思われる、この時点で不信を抱かざるを得ません。

ともかくワンエイツ社のサイトから仮想通貨クオнтаの説明を抜粋引用します。

>Quanta概要

>ブロックチェーン上で開催される”人間が一切介入しない宝くじの運営”を可能にした全世界に広がる暗号通貨宝くじプロトコル「Quanta」ブロックチェーンとスマートコントラクトをベースにした最新技術が用いられ、分散型管理による不正も破綻も存在しない”究極の公平”を担保にする。国境と格差を越える革新的プラットフォームです。

>QNTとは

>Quantaネットワーク上で用いられる「QNT」は、暗号通貨技術を用いた暗号トークンとして発行され、様々な権利が付与されます。まず、Quantaのネットワークへ参加するためにはQNTを所有する必要があります。QNTを所有することで、全世界に広がる暗号通貨宝くじQuantaの利益が分配されます。また、一定以上QNTを所有することで、クジの販売店*として活動できる権利を得られます。「QNT」には多くの特徴や用途があり、全ての権利は分散型自動組織として機能し、人の手を介さず確実に付与されることとなります。*適法国に限ります。

>開発パートナー

>国を挙げてITを支援しているIT大国ベトナムホーチミンに二つのオフィスを構え、アジアを中心に日本・カザフスタン・ポーランドなど30人ほどの国際的開発チームで東南アジア最大のブロックチェーンおよび暗号通貨技術のスペシャリスト集団のCardano Labo VietnamがQuantaの開発をしています。

説明を読んでも理解し難いのですが、とにかく「Cardano Labo Vietnam (カルダノ ラボ ベトナム)」というシステム開発会社が仮想通貨システムを開発しており、このクオнтаという仮想通貨を購入すると「ネットワークに参加出来る」「宝くじの利益が分配される」「くじの販売店として活動できる」といった権利が得られるとあります。まず違和感を覚えるのは仮想通貨を名乗りながら仮想通貨としての機能、利便性などに関して何の説明もないことです。商品やサービスの購入などに使えないのならば仮想通貨とは呼べないでしょう。

さらに「宝くじ」の部分に関する説明が極めて不十分であり、「ネットワークに参加出来る」というのは要するにネズミ講に参加するということしか思えません。ネズミ講あるいはそれに近い組織なのだとしたら合法性に問題が出てくるのは明らかです。

さらにクオントの購入方法や保障についても疑問があります。再びワンエイツ社のサイトから抜粋引用します。

>支払方法

- >ビットコインによる支払い(前払いとなります)



ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会 [もつとみる](#)



ドメイン取得なら大塚商会/法人

大塚商会
ビジネスに最適なco.jpドメインを0円で取得可能!



デスクネッツネオ新バージョン解禁

desknets NEO
クラウド型グループウェアの決定版!新しくなったデスクネッツはこちら



おトクな新料金プランのご提案

東京電力エナジーパートナー株式会社
東京電力エナジーパートナー/あなたに合った新しい料金プランをご提案します!

Yahoo! JAPAN広告

何故ビットコインによる購入になっているのでしょうか？現金で購入する場合も一度ビットコインを購入してクオンタ購入の支払いに充てるとなっています。

>返品について

>弊社はいかなる場合も返品は受け付けません。

>瑕疵担保責任について

>弊社はいかなる場合もQNTに関する瑕疵担保責任を負いません。

ワンエイト社は一切の保証はしないようです。クオンタの開発元となっているカルダノラボベトナムに責任があるという主張でしょうか？しかし、既に整理したように新橋の雑居ビルの1室でワンエイト社は「カルダノラボ マーケティング ジャパン」という会社と同居しています。ワンエイト社とカルダノ社は本当に別個の会社でしょうか？そもそもカルダノ社は本当にベトナムに拠点があるのでしょうか？ワンエイト社のサイトにはカルダノ社のサイトへのリンクが見当たらないので検索し、見つかったのが表題の2番目に挙げたカルダノラボのサイトで連絡先情報を見ると以下の様になっています。

法人名: CARDANO Labo Vietnam Co.,Ltd.
 代表取締役: Hiroyuki Enomoto
 本社オフィス: Level7 MB Sunny Tower, 259 Tran Hung Dao, District 1, HCMC, Vietnam
 Blockchain Labo: Athena building, 146-148 Cong Hoa, Tan Binh, HCMC
 Tel: (+84) 914605151
 Email: info@cardano-labo.com/jp

>法人名: CARDANO Labo Vietnam Co.,Ltd.

>代表取締役: Hiroyuki Enomoto

>本社オフィス: Level7 MB Sunny Tower, 259 Tran Hung Dao, District 1, HCMC, Vietnam

>Blockchain Labo: Athena building, 146-148 Cong Hoa, Tan Binh, HCMC

>Tel: (+84) 914605151

>Email: info@cardano-labo.com/jp

代表取締役は明らかに日本人らしき名前です。またこのベトナムの住所を検索すると新橋の雑居ビルで同居している[ロジェ・グローバルアソシエイツ](#)のベトナム事務所も同じ住所にあることが分かります。

>会社名 ロジェ・グローバルアソシエイツ株式会社

>Vietnam Office

>7F MB Sunny Tower, 259 Tran Hung Dao, District 1, HCMC. (in Khai International)

結論としてワンエイト社を始め、新橋の雑居ビルで同居している会社はカルダノ社も含めて全て同じ企業が多数の看板を使っていると思えません。こんなに多数の会社名を使っている最も合理的な理由は責任の所在を不明確にすることぐらいしか思い当たりません。また「[検証1](#)」で検証したエイダコインについてもカルダノという会社が登場します。この2つのカルダノ社は互いに関係があるのでしょうか？それとも偶然社名が一致したのでしょうか？

クオンタについて最も具体的な説明が見られるのが表題に取り上げた3つ目のサイト、クオンタプロジェクトのサイトです。このサイトにはよく見ると一番上と下に細かい字で「ワンエイトアソシエーション」と書いてあり、連絡先の項目にもワンエイト社の連絡先情報が書いてあるのでクオンタプロジェクトという別個の会社のサイトではなく、ワンエイト社のもう一つのサイトという位置付けのようです。



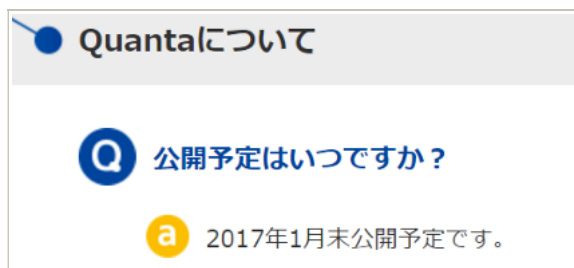
このサイトにはクオンタと関連する「宝くじ」や利益の得られるシステムについて多少の説明があります。クオンタを購入した人には宝くじの販売権が与えられ、宝くじの総販売益の5%が自動的に配分されるということのようです。





しかし当然のことですが日本においては宝くじの発売主体は都道府県及び政令市(全66団体)に限られていて個人が勝手に宝くじを売ったりすれば**刑法第187条**によって罰せられることになるはず。だとすれば日本人が宝くじ販売権を与えられても何の役にも立たない、クオンタが海外で販売されている気配も全くないので宝くじ事業は全く機能せず、利益が発生するとは到底思えません。日本以外の国の法律は知りませんが少なくとも先進国では宝くじが自由に販売出来るなどおおよそ有り得ないことと思います。

一方仮想通貨を名乗っておきながら仮想通貨としての情報はこのサイトにもほぼ皆無です。せいぜい最低購入単位が1000ドル(約10万円)で公開予定時期が2017年1月末になっているというぐらいです。



ブロックチェーンを使っていると称しながらマイニングに関する情報や上場される取引所の情報も見当たりません。ウォレットについても未提供のようです。結論としてこれは仮想通貨とは到底呼べるものではありませんし、宝くじで収益を得られるなんて空論としか思えません。投資は全く推奨出来ません。

●Trust [スマッシュ] (トラスト www.3trust.co.jp)

SmASH(スマッシュ)という暗号(仮想通貨)についてTwitterでステマが行われているので取り上げることにしました。ネットを検索しても非常に情報が乏しいのですが、Twitterのアカウントからステマが頻繁に発信されています。LINEで友達登録させるようにリンクが張られており登録しない限りこれ以上の情報が分からないようになっています。情報を一般に公開したくない意図が感じられ、これだけで不審を抱かざるを得ません。



しかしこのTwitterのアカウントを見ると以下の様な画像が見つかり、トラストという会社が主に説明会を開催して勧誘を行っていることが分かりました。



SmASH 説明会

Me-Trust

2016年08月 9・16・23・30日 (毎週火曜日)

株式会社トラストにて個別・グループ説明会を開催致します。
1グループあたり1時間~2時間程度でご対応させていただきます。
予約制となりますのでご希望の方は株式会社トラストまでご連絡ください。
時間は多少前後する可能性があります。
予めご了承くださいませようお願ひ申し上げます。



JR御徒町駅北口より徒歩5分

株式会社 トラスト
〒110-0015
東京都台東区東上野1-14-10
翁堂ビル4F
www.3trust.co.jp/
TEL: 03-5816-6388

ここに書かれているトラスト社のサイトからようやく会社情報が分かりました。

- >社名: 株式会社トラスト
- >本社: 〒110-0015 東京都台東区東上野1-14-10 翁堂ビル4F
- >TEL: 03-5816-6388
- >FAX: 03-6800-3523
- >代表: 代表取締役社長 豊田雅章
- >資本金: 3,000,000円
- >主要取引銀行: みずほ銀行
- >顧問弁護士: 中野秀俊(フロンティア法律事務所)

この住所を検索すると上で検証したワンエイトアソシエーションと同様、同じ雑居ビルと同じ階に少なくとも以下の2つの会社が存在していることが分かります。

■ [World Service Co., Ltd.](#) (ワールドサービス)

- >本社: 〒110-0015 東京都台東区東上野1-14-10 翁堂ビル4F
- >代表: CHAIRMAN 豊田憲司
- >主要取引銀行: みずほ銀行
- 業務内容はダイエット関連商品販売

■ [Coralberry](#) (コーラルベリー)

- >〒110-0015 東京都台東区東上野1-14-10翁堂ビル4F
- >代表取締役 石嶋純也
- >主要取引先銀行 みずほ銀行、朝日信用金庫
- 業務内容はエステティックサロンの社員研修、開業支援など

このビルの場合も[不動産会社の情報サイト](#)にある間取り図を見ると1フロアに1区分しかないようですから3つの会社が同じ部屋に同居していることになり、同じ会社が目的によって看板を使い分けているものと思われます。だとすれば「ダイエット関連商品の販売」や「エステティックサロンの社員研修や開業支援」をやっている会社が仮想通貨を売っているということになり、信用に値するとは思えません。仮想通貨そのものに関する情報も極端に開示が少なく、投資対象にすることは全く推奨出来ません。

- TAOCOIN (タコイン taocoin.asia)
- Lapurema Holdings (ラプレマホールディングス lapurema.com)
- Lapurema Trade (ラプレマトレード lapurema-trade.com)

最初のサイトはTAOCOIN (タコイン)という仮想通貨を販売するサイトですが、このサイトにはコインの発行運営元に関する情報が全くありません。会社概要という項目があるのに以下のキャブに示すように完全に空欄になっているのです。



実は数か月前にこのサイトを見た時にはラブレマという運営会社の情報が以下の様に書かれていました。

- >商号 株式会社ラブレマ
- >所在地 〒464-0075 愛知県名古屋市中千種区内山3丁目25-6 IKKO千種ターミナルビル1F
- >電話番号 052-734-2337
- >設立 2016年1月
- >事業内容 フィンテック事業
- >取引銀行 愛知銀行、瀬戸信用金庫

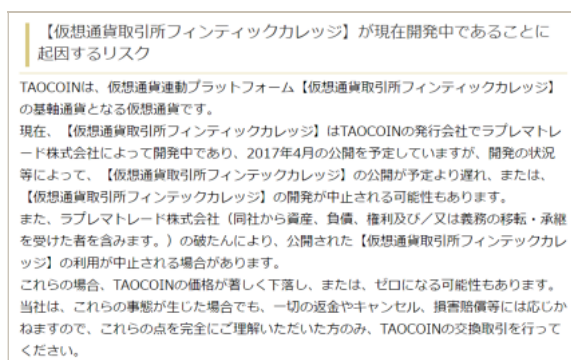
現在でもタオコインのサイトのサーバー情報を見ると田中某という登録者の名前、かつて会社情報に書かれていた名古屋市千草区の住所が書かれていますが、メールアドレスは無料で登録出来るgmailのアドレスですが「lapurema.co」から始まっています。どう考えてもタオコインのサイトの運営元はこのラブレマという会社としか思えません。

```

Domain Name:TAOCOIN.ASIA
Domain Create Date:13-May-2016 09:52:37 UTC
Domain Expiration Date:13-May-2017 09:52:37 UTC
Domain Last Updated Date:12-Jul-2016 20:50:04 UTC
Last Transferred Date:
Created by:GMO Internet, Inc. d/b/a Discount-Domain.com and Onamae.com
Last Updated by Registrar:ASIA Registry R6-ASIA (700001)
Sponsoring Registrar:GMO Internet, Inc. d/b/a Discount-Domain.com and
Domain Status:ok — http://www.icann.org/epp#ok
Registrant ID:1ABF4D5073A138
Registrant Name:Kenta Tanaka
Registrant Organization:Kenta Tanaka
Registrant Address:3-25-6 utiyama
Registrant Address2:ikkochikusataminarubiruiikkai
Registrant Address3:
Registrant City:nagoyasichikusaku
Registrant State/Province:Aichi
Registrant Country/Economy:JP
Registrant Postal Code:464-0075
Registrant Phone:+81.8036871982
Registrant Phone Ext.:
Registrant FAX:
Registrant FAX Ext.:
Registrant E-mail:lapurema.co@gmail.com

```

それなのにタオコインのサイトの「[リスク説明](#)」の項目には以下の様な記述があります。



少し長くなりますが抜粋して引用します。

- >現在、【仮想通貨取引所フィンテックカレッジ】はTAOCOINの発行会社でラブレマトレード株式会社によって開発中であり、2017年4月の公開を予定していますが、開発の状況等によって、【仮想通貨取引所フィンテックカレッジ】の公開が予定より遅れ、または、【仮想通貨取引所フィンテックカレッジ】の開発が中止される可能性もあります。
- >また、ラブレマトレード株式会社（同社から資産、負債、権利及び／又は義務の移転・承継を受けた者を含みます。）の破たんにより、公開された【仮想通貨取引所フィンテックカレッジ】の利用が中止される場合があります。
- >これらの場合、TAOCOINの価格が著しく下落し、または、ゼロになる可能性もあります。当社は、これらの事態が生じた場合でも、一切の返金やキャンセル、損害賠償等には応じかねますので、これらの点を完全にご理解いただいた方のみ、TAOCOINの交換取引を行って

てください。

どう考えてもラブレマ社によって運営されているサイトなのにラブレマ社(正確にはラブレマトレード社)が破綻するなどした場合にはタオコインの価値が失われても「当社」は責任は取れないと書いてあるのです。この「当社」が何を指すのか理解不能ですが少なくとも「当社」の運営者はラブレマ社とは別個であるから責任は取らないという主張のようです。これでは最初から計画的破綻が予定されている詐欺ではないかという疑いを抱かれても仕方がないと思います。

そこで「ラブレマ」という会社名を改めて検索して見つけてきたのが2番目のサイトです。ちなみに上のタオコインのサイトには「ラブレマ」や「ラブレマトレード」のサイトへのリンクは見当たりません。ラブレマホールディングスのサイトにある会社概要は以下の様になっています。田中某という代表取締役の名前はタオコインのサイトのサーバー情報にある登録者の名前と一致します。

- >会社概要
- >商号 株式会社ラブレマホールディングス
- >本社所在地 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-23-18 ニューサカエビル5F
- >東京支社 東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビルディング6F
- >東京メトロ各線「大手町」駅・「東京」駅(千代田線「二重橋前」駅 4番出口より徒歩2分)
- >E-MAIL info@lapurema.com
- >設立 2016年1月
- >代表者 代表取締役社長兼CEO 田中 健太
- >事業内容 投資コンサルティング
- >事業投資・子会社運営管理
- >加盟団体 FinTech協会
- >取引銀行 三井住友銀行、愛知銀行、瀬戸信用金庫、ジャパンネット銀行

以前にタオコインのサイトに書かれていた会社情報と住所が異なりますが会社沿革の項目によれば2016年8月に社名の変更と転居が行われているようです。

>2016.08 名古屋市栄本社移転・株式会社ラブレマホールディングスに商号変更

転居したのはよいとして「会社概要」にも「お問合せ」の項目にも本社、東京支社の住所だけが書かれていて電話番号が見当たりません。これも明らかに異様です。既にも書いたようにタオコインのサイトには以前はラブレマ社の電話番号(052-734-2337)が書かれていましたし、サーバー情報には08から始まる携帯電話の番号が書かれているのに何故会社情報に電話番号を書けないのかここでも疑問、不信を感じずにはいられません。

実はラブレマホールディングスのサイトにはタオコインに関する記述が全く見当たりません。タオコイン関連の記述が出てくるのはラブレマホールディングスの子会社の1つであり、タオコインのサイトでも「開発元」となっていたラブレマトレードのサイトです。サイトの冒頭には「法定通貨と仮想通貨の売買」と題し、タオコインを中心として円、ドル、ユーロといった法定通貨とビットコインなどの仮想通貨が結びついているような動画が出てきます。



この子会社の会社概要は以下の様になっています。

- >会社名 Lapurema Trade, Inc.
- >設立日 Jan 8, 2016
- >事業内容 仮想通貨売買、仮想通貨取引所運営、仮想通貨関連メディア運営
- >CEO 戸田 俊司
- >本社 愛知県名古屋市中区錦3丁目23-18ニューサカエビル5F
- >東京支社 東京都千代田区丸の内2-2-1
- >ベトナム支社 4 Floor, Quang Dong Building, 108 Nui Thanh Street, Hai Chau District, Da Nang, ベトナム
- >Email Address info@lapurematrade.com
- >取引銀行 Sumitomo Mitsui Banking Corporation

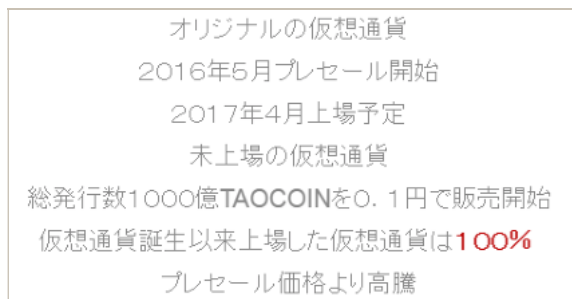
本社、東京支社の住所は親会社の住所と同じで電話番号がないのも同じです。それ以外にベトナム支社があるとなっていますが、こちらも電話番号がありません。子会社を名乗っていても親会社のラプレマ社と同じ住所にある上に3人の役員(?)の1人は下に示すキャブの様に田中某となっているラプレマ社の社長と同じ名前です。ラプレマ社とラプレマトレード社は実際には一体と考えられます。



3つのサイトを検証してきましたがタオコインの仮想通貨としての機能に関しては殆ど情報がありません。何度も指摘していますが仮想通貨を名乗るならば何処で商品やサービスの購入に使えるのかが一番重要ですが、この点に関する説明は全く見当たりません。会社のミッションと称して「カード発行」とか「自動運用システム」、「融資サービス」などという項目が挙げられていますが、カードを発行するならば仮想通貨の意味が何処にあるのか理解不能だし、自動運用とか融資をするならば金融商品取引法などに照らして合法なのかどうか非常に疑問です。



また以前にタオコインのサイトにあった記述は以下のキャブのようになっていてタオコインを0.1円で買っておけば確実に儲けられるという主張をしていましたが、こういった記述も現在は削除されたようです。但しセミナーなどで勧誘が行われているようなので実際に勧誘の場で確実に儲かる的な説明がされているとしたら問題でしょう。



総合的に判断してタオコインの仮想通貨としての将来は極めて不明確であり、投資対象とすることは全く推奨出来ないという結論にならざるを得ません。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証1](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証9](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証10](#)

ナイス! 2

ツイート

いいね! 4

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...
仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムかリップ...
ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨の...
はじめまして、ヤマダと申します。仮想通貨の投資詐欺について、6ページに渡り検証されていたのを拝...
仮想通貨って今、すごい儲けている人が多いらしいですが、何かお勧めの仮想通貨ってありますか？ ロ...](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お得情報



Yahoo! JAPANカード《年会費永年無料》
Tポイントをためるなら、この1枚!
最大7,000円相当のTポイント進呈



スマートフォンアプリ「トクブレ」で
プレモノ最新情報をキャッチしよう!
対象店舗に行くとポイントもゲット

[その他のキャンペーン](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ](#)・お問い合わせ

JASRAC許諾番号:9008249113Y38200

Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

「子どもの貧困」に取り組む25歳。母を自殺で失ってからの軌跡

ウェブ検索

YAHOO! JAPAN 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ | カテゴリ | ランキング | 専門家 | 企業公式 | Q&A一覧 | 回答コーナー | 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

1人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証12

ライター: ado1066aet2 さん (最終更新日時:2017/2/2) 投稿日: 2016/11/26

ナイス!:0 閲覧数:1034

印刷用のページを表示する

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「検証1」~「検証11」の続きです。本稿ではFutcoin (フートコイン)、AWA coin (AWAコイン)という2種の仮想通貨に関係する4つのサイトを検証しています。

- BizLabo [フートコイン] (ビズラボ bizlabo.asia)
- Daeg (株式会社ダエグ daeg.tokyo)
- FUTCOIN (fut-coin.com)
- White Fox Ventures Inc. [AWAコイン] (ホワイトフォックスベンチャーズ www.whitefoxventures.net、www.whitefoxventures.com/ja/)

それでは検証を始めます。

- BizLabo [フートコイン] (ビズラボ bizlabo.asia)
- Daeg (株式会社ダエグ daeg.tokyo)
- FUTCOIN (fut-coin.com)

「検証11」で検証したクオンタやスマッシュと同様にFutcoin (フートコイン)という仮想通貨のステマがTwitterで行われているので検証対象にすることにしました。少なくともビズラボ、ダエグという2つの業者がステマを行っているようです。まずはビズラボから検証します。



会社概要は以下の様になっています。

>一般社団法人BizLaboは、次にブームが来そうなビジネスを紹介する団体です。実際にそのビジネスをされている方をお招き、お話しして頂きます。国内、海外で活躍している方々のお話なので非常に興味深いものばかりです。これから何かビジネスを始めようとしている人はもちろん、サイドビジネスをお考えの方にも楽しんでもらえると思います。月1回程度セミ



グレード:2-3

ado1066aet2さん

(50件)

- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[ノート一覧]



閲覧数

- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[一覧]

ランキング対象日:2017/02/13

[幼稚園の補助金について -私立...](#)

この知恵ノートについて 私が幼稚園の補助金、「私立幼稚園就...

[結婚してから発覚しました!](#)

[ピასに関する正しい知識講座...](#)

さてさて。ピასを開けて、何か理由があって塞がなければな...

[役に立つノートをもっと見る]

ナーを開催しておりますので是非、ご参加ください。お会いできますことを楽しみにしております。

>名称 一般社団法人BizLabo
 >設立 2014年12月25日
 >住所 〒567-0046 大阪府茨木市南春日丘2丁目2-13-601
 >代表理事 森本竜也
 >理事 竹内仁
 >mail info@bizlabo.asia

「月1回程度セミナーを開催」とありますからSNSだけでなくセミナー形式でも勧誘を行っている可能性があります。

連絡先情報に関してはまず電話番号がありません。これは異様です。またこの住所にはイーズ南春日丘というマンションがあるようですが**不動産屋の情報**によればこのマンションは5階建てです。

ビズラボの住所である601号室が実在するかどうか疑問です。そこで連絡先情報の確認としてビズラボのサイトのサーバー情報を見るとこちらには電話番号が書かれています。

```
Registrant ID:8C83DCE981C45F
Registrant Name:tatsuya morimoto
Registrant Organization:i-zuzyuken
Registrant Address:Minamikasugaoka
Registrant Address2:
Registrant Address3:
Registrant City:Ibaraki-shi
Registrant State/Province:Osaka
Registrant Country/Economy:JP
Registrant Postal Code:567-0046
Registrant Phone:+81. 726318801
Registrant Phone Ext.:
Registrant FAX:
Registrant FAX Ext.:
Registrant E-mail:morimoto@i-zhome.co.jp
```

この電話番号で検索することによって見つかったのがイーズホーム(<http://i-zhome.co.jp/company/>)という会社です。以下がイーズホームの会社概要です。

会社概要	
商号	有限会社イーズホーム 設立 1999年10月1日
代表取締役	森本竜也
住所	〒567-0046 大阪府茨木市南春日丘2丁目2-13 イーズ南春日丘1F
免許番号	大阪府知事(4)第47522号
mail	mail@i-zhome.co.jp
電話	072-631-8801
FAX	072-631-8802

>商号 有限会社イーズホーム
 >設立 1999年10月1日
 >代表取締役 森本竜也
 >住所 〒567-0046 大阪府茨木市南春日丘2丁目2-13 イーズ南春日丘1F
 >免許番号 大阪府知事(4)第47522号
 >mail mail@i-zhome.co.jp
 >電話 072-631-8801
 >FAX 072-631-8802

ビズラボの会社概要にある連絡先と比べると住所は同じマンションの1階、電話番号はサーバー情報にあった番号と一致します。代表者の森本某という名前も同じです。さらに上の会社概要のキャプの左側にリンクが見えるので分かるようにビズラボの所在地になっている「イーズ南春日丘」というマンションはこの不動産業者の所有物件のようです。ビズラボはこのイーズホームという不動産会社の裏稼業みたいなものと思えません。不動産業者が投資勧誘業務を行うことに法的な問題がないのか疑問に思います。

ビズラボと同様にTwitterでステマを行っているのがダエグという会社です。アイコンにフォートコインのシンボルが使われています。



ドメイン取得なら大塚商会/法人
 大塚商会 [もっとみる](#)



ドメイン取得なら大塚商会/法人
 大塚商会
 ビジネスに最適なco.jpドメインを0円で取得可能!



1ユーザー月額たったの“400円”
 desknets NEO
 クラウド型グループウェアの決定版!新しくなったデスクネットはこちら



電力自由化でお悩みの方へご提案
 東京電力エナジーパートナー株式会社
 東京電力エナジーパートナー/あなたに合った新しい料金プランをご提案します!

Yahoo! JAPAN広告



この「株式会社ダエグ」名義の [Twitterアカウント](#) には住所が書いてあります。

> 東京都渋谷区桜丘町9-17

ダエグのサイトのトップページに書いてある住所は全く異なります。さらに電話番号が「非公開」となっているのには大きな違和感を感じます。



しかし同じダエグのサイトの「会社概要」には以下のキャブに示すように本店、営業所と2つの住所が書いてあります。Twitterのアカウントに書いてある住所は営業所の住所と思われる。電話番号が1つしかないのもこれも営業所の電話番号でしょうか？



しかしこの営業所の住所を検索すると「[Creator's District 桜ヶ丘508](#)」というレンタルスペース/撮影スタジオの住所と部屋番号まで同じです。

> 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町9-17 TOC第3ビル5階 508

つまりこの住所に「営業所」が実在するとは思えません。さらに本店の目黒の住所も検索すると「[塩ラーメン専門店あいうえお](#)」と隣接の駐車場だけしかこの住所にはないようです。グルメ評価サイトにアップされているこのラーメン屋の外観を見る限り、金融関係の会社がこのラーメン屋と同居しているようには思えません。ダエグの所在地については本店、営業所とも架空の疑いがあると考えられます。電話番号が非公開になっていることと併せてこの会社にはかなりの不信を抱かざるを得ません。

※ダエグの住所については同じ「[検証14](#)」のホールドコインの項目で再度検証しています。併読してください。

ちなみにこのダエグという会社はフォートコイン以外にビットコインや名称を明かすことも出来ないという別の仮想通貨も予約販売しているようです。

※この仮想通貨はその後、Hold Coin (ホールドコイン) という名称で販売されているようです。この件については「[検証14](#)」で検証しましたので併読してください。



最新の暗号通貨のご案内。

まだ正式名は発表できませんが、#815124という暗号名でのご案内です。

次にビズラボもダエグも明確な記述は見つかりませんが、フトコインの発行元ではなく販売元であるという立場のようなので発行元に関して調べてみました。

まずYoutubeにフトコインを説明する動画があるのを発見しましたが、この動画をアップしているのは「Japan Crypto Coin Association 一般社団法人日本クリプトコイン協会」という団体(?)です。この日本クリプトコイン協会のサイトにも以下のキャプの様子にフトコインを説明するページがあったのですが何故か最近になって削除されたようです。



Futcoin (フトコイン) は2016年2月19日に公開されました。Futcoinが公開された目的は、暗号通貨を身近に感じてもらい、使用することの楽しさやワクワクを感じてもらえたらという思いでリリースされた様です。

また日本クリプトコイン協会のフトコインに関する説明の最後には以下の様な但し書きが付いていました。

>特記事項: 当協会はFutcoinの情報発信が日本での暗号通貨普及促進に繋がると考えておりますが、Futcoinに関するソフト・アプリ開発および運営には一切の関係はありません。

何やら責任回避を図っているのしか思えない文章です。そもそも日本クリプトコイン協会は何故フトコインに関する情報を全て削除したのか疑問を持たざるを得ません。また日本クリプトコイン協会の連絡先情報は以下の様になっています。

- >名称 一般社団法人 日本クリプトコイン協会
- >英語表記 Japan Cryptocoin Association
- >略称 JCCA (ジェシカ)
- >登記日 2014年7月11日
- >住所 大阪市北区中津6丁目4-3-901
- >メールアドレス info@japancryptocoin.org
- >代表理事 C3マーケティング株式会社 代表取締役 山下健一 (Yamashita Kenichi)

まず電話番号がないのが疑問です。住所は**不動産業者のサイト**によればドルチェヴィータ新梅田という2LDKのマンションで山下某という代表理事が経営する**C3マーケティング株式会社**という会社も全く同じマンションの1室を住所としており、こちらには電話があります。

- >法人名 C3マーケティング株式会社
- >英名 C3 Marketing Co.,Ltd
- >資本金 30万円
- >代表者 代表取締役 山下健一
- >所在地 〒531-0071 大阪市北区中津6丁目4-3-901

>FAX 050-3737-7952

>TEL 06-6136-3706

この会社の事業内容には

- >3. 太陽光発電システムに関する調査及びコンサルティング
- >5. 暗号通貨、仮想通貨、価値記録の交換代行及びそれらに関する調査並びにコンサルティング
- >9. 国内及び海外資産の活用に関する助言、指導並びにコンサルティング
- >10. 資産の保有及び運用並びに投資コンサルティング

といったマンションの1室でやっているに於いては極めて幅広い業務が含まれており、「暗号通貨、仮想通貨、価値記録の交換代行及びそれらに関する調査並びにコンサルティング」という項目を担うのが「日本クリプトコイン協会」ということかと思えます。さらにC3マーケティングは投資助言的な事業にも関与しているようなので念の為に金融庁のサイトにある[金融商品取引業者\(投資助言代理業\)のリスト](#)を確認しましたが、該当はないようです。事業内容によっては合法性が疑われます。

大幅に横道に逸れましたがとにかく[動画](#)を見ていくと最後に以下のキャプにあるようにFUTC OIN.ORGというURLアドレスが出てきます。実は削除された日本クリプトコイン協会のサイトのフートコインに関する説明の最後にも「Futcoin officil site.」として同じURLアドレスがリンクされていました。



そこでこの「FUTCOIN.ORG」というURLアドレスを探してみましたですが確かにこのURLアドレスにフートコインに関係するサイトがあった痕跡はあるものの現時点(2016年11月)で既にサイトは閉鎖されているようです。

そこで運営元らしきサイトを他に探しましたが、ビズラボのサイトにリンクがあることから見つかったのが表題の3番目のサイト(fut-coin.com)です。このサイトは全て英語で書かれており、コインの簡単な説明、マイニングシステム、発行上限(4960万枚)、流通などに関して非常に簡単な説明とウォレットソフトをダウンロードするリンクがあるだけです。説明も具体性に全く欠けており、例えばビットコインと同様に個人がマイニングに参加することで出納が管理されているとあるのにどうやってマイニングに参加することが出来るのか、フートコインが商品やサービスの購入に使用出来る店舗は何処にあるのか全く情報がありません。発行元に関してもビットコインと同様にネット上の有志が運営しているという立場のようで連絡先情報のようなものは皆無です。

しかしこのサイトのサーバー情報を見るとサーバーの所在地はアメリカのイリノイ州ですが、以下のキャプにあるようにURLアドレスの取得先などとしてお名前ドットコムとかGMOインターネットなど日本の会社の名前が登場しており、日本人が運営しているサイトである可能性が高いように思われます。

```

Domain Name: FUT-COIN.COM
Registrar: GMO INTERNET, INC. DBA ONAMAE.COM
Sponsoring Registrar IANA ID: 49
Whois Server: whois.discount-domain.com
Referral URL: http://www.onamae.com/
Name Server: NS1.WEBHOSTINGPAD.COM
Name Server: NS2.WEBHOSTINGPAD.COM
Status: ok https://icann.org/epp#ok
Updated Date: 14-feb-2015
Creation Date: 25-nov-2014
Expiration Date: 25-nov-2017

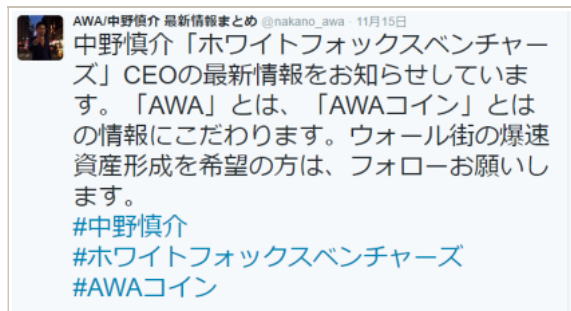
```

かなり長い説明になりましたが、結論としてフートコインは仮想通貨を名乗りながら実際に仮想通貨として通用する様子がない、ブロックチェーンによる分散管理を称しながらマイニング

に参加する方法も開示されていない、そして関係していたと思われるサイトやネット情報が閉鎖や削除されつつあるといった状況から到底信用するには値しないと判断します。SNSなどでの勧誘が続いているようですが、投資は推奨出来ません。

●White Fox Ventures Inc. [AWAコイン] (ホワイトフォックスベンチャーズ www.whitefoxventures.com/ja/)

これも前項のフトコインと同様にTwitterでステマが行われているようなので検証することにしました。「ウォール街の爆速資産形成」だそうです。[知恵袋でのステマ](#)も行われているようです。



SNS上での勧誘だけでなく、セミナー形式での投資勧誘も行われているようです。



AWAコインのAWAというのは中野慎介という人物が主催する「ALTERNATIVE WOLF ACADEMY」という会社(?)の頭文字に由来するようです。



ここにリンクが張られているブログ(nakano-awa.dreamlog.jp)によれば

>NAKANOがニューヨークのウォール街で学んだノウハウを惜しげもなく伝授、AWA会員様にはNAKANOの投資パフォーマンスを全自動で体験できる仕組みを提供します。

となっています。AWAは投資コンサルタントとか投資顧問業のような会社と思われるのですが、金融庁のサイトで公開されている[金融商品取引業者\(投資助言代理業\)の登録リスト](#)に該当はありません。この時点で違法性が疑われます。

ここで登場する中野慎介という人物についてはオンライン百科事典のWikipediaに[一項目](#)が設けられています。

>この記事の主題はウィキペディアにおける[人物の特筆性の基準](#)を満たしていないおそれがあります。

という但し書きが付いており、自画自賛の宣伝臭があるので内容の真偽は保証の限りではなく、項目が削除される可能性もありますが、以下の様な説明になっています。

>『関わる方すべてを笑顔に・1兆円企業を作る』という目標を掲げ(OTCQB: AWA)にて上場、WhiteFoxVentures株式会社(ホワイトフォックスベンチャーズ)を設立。同社、オーナー兼最高経営責任者。AWA(オルタナティブウォールストリートアカデミー)運営。FOXメソッド構築。

この記述によればWhiteFoxVentures株式会社(ホワイトフォックスベンチャーズ)はアメリカ市場で上場されているとなっています。確かに検索してみるとOTC Marketのサイトに[ホワイトフォックスベンチャーズに関する情報](#)が見つかります。

AWAW White Fox Ventures, Inc.		OTCQB			
Common Stock SEC Reporting: Delinquent		OTCQB			
0.095 0.00 (0.00%)	Previous Close 0.095	Daily Range N/A - N/A	Volume 0	Average Vol (30d) 13,850	
Real-Time Best Bid & Ask 0.0312 / 0.09 (29900 x 24000)	Open N/A	52wk Range 0.0051 - 1.27	Dividend N/A	Net Dividend Yield N/A	

しかしこのOTC市場というのはニューヨーク証券取引所とかNASDAQ市場の様なアメリカの大企業が上場している株式市場とはかなり性格の異なるものです。OTCはOver The Counterの頭文字を取ったもので日本語では店頭市場とか相対市場と訳されるものであって出来高もかなり少なく、これを株式上場と言うのは少なからず無理があります。実際問題、このOTC市場で取引されている銘柄の多くはかつてはニューヨーク証券取引所やNASDAQ市場に上場していたけれども経営破綻などの理由で上場廃止になった銘柄のはずです。

上のキャブに示すようにホワイトフォックス社の株価はこの時点で1株あたり0.095ドル(約10円)と日本ではボロ株、アメリカではペニーストック(Penny Stock)と呼ばれるレベルで過去30日間の平均出来高は13850株となっていますから売買代金で考えると1300ドルほどにしかなりません。株主数も2016年9月時点でわずか143人。流動性は極めて限られており、とてもではありませんが上場企業と胸を張って言えるような会社ではありません。さらにこの会社の連絡先情報は以下の様になっています。

>387 Park Avenue South, 5th Floor, New York, NY 10016

>Website: <http://www.whitefoxventures.com>

>Phone: (646) 952-8847

>Email: info@whitefoxventures.com

>Company Officers/Contacts

>Shinsuke Nakano CEO

>Takehiro Abe CFO, COO

>Ghalia Lahlou VP, Investor Rel.

このニューヨークの住所を検索するとバーチャルオフィス業者の[Regusのニューヨークにある拠点](#)の一つの住所と完全に一致します。

>387 Park Avenue South, 5th Floor, New York City, New York, 10016

この住所にホワイトフォックス社が実在しているとは全く思えません。

さらに[OTCのサイト](#)にホワイトフォックス社の公式サイトとして記載されているサイト(www.whitefoxventures.com)にはOTCのサイトに書かれている連絡先以外に以下のキャブに示すもう一つの連絡先が記されています。奇妙なことに「ニューヨーク支社」と題されていますが、住所も電話番号も東京のものになっています。



>ニューヨーク支社

>日本

>〒108-0072 東京都港区白金2-5-16-901

>Tel: +81-3-6277-0150

同じ港区の住所と03局番の電話番号はもう一つのホワイトフォックス社のサイト(www.whitefoxventures.net)の「特定商取引法に基づく表記」にも書かれています。

特定商取引法に基づく表記	
運営会社	WhiteFox Japan株式会社
運営責任者	神戸 淳司
所在地	〒108-0072 東京都港区白金2-5-16-イグレック9F
販売事務局	TEL.03-6277-0150 受付時間10時~19時
メールアドレス	awainfo@whitefoxventures.net

しかしここに記されている東京の電話番号(03-6277-0150)を検索してみると奇妙なことに東京都世田谷区にある[メイクスという映像制作会社](#)のFAX番号と全く同じです。

>■商号 株式会社メイクス(英文表記 makes inc.)

>■事業所 東京都世田谷区野沢2丁目20番1号 中村ビル3階 〒154-0003

>TEL

>:03-6277-0151(代表)

>:03-6277-0152(制作・編集)

>:03-6277-0153(スタジオ)

>FAX:**03-6277-0150**

>URL:<http://www.makes.co.jp/>

どうして同じ電話番号が2カ所で使われているのか全く意味が分かりません。アメリカの住所がバーチャルオフィスの住所であることと併せてホワイトフォックス社の連絡先情報には不信を抱かざるを得ません。

さらにこの会社の業務内容も問題です。OTC公式サイトにあるホワイトフォックス社の「[Company Profile\(会社概要\)](#)」、「Business Description(業務内容)」の節には以下の様な記述があります。

>White Fox Ventures Inc. ("WhiteFox") is an online educational company that teaches its students or members the art of making money and self improving methods for a better life. WhiteFox operates in 9 locations within Japan: Sapporo, Sendai, Tokyo, Matsumoto, Nagoya, Osaka, Okayama, Kumamoto and Fukuoka.

簡単に訳すと「ホワイトフォックス社は投資に関する教育をオンラインで行い、日本国内の9カ所(札幌、仙台、東京、松本、名古屋、大阪、岡山、熊本、福岡)で運営する」となっていますからアメリカ国内には企業の実体が存在しないと考えて良さそうです。さらに「[会社概要](#)」の「Company Notes(特記事項)」の項目には以下の様な記述があります。

>Company Notes

>Formerly=Breathe Ecig Corp. until 6-2016

>Formerly=DNA Precious Metals Inc until 3-2015

つまりホワイトフォックス社は2016年6月までは「Breathe Ecig Corp.」という名前の会社であった。さらに遡ると2015年3月までは「DNA Precious Metals Inc.」という社名であったようです。そこでこれらの旧社名について調べると多数の記事が出てきます。以下に幾つか箇条書きにまとめます。

◎DNA Precious Metals社は2013年10月時点で会社の[公式発表記事](#)によればカナダのケベック州にある鉱山の低品位で廃棄されていた鉱石から経済的に見合う金属の精鉱を狙う会社であった。この当時からこの会社の株式(OTCQB:DNAP)はOTC市場で取引されていた。

◎2015年1月の[公式発表記事](#)によればDNA Precious Metals社はBreathe eCig Corpを1億5000万株の株式と交換で買収することで合意。但し存続会社名は買収された側のBreathe eCig Corp。

◎Breathe eCig Corp社の[Linked Inアカウント](#)によれば同社は以下のキャプに見る電子タバコを製造する会社であった。会社所在地はテネシー州ノックスビル。この情報の時期が不明ながらOTCQB (BVAP)とあるのでやはりOTC市場で株式が取引されていた模様。



◎Breathe eCig Corp社は2016年1月に返済期限が迫っていた発行済み転換社債の借り換えについて[金融機関と合意したことを発表](#)している。(経営が危うい状況にあったと考えられる。)

◎[2016年4月5日付の会社発表](#)によればBreathe eCig Corp社はホワイトフォックス社によって企業買収されることに合意。

◎[2016年5月28日の発表](#)によればBreathe eCig CorpはWhite Fox Ventures (ホワイトフォックスベンチャーズ)に社名を変更し、同時に10対1で株式併合。

要するにホワイトフォックス社は経営破綻した電子タバコの会社をおそらくは二束三文で買収したものと思われます。株式の併合も議決権の過半を握って経営権を確立する為の手段でしょう。そして中野某以下の経営陣は電子タバコ製造といった業務を放棄し、OTC市場という経営破綻した会社の株でも上場維持出来るような市場に一応は上場されている会社の経営者という名目だけを手に入れたのではないかと思われるのです。それ以外に全く業界違いの会社を買収する理由が思い当たりません。

買収後のホワイトフォックス社の海外での会社活動で確認出来るものはオーストラリアを本拠に金、銀などの探鉱・探掘を行っているNQ Minerals (NQミネラルズ www.nqmpl.com)という会社に[250万ドルの投資を行った](#)という件が唯一と思われる。NQミネラルズ株はイギリスで上場されているようですが主要株が取引されているロンドン証券取引所(LSE)ではなくISDという市場で取引されており、[直近の決算が赤字](#)だったことは確認しましたが情報が少なく、投資先としての評価は困難です。

AWAコインの発行元であるホワイトフォックス社の検証はこれぐらいにしてAWAコインに戻ります。敢えてリンクはしませんが幾つかの勧誘用と思われるブログなどにある情報を以下にまとめます。

◎AWAコインを購入するには会員になることが必要で3段階の会員があり、年会費は1万2000円～49万8000円。

ここで一旦、会員の種類についてご説明します。
 まず、今回新たに新価格でAWAの魅力とすさまじい資金運用の威力を感じることが出来るこの会員は

AWA plus (年会費 ¥12000)

そして、更に上のランクで

AWA premium (年会費 ¥237600)

更にさらに上のランクがあります。

AWA premium パートナー (年会費 ¥49,8000)

もちろん、それぞれメリットとデメリットがあります。

◎AWAコインは購入時も売却時にも手数料が必要。

以下は会員種別毎のAWAコイン売買手数料です。

- ・ **AWA plus** 買→手数料 **30%** 売→手数料**30%**
- ・ **AWA premium**
買→手数料 **15%** 売→手数料**10%**
- ・ **AWA premium パートナー**
買→手数料 **15%** 売→手数料**5%**

◎AWAコインの価値はホワイトフォックス社の株価と連動する。

そしてそのわれらの希望の**AWA Coin**はなんと、
 その発行するシェア(株式)とも連動するように、
 プログラムされているのです。

情報が断片的ですが、特に最後のAWAコインの価値がホワイトフォックス社の株価と連動するという件は意味が不明です。既に説明した通り、投資先が探鉱・採掘の会社、まさに「山師商売」であることを考えればAWAコインの価値が「必ず上昇する」などと称するのは法螺話としか思えません。そもそも株価と仮想通貨の価値が連動するというシステムも不明ですし、仮想通貨としての機能説明も一切見当たりません。何度も書いていますが、商品やサービスの代金支払いに充てられる機能なしに仮想通貨とは呼べませんし、何処で仮想通貨として使えるのか情報がなければ信用度もゼロだと思えます。

またAWAコインを買うぐらいならばホワイトフォックス社やNQミネラルズ社の株式を直接買う方が最大30%もの売買時手数料を払わなくて済むだけずっとマシな投資でしょう。まさかAWAコインを売って得る売り上げで売り上げ以上にAWAコインの価値が上昇するはずもありません。これだけ年会費や手数料が高いところから考えてネズミ講の疑いもあります。連絡先情報に疑問があるなど会社そのものの信用度も低く、投資にすることは全く推奨出来ません。

※ホワイトフォックス社はその後、KEY token (キートークン)という仮想通貨の販売も開始したようです。この件については「[検証14](#)」で検証しています。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証1](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証6](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証11](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

ナイス! 0

ツイート

いいね! 9

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...
仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムからリッ
プ...](#)

[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨の...
はじめまして、ヤマダと申します。仮想通貨の投資詐欺について、6ページに渡り検証されていたのを拝...
仮想通貨って今、すごい儲けている人が多いらしいですが、何かお勧めの仮想通貨ってありますか？ ロ...](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お得情報



Tポイントをためるなら、この1枚！
[Yahoo! JAPANカード《年会費永年無料》
最大7,000円相当のTポイント進呈](#)



Asahiの直営店で美味しいビールと
料理を楽しもう！ご来店のお客様に、
ポイントを進呈！<トクブレbyGMO>

[その他のキャンペーン](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号: 9008249113Y38200

Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

:3人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証13

ライター: ado1066aet2 さん (最終更新日時:6日前) 投稿日: 2016/12/13

ナイス!:15 閲覧数:12785

[印刷用のページを表示する](#)

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1」~「検証12」の続きです。本稿ではNOAH Coin (ノアコイン)という仮想通貨に関係する2つのサイト、ビットクラブというビットコインのマイニング投資に関する2つのサイト、計4つのサイトを検証しています。

- NOAH Coin (ノアコイン noahcoin.org)
- ノアコイン正規代理店 (noah-coin.jp)
- BitClub Network (ビットクラブネットワーク bitclubnetwork.com)
- Bitclub (ビットクラブジャパン www.bitclub.jp)

それでは検証を始めます。

- NOAH Coin (ノアコイン noahcoin.org)
- ノアコイン正規代理店 (noah-coin.jp)

フィリピンのマニラ近郊の開発プロジェクトと連動した仮想通貨と称してNOAH Coin (ノアコイン)という仮想通貨への投資が呼びかけられているようでブログや動画サイトへの動画投稿などでの宣伝活動が行われています。そしてこれは「検証1」で検証したADA Coin (エイダコイン)という仮想通貨と同じグループによる仮想通貨のようです。

以下のキャブはYoutubeにアップされている多数のノアコインの宣伝動画の一つから撮ったものですが、ここで絶対に大儲け出来るからノアコイン(動画の中ではノアコインという固有名詞は出てこないが動画のタイトルにはノアコインと明記されている)を買えと力説している右側の赤シャツの人物は泉忠司と名乗ってエイダコインの宣伝も盛んに行っていた人物です。ついでに動画の途中から登場する左側の人物は「土屋ひろし」と名乗っており、検索するとネット上に幾つもの悪評が確認されます。



ドメイン取得なら大塚商会/法人

もっとみる 大塚商会



グレード:2-3

ado1066aet2さん

(50件)

- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[\[ノート一覧\]](#)

T-POINT もれなく 1515 YAHOO! JAPAN プレミアム ポイント

閲覧数

- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法 ...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[\[一覧\]](#)

ランキング対象日:2017/02/13

- [【扶養内の働き方】103万の壁と...
何故103万円・130万の壁と言われるか？パートで得る所得は基...](#)
- [Android向けアプリ Yahoo! JAPA...
Yahoo! JAPANウィジェットとは？Yahoo! JAPANウィジェットは...](#)
- [スマートフォンを海外に持って...
はじめに最近はこの知恵ノートを御覧頂き良く質問も受け付け...](#)

[\[役に立つノートをもっと見る\]](#)

泉某については「[検証11](#)」のエイダコインの検証でも事務所と称する住所がバーチャルオフィスを利用した架空住所であることなどから信用出来ない人物と判断していますが、Twitterに出てくる仮想通貨関連のアフィリエイト広告にこの人物が登場することでも個人的な疑念は深まっています。例えば以下に示すキャブはTwitterに出てくる明らかなアフィリエイト付広告のリンク先で見つけた「輝かしい経歴」の一部を抜粋したものです。マトモな事業ならばSNSでアフィリエイト広告乱発なんてやるとは思えません。

さらにこの手の広告に出てくる泉某の経歴などには疑わしい部分があることも分かりました。例えばこの人物はキャブにあるように自分を国士館大学講師であるとしていますが、国士館大学のサイトでこの人物の名前を検索しても「[該当がない](#)」という結果が出ます。つまり少なくとも泉某は常勤講師ではなく、せいぜい非常勤であり、キャブに見られるように「現在は国士館大学の講師を務める」とか「有名大学の現役の教員」などと称するのが適当とは到底思えません。

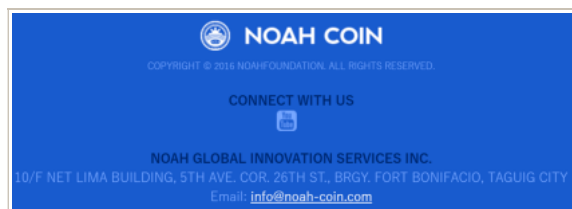


また泉某は他にも例えば(株)DBパブリッシング代表取締役と名乗っていますが、この(株)DBパブリッシングについて検索してみると[公式サイト](#)らしきものが見つかるもののその[会社概要](#)には泉某とさらに別の代表取締役1名の経歴のみが書かれていて会社の所在地とか電話番号といった連絡先情報が何もありません。実体が存在するかどうか分からない会社としか思えません。

さらに「2011年に東久邇宮文化褒章受賞」とも自称していますがこの「[東久邇宮文化褒章](#)」は受賞者が一切公表されていないという褒章であり、本当に2011年に泉某が受賞しているかどうか確認出来ません。

ちなみに動画の中で泉某はノアコインには購入希望者がとても多く、2017年初頭に予定されているプレセール第1期では売り切れが確定、第2期以降も希望者殺到で売り切れが予測されているので確実に手に入れるには自分が売り出した「仮想通貨バイブル」と称するDVDを購入し、購入者だけが参加出来るセミナーに参加して予約枠を確保しろと主張しています。これが真実ならば2017年初頭のプレセール1期は始まる前から終了していることになってから実際にプレセールが行われるかどうか時期を待って確認してみたいと思います(→ 本項最後の付記2を参照)。

次に表題に掲げた2つのサイトですが、これらのサイトには非常に情報が乏しいです。特に2つ目の「ノアコイン正規代理店 (noah-coin.jp)」というサイトは殆ど情報皆無です。誰が責任者なのか、連絡先の住所や電話番号でさえ記載がありません。最初のサイト (noahcoin.org) には一応連絡先情報の様なものがありますが、電話番号がないのは異様ですし、誰がプロジェクトの責任者なのか全く情報がありません。



>NOAH GLOBAL INNOVATION SERVICES INC.
>10/F NET LIMA BUILDING, 5TH AVE. COR. 26TH ST., BRGY. FORT BONIFACIO, TAGUIG CITY
>Email: info@noah-coin.com

さらにこのフィリピンの住所を検索すると[Regusというバーチャルオフィス業者の拠点](#)の住所と酷似していることが判明しました。

>Unit 10A, 5th Ave. cor. 26th Street, E-Square, Crescent Park West, Bonifacio Global City, Taguig, Metro Manila, Manila

電話番号がないことと併せて考えると架空住所の可能性が極めて濃厚と判断します。この連絡先である「NOAH GLOBAL INNOVATION SERVICES INC.」が幽霊会社



ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会
ビジネスに最適なco.jpドメインを0円で取得可能!



デスクネッツネオ新バージョン解禁
desknets NEO
クラウド型グループウェアの決定版! 新しくなったデスクネッツはこちら



大阪府の土地がすーっごい価格/提携
トレンドニュース
こんな金額が付くなんて衝撃でした。45秒で調べる方法とは/スマイスター

Yahoo! JAPAN広告

である可能性も充分に考えられます。実際に「NOAH GLOBAL INNOVATION SERVICES INC.」をそのまま検索しても殆ど該当がないのです。

さらにノアコインのサイト (noahcoin.org)にはノアコインはフィリピンから海外に出稼ぎに出ている労働者が故郷に仕送りする際の送金手数料を節減する為に開発された仮想通貨であると称し、さらに仮想通貨と何の繋がりがあるのかさっぱり分かりませんが、フィリピンの首都、マニラの近郊で巨大な開発事業を行うと書いてあります。

>フィリピンの首都マニラ郊外にあるETONCITY 40ヘクタールの土地を開発。第2のボニファシオ・グローバルシティ(BGC)となる国家的大プロジェクトが始動します。
>NOAHCOINは公共料金、ショッピング、カジノ、不動産購入などあらゆるサービスで利用できます。

埋め込まれた動画によれば「NOAH PROJECT」と称して具体的には以下の様な施設が建設されるとなっています。括弧内は明確な説明がありませんが完成時期でしょうか？

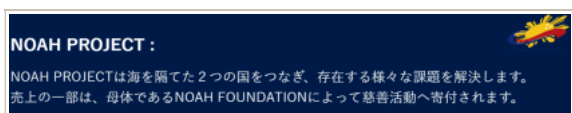
◇モトクロス用サーキット (2017年)

◇商業施設 (2019年)

◇ホテル及びカジノ (2020年)



そして「NOAH PROJECT」の母体はノアコインのサイト(noahcoin.org)にある記述によれば「NOAH FOUNDATION」が行うとなっています。



しかしこの「NOAH FOUNDATION」に関する情報は全く用意されていませんし、「NOAH FOUNDATION」のサイトへのリンクが用意されている訳でもありません。そこで「NOAH PROJECT」や「NOAH FOUNDATION」で検索してみましたが、「NOAH GLOBAL INNOVATION SERVICES INC.」の場合と同じでそれらしい情報は全く見つかりません。ドイツの慈善団体とかオランダ人が建造した「ノアの方舟」の航海の為に寄付を募っている「ノアの方舟財団」が存在するのは確認しましたが、仮想通貨の発行やフィリピンでの開発計画に関係しているようには到底思えません。

建設場所とされているマニラ近郊の「Eton City」での開発計画などを検索してもこの地域で確かに不動産業者などによって住宅やオフィスビルなどの開発は行われているようですが「NOAH FOUNDATION」は出てきませんし、モーターサーキットやカジノを含む大規模開発計画も出てきません。要するに泉某が主張するノアコインと関係した「国家的大プロジェクト」が実際に行われている形跡が一切確認出来ないのです。

さらに最初に紹介したYoutubeの動画によれば泉某の販売するDVDセット(5万9800円)を購入して購入優先枠を確保しないとノアコインは購入するのも難しいほど人気に殺到していると主張しているのに同時にこのDVDセットを購入すれば代理店としての権利が与えられ、ノアコインを購入してくれる人を見つけて紹介すれば、あるいはFacebookなどに貼りつけたアフィリエイトリンクから販売サイトに誘導すれば報酬を払うとも発言しています。具体的には動画の51:00分辺りで2億円分のノアコインを購入する人を見つければ4000~5000万円の報酬が得られるとしていますから20~25%もの高額報酬ということになります。人気殺到で優先予約しないと入手が困難であるはずなのにどうして高額の販売報酬を出すのでしょうか？明らかに合理性がなく、発言に矛盾があると思えません。人気殺到という主張が虚構であるか、コインの発行上限など実際には存在せずに売れるだけ売るともりなのではないかと疑わざるを得ません。また一連の知恵ノートで何度も指摘していますが、仮想通貨の販売に伴って高額販売報酬など出したら、仮想通貨として使う(=商品やサービスの代価として

支払い充てる際に必要な原資を失うことになり、仮想通貨としての破綻を招くことになるはず。そもそも「国家的プロジェクト」の資金は何処から来るのでしょうか？これもノアコインを売った代金から出すのだとすれば明らかな使い込みです。あるいは「国家的プロジェクト」が架空なのだとしたらプロジェクトで建設されるショッピングモールでノアコインが流通するという構想も夢物語になります。ノアコインが近い将来に実際に仮想通貨として通用することがあるとどう考えても思えません。

そして「高額の販売報酬」狙いだと思われるが、ネット上には泉某のセミナー受講者によるとと思われるネオコインの販売を勧誘する目的のブログなどが幾つか確認出来ます。

- ◇[信念の道 倫理経営コンサルタント ダンディババ](#)
- ◇[\[NOAH COIN/販売代理店\]ノアコインが目指すものとは](#)
- ◇[誰でも分かる仮想通貨\(暗号通貨\) 新暗号通貨 NOAH コイン](#)

新暗号通貨 NOAHコイン

2016年12月5日

メガウェイプロジェクト
仮想通貨パイブル
仮想通貨 (暗号通貨)
泉忠司

ツイート
いいね!
G+

12月4日 8 0 0 0 人セミナーで泉忠司さんから新暗号通貨の発表がありました。
セミナー会場 (2000人 * 2回)、ウェブ (4000人)

メガウェイキャンペーンで紹介していた新暗号通貨です。
名前は、NOAHコイン。
<http://noahcoin.org/>

私はドラゴンアカデミーの継承プログラムに参加していたので、早くからフィリピンに関わるものであることはわかっていました。
NOAHはノアの箱舟に関係しているもので、ネーミング案は泉忠司先生が提案したもので、フィリピンの国民のためになり、日本とフィリピンを強力につなぐプロジェクト。

泉某は日本でのノアコイン販売の窓口という役割のはずなのにブログの記述では

「NOAHはノアの箱舟に関係しているもので、ネーミング案は泉忠司先生が提案したもので、

となっていることは注目すべきかもしれません。泉某が命名したということは泉某が張本人であるという可能性がますます強くなったように思えます。結論として投資先としては論外と判断せざるを得ません。

※付記1

泉忠司が勧誘している別の投資案件「D9クラブ」に関する検証を新たに行いました。知恵ノート「[投資全般その9](#)」を参照してください。また次項の「ビットクラブ」も泉某が勧誘を行っているようです。併読してください。

※付記2

2017年になってからノアコインの販売が開始されたようでビットクラブ、D9クラブと併せてSNSに以下のキャプに示すような広告が乱発されています。DVDを購入していなければノアコインを入手出来ないというセミナーでの発言はやはり単なる買い煽りだったようです。

仮想通貨投資【ビットコイン/ノアコイン】

@WpyV1PWEhScbqng

フォローする

仮想通貨【ビットコイン投資/D9クラブ/ノアコイン】：ビットコイン投資をこれから始める方へ blog.livedoor.jp/tetsuro_ni/arc...

現在の貨幣 不換紙幣であり 中央銀行に価値をコントロールされている



- BitClub Network (ビットクラブネットワーク bitclubnetwork.com)
- Bitclub (ビットクラブジャパン www.bitclub.jp)



これも上のノアコインと同様に泉忠司という人物が勧誘を行っている投資です。ノアコインや同じく泉某が勧誘を行っているD9クラブなどと同様にYoutubeに勧誘セミナーの様子がアップされています。この「[仮想通貨\(ビットクラブ\)日本初マイニングプールと題する動画](#)」は1時間20分ほどありますが、ビットクラブの説明が出てくるのは後半の40分だけです。その後半の冒頭部でアメリカではビットクラブへの投資で1か月に2億円も稼いでいる人が居ると泉某は主張しています。



仕組みとしては投資家から集めた資金でビットコインのマイニング＝出納管理業務に参加することで報酬として得られるビットコインを元に配当するということになっています。こういう方式で運営されているマイニングの為の組織をマイニング・プールと呼び、Wikipediaにも「[マイニング・プール](#)」という項目があるようです。しかしこの件が信用出来るかどうかは別の問題であり、特に怪しげな投資の勧誘を行っている泉某の推奨する投資となれば危うさを感じるので検証することにしました。

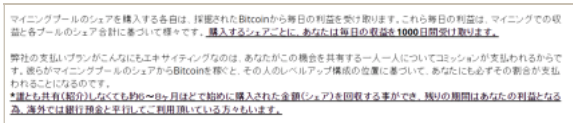
まずマイニングを行うビットクラブネットワークに関して連絡先情報が殆どありません。ビットクラブネットワークのサイトのFAQにある「Where is BitClub Network Located」という質問に対する回答は特定の会社の所在地というものは存在せず、メインのホストコンピューター設備がオランダにあって、香港とスイスにバックアップ施設、そしてマイニングの施設はアイスランドにあるとありますが、具体的な所在地情報がありません。プログラマーやサポート要員は自宅から働いているとされていますが、やはり施設の所在地情報が何も明かされていない、組織の責任者も明かされていないという状態には違和感を感じざるを得ません。

泉某の動画あるいはビットクラブジャパンのサイトの「[登録方法](#)」のページによればビットクラブに投資するにはまず99ドル(1ドル=117円50銭で計算して約11600円)を入会金として払い、さらに500～3500ドルで以下に示すマイニングプールの権利を購入するということになっ

ています。プール1、2、3の全てをセットで購入する3500ドル(約41万円)の「創業者プール」が最も有利な投資(Best Value)になるそうです。



この500～3500ドルのお金で最新のコンピューターを購入し、大量に使用する電力の代金やプログラマーなどの人件費を払って採掘されるビットコインの分け前を貰うというのがビジネスモデルのようです。プールの権利代として払う500～3500ドルは返還されないが、6～8か月で出資した500～3500ドルの元本が回収され、以降は600日の満期が来るまで利益が増え続けるというのが泉某の説明です。そしてビットクラブジャパンのサイトの「報酬」の項目にある説明ではこの配当支払いが受けられる期間が600日から1000日に延長されたとなっています。

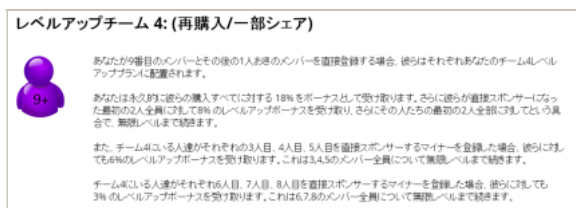


>マイニングプールのシェアを購入する各自は、採掘されたBitcoinから毎日の利益を受け取ります。これら毎日の利益は、マイニングでの収益と各プールのシェア合計に基づいて様々です。購入するシェアごとに、あなたは毎日の収益を1000日間受け取ります。

>*誰とも共有(紹介)しなくても約6～8ヶ月ほど始めに購入された金額(シェア)を回収する事ができ、残りの期間はあなたの利益となる為、海外では銀行預金と平行してご利用頂いている方々もいます。

ちなみに、1000日間への期間延長はビットクラブネットワークのサイトでも確認されます。本当に6～8か月で元本が回収され、1000日間の間収益が一定と仮定するなら1000日＝約2年9か月(33か月)で投資したお金が4～5倍にはなるはずということになるはずですが。但し、このビジネスモデルでは実際の収益はビットコインの円建て価格、他のマイニングプールとの競争などによって大きく変わる可能性があるはずですが。例えばビットコインの円建て価格が大幅に下落したり、強力な競争相手が出現すれば発掘競争で負けて必要経費を払ったら利益が残らないという事態も有り得るはずですが。

しかもビットクラブではネズミ講方式での勧誘が行われているようです。ビットクラブジャパンのサイトの「報酬プラン」の項目に長い説明がありますが入金金の99ドルだけでなく、マイニングプールのシェア購入代金として投資家が払う500～3500ドルのお金のかなりの部分もネズミ講組織の勧誘報酬に充当されているようです。しかも勧誘報酬は多くの人を勧誘することで額が増加します。例えば以下の部分では9人以上の子ネズミを勧誘することによって多額の報酬が得られるという説明がされています。一部を抜粋引用します。



>あなたが9番目のメンバーとその後の1人おきのメンバーを直接登録する場合、彼らはそれぞれあなたのチーム4レベルアッププランに配置されます。

>あなたは永久的に彼らの購入すべてに対する 18% をボーナスとして受け取ります。さらに彼らが直接スポンサーになった最初の2人全員に対して8% のレベルアップボーナスを受け取り、さらにその人たちの最初の2人全部に対してという具合で、無限レベルまで続きます。

「永久的に」といった言葉の説明が曖昧であるなど意味がよく分かりませんが、9人以上の子ネズミを勧誘すれば多額の勧誘報酬が得られるというシステムになっていることは分かります。違法性が強く疑われますし、ネズミ講組織の根本的欠陥として儲かるのは上位のメンバーだけでネズミ講ピラミッドの下位に加わってしまった人たちは食べ物にされるだけになる可能性もあるでしょう。

とにかく払ったお金のかなりの部分がマイニングではなくネズミ講組織の拡大に使われていることは間違いありません。それでも「約6～8ヶ月ほど始めに購入された金額(シェア)を

回収する事ができる」というだけの配当を実現するには驚異的な高利回りの投資でなければならぬはずだ。

果たしてビットコインのマイニングはそれほど大儲け出来る事業なのでしょう？ 残念ながらビットクラブネットワークのサイトを見ても過去の配当実績や収支に関する情報は見当たりません。しかしどれほどのビットコインを採掘し、どれほどの売り上げがあるのかは推算することが可能です。

例えば「Cointelegraph.com」というサイトにある記事に2016年9月25日～10月1日の1週間でビットコインのマイニングに参加している20ほどのマイニングプールがどれほどのビットコインを稼いだかという表が出ています。つまり各マイニングプールの売り上げです。

Block maker statistics sourced from the blockchain
Sep 25 2016 to Oct 01 2016, blocks 431346 to 432440

Pool	Type	Hashrate Estimate	95% CI for hashrate	Valid blocks solved	% Network blocks	Weekly / monthly % change	Total reward earned BTC	Tx fees % of block reward
Network	-	1866	-6% to +6%	1095	100.0%	5.5% / 8%	14121.08	3.17%
Discus Fish	Public	364	-13% to +14%	215	19.6%	10.8% / 18%	2770.71	3.10%
AntPool	Public	284	-15% to +16%	167	15.3%	16.8% / 7%	2152.91	3.13%
BTCC Pool	Public	226	-16% to +19%	133	12.1%	-3.8% / 6%	1716.89	3.27%
BW Pool	Public	192	-18% to +20%	112	10.2%	-11.8% / -7%	1446.20	3.30%
ViaBTC.com	Public	191	-18% to +21%	110	10.0%	12.2% / 7%	1419.17	3.21%
Bitfury	Private	154	-20% to +23%	89	8.1%	15.6% / -2%	1146.52	3.06%
Slush	Public	98	-24% to +29%	58	5.3%	-14.7% / -25%	748.87	3.29%
HashBTC	Private	96	-24% to +29%	59	5.4%	40.5% / 23%	764.52	3.66%
BitClub	Public	52	-33% to +43%	30	2.7%	-18.9% / -23%	387.73	3.39%
BTC.com	Public	42	-35% to +43%	25	2.4%	44.4% / -	334.70	2.99%
Solo ckpool	Public	39	-37% to +50%	23	2.1%	21.0% / 360%	296.18	3.02%
Unknown	Private	37	-38% to +53%	21	1.9%	10.5% / -	268.73	2.38%
Kano.io	Public	36	-37% to +51%	22	2.0%	22.2% / -12%	283.62	3.14%
1tHash.com	Public	30	-48% to +75%	12	1.1%	-40.0% / 33%	153.36	2.24%
Telco 214	Private	11	-57% to +97%	8	0.7%	14.2% / 0%	102.56	2.98%
Bloom.com Pool	Private	7	-72% to +165%	4	0.4%	0.0% / -	51.91	3.82%
BitMinter	Public	3	-97% to +457%	1	0.1%	-90.0% / 0%	13.14	5.09%
g2Pool	Public	2	-97% to +457%	1	0.1%	0.0% / -	12.63	1.05%
GHash.IO	Public	1	-97% to +457%	1	0.1%	-90.0% / 0%	12.71	1.66%
BCMinster	Public	< 1	-97% to +457%	1	0.1%	- / -	12.65	1.24%
Jonny Brawl's Mining Emporium	Public	< 1	-97% to +457%	1	0.1%	- / 0%	12.79	2.32%
MMFPool	Public	< 1	-97% to +457%	1	0.1%	- / -	12.85	0.42%

この表によればこの1週間で(青線の枠で囲ってある)「ビットクラブ」は387.73枚のビットコインを稼いだことになっています。Google Financeによれば2016年9月30日時点でのビットコインの相場が61429円となっており、これから計算すると387.73枚のビットコインの価値は2381万7866円ということになります。仮にこのペースで1年間(365日)稼ぐと年間の売り上げが12億4200万円程度、1か月に1億300万円程度になるはずですが、そしてこれは売り上げであって全部が投資家への配当に充当出来る利益にはなりません。マイニングにはプログラマーやエンジニアの件費も掛かるはずですし、大型コンピューターを昼夜に渡って動かせばばらばらな電気代が掛かるはずですが、ビットクラブがアイスランドにコンピューター設備を持っているのはアイスランドが寒冷の地であり、コンピューターから発生する膨大な排熱を冷却するのに有利であるからという説明になっていることから相当の電気代が掛かるのは間違いありません。勿論、最新ハードウェアへの更新も必要です。必要経費の算出は困難ですが、ビットクラブでは500～2000ドルで権利を購入可能な3つのマイニングプール(プール1～3)毎に還元率が50～70%と表示されています。具体的には500ドルで権利購入可能な「プール1」の還元率が50%、1000ドルで権利購入可能な「プール2」の還元率が60%、2000ドルで権利購入可能な「プール3」の還元率が70%となっています。

必要経費である件費や電気代などが大きく変動しないだろうと思われる一方で売り上げや利益はビットコインや為替相場あるいはマイニングプール間の競争などによって大きく変わるはずなのに投資家への還元率を固定出来る仕組みが分かりませんが、間を取って還元率60%で計算すると月間売り上げ予想の1億300万円の60%、月間6200万円程度が投資家への還元で充てられることになる計算になります。

これは約3か月前の特定の1週間の売り上げですが、最新の状況を推算することも可能で「blockchain.info」というサイトでは直近24時間に採掘されたビットコインの数量やビットコインの相場など採掘に参加しているマイニングプールの総売り上げなどを常に見ることが出来ますし、各マイニングプールの市場シェアも示されています。例えば2017年1月6日夜の時点では

Blocks Mined (採掘されたビットコイン) 143
Market Price (ビットコイン相場) 933.82 USD
Total Miners Revenue (プールの総売り上げ) 1,781,978.78 USD
BitClub Networkの市場シェア 2.4%

となっていました。市場シェアと実際に掘り出せるコインの数は長期的には連動するはずなのでこの24時間でビットクラブの売り上げは

Total Miners Revenue 1,781,978.78 USD X BitClub Networkのシェア 2.4% = 42767ドル
1ドル=116.24円で計算すると約497万が1日の売り上げ

1ヵ月で約1億4900万円

という計算になります。売り上げの60%が配当可能とすれば月間に8948万円ほどがビットクラブが投資家に還元可能な総額という計算になります。(この試算は日を変えて何度か繰り返してみましたが大きな変動はないようです。)2016年9月末の数字からの計算よりビットコインの価格上昇、円安などによって配当可能額は増えていますが、それでも1億円には届きません。既にも書いたように**勧誘動画**で泉某はビットクラブに一番大口の投資をしているアメリカ人は1人で毎月2億円の収入を得ていると話しているのですが計算と全く合わないのです。果たしてこれは泉某が約束しているような驚異的な高利回りが期待出来る投資なのか非常に疑問を感じざるを得ません。特に投資家が払い込むお金のかなりの部分はマイニングへの投資に回らず、子ネズミの勧誘報酬に費やされてしまうのです。

そしてマイニングプールが非常に利益率の高い事業であるならば既に20ほどのマイニングプールが参入していて参入障壁の高い事業とも思えませんし、さらに各マイニングプールが銀行などから巨額の資金を調達して追加投資したり、新たな参加者が競争に参入して、投資利回りが低下することになるのが必然のほうです。驚異的な高利回りを約束して個人から少額の資金を集める経済的合理性がありません。そしてビットクラブはアメリカ在住者からの投資受け入れを中断しているようで泉某も同様の説明をしています。本当に高い投資利回りが期待出来る状況なら追加投資を停止している理由も説明出来ません。

そもそも表題の2つのサイトを見比べると泉某が約束しているような驚異的な高利回りとかネズミ講方式による勧誘報酬などについての説明は日本のビットクラブジャパンのサイトや動画にしか存在せず、本家のビットクラブネットワークのサイトには見つかりません。逆にビットクラブネットワークのFAQのページには以下のような記載さえあります。

Q - BitClub Networkは投資収益率(ROI)を保証していますか？

A: していません！ご理解頂きたい非常に大切なポイントは、マイニングシェアは一定の投資収益を持つのを保証していないことです。実際、私達のマイニングプールのシェアを持つことからあなたが稼ぐ額について、私達が何か言うのを絶対に聞かないことでしょう。それは私達には実際のところわからないからです。ビットコインマイニングは非常に複雑で、難度は10日ごとに常に上がっており、いつも新しいハッシュパワーが参入しているので、投資収益率を正確に予測出来る人は存在し得ないからです。再購入や単に日々の維持費を要する私達のビジネスモデルでは特にそうです。

注：一定の収益率をオファーしている会社(特にクラウドマイニングであると言っており、100%以上をオファーしているなら)を見つけたら、それこそポンジスキームである可能性が高いです。クラウドマイナーには実際に本

>一定の収益率をオファーしている会社を見つけたら、それこそポンジスキームである可能性が高いです。

これはビットクラブジャパンにまさに当てはまるとしか思えません。ビットクラブジャパンがビットクラブの名前やビジネスを語って単純なポンジスキーム(自転車操業)の投資詐欺をやっていることさえ疑われます。最先端ビジネスだから大儲け出来るといった説明を鵜呑みにするべきではありません。結論としてこの件への投資は全く推奨出来ません。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証1](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証12](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その9](#)

ナイス！ 15

ツイート

いいね！ 277

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...
仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリップ...](#)

[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨\(暗号\)通貨の...
はじめまして、ヤマダと申します。仮想通貨の投資詐欺について、6ページに渡り検証されていたのを拝...
仮想通貨って今、すごい儲けている人が多いらしいですが、何かお勧めの仮想通貨ってありますか？ ロ...](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お徳情報



[Yahoo! JAPANカード<年会費永年無料>
Tポイントをためるなら、この1枚!
最大7,000円相当のTポイント進呈](#)



[アサヒの直営店で美味しいビールと
料理を楽しもう!ご来店のお客様に、
ポイントを進呈!<トクブレbyGMO>](#)

[その他のキャンペーン](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号: 9008249113Y38200
Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

買い物は応援。売ると買う人が交わる「東北エールマーケット」

ウェブ検索

YAHOO! 知恵袋 IDでもっと便利に新規取得 ログイン 送料込み1,000円 目玉商品セール中

Yahoo! JAPAN ヘルプ

トップ | カテゴリ | ランキング | 専門家 | 企業公式 | Q&A一覧 | 回答コーナー | 今すぐ利用登録

キーワードで探す 知恵ノート 検索 条件指定 質問・相談 知恵ノートを書く

すべてのカテゴリ ● 株と経済

知恵袋トップ > ビジネス、経済とお金 > 株と経済 詐欺が疑われる仮...

:0人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証14

ライター: ado1066aet2 さん (最終更新日時:7日前) 投稿日: 2017/2/2

ナイス!:1 閲覧数:281

[印刷用のページを表示する](#)

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1」~「検証13」の続きです。本稿では現時点で Hold Coin (ホールドコイン)、KEYtoken (キートークン)、GARUDA-Coin (ガルーダコイン)という3つの仮想通貨に関与する以下の4つのサイトを検証します。

- Holdrush [Hold Coin (ホールドコイン)] (ホールドラッシュ holdrush.com)
- HOLD coin story (ホールドコインストーリー hold.strikingly.com)
- White Fox Ventures Inc. [KEYtoken (キートークン)] (ホワイトフォックスベンチャーズ ww.whitefoxventures.net、www.whitefoxventures.com/ja/)
- Global Fintech Foundation [ガルーダコイン] (グローバル フィンテック ファンデーション gf.f.or.jp)

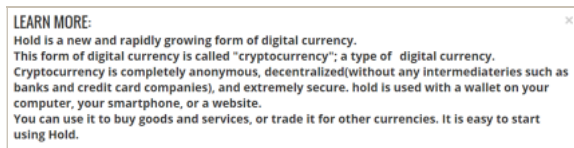
それでは検証を始めます。

- Holdrush [Hold Coin (ホールドコイン)] (ホールドラッシュ holdrush.com)
- HOLD coin story (ホールドコインストーリー hold.strikingly.com)

これは「検証12」で検証した「FUTCOIN フートコイン」の項目で簡単に触れましたが「名称さえ明かすことの出来ない仮想通貨、暗号名#815124」として予約販売していたもののようです。検証対象としていたDaeg (株式会社ダエグ daeg.tokyo)のTwitterアカウントに名前が登場しているのを見て検証対象にすることにしました。



検索してみると表題の最初のサイト、Holdrush (ホールドラッシュ holdrush.com)がこの仮想通貨の運営元という扱いになっているものと思われます。英語あるいは中国語での表記しか選択出来ない(日本語での表記は出来ない)このサイトには以下の様な記載があります。



要するにホールドコインはビットコインと同じで特定の発行元が存在するものではなく、ネット上の有志が共同で運営している形になっているとあって、このサイトにも運営元の連絡先情報などは書いてありません。しかしこのサイトのサーバー情報を見ると奇妙な点が見つかります。まずこのサイトのサーバーの位置情報を見ると東京になっています。



ドメイン取得なら大塚商会/法人

もっとみる 大塚商会



グレード:2-3

ado1066aet2さん

(50件)

- [海外FX業者の検証\(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証\(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)

[\[ノート一覧\]](#)



閲覧数

- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法 ...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[\[一覧\]](#)

ランキング対象日:2017/02/13

[お尻や足の贅肉にさよなら、「...](#)

本にできない「正しい」下半身ダイエットなぜ「本にできない」...

[【扶養内の働き方】103万の壁と...](#)

何故103万円・130万の壁と言われるか？パートで得る所得は基...

[iPhoneで撮ったビデオ/写真をパ...](#)

はじめにiTunesを用いてPC内の写真や動画をiPhoneに入れる方...

[\[役に立つノートをもっと見る\]](#)



さらにWho Is情報を見ると以下のキャブに示すようにGMOインターネットとかお名前ドットコムといった日本の業者と契約していることが分かります。これは実際には日本のグループによって運営されているサイトである可能性が高いと考えざるを得ません。

```
Domain Name: HOLDRUSH.COM
Registrar: GMO INTERNET, INC. DBA ONAMAE.COM
Sponsoring Registrar IANA ID: 49
Whois Server: whois.discount-domain.com
Referral URL: http://www.onamae.com/
Name Server: 01.DNSV.JP
Name Server: 02.DNSV.JP
Name Server: 03.DNSV.JP
Name Server: 04.DNSV.JP
Status: ok https://icann.org/epp#ok
Updated Date: 22-oct-2015
Creation Date: 15-oct-2015
Expiration Date: 15-oct-2017
```

表題の2つ目のサイト、HOLD coin story (ホールドコインストーリー hold.strikingly.com)は株式会社ダエグのTwitterアカウントに出ていたホールドコインの宣伝投稿でリンク先になっていたサイトです。このサイトは「Strikingly」という簡単にウェブサイトが作成出来るウェブビルダーと呼ばれるサービスを利用して作られています。正直なところセキュリティなど全く考慮されていない、チープな作りのサイトと言わざるを得ません。そしてこのサイトにはホールドコインの宣伝目的と思われる動画が埋め込まれています。殆ど情報らしきものは出てきませんが、この項目の冒頭で記したように以前に「名称さえ明かすことの出来ない仮想通貨、暗号名#815124」として予約販売されていた仮想通貨がホールドコインであることが分かる部分が出てきます。



残念ながらこのサイトにもホールドコインについてこの動画以外にあまり情報らしい情報はありません。マイニングに参加する方法に関する情報やリンクがあるのに仮想通貨として最も重視されるべき情報、例えばこの仮想通貨が実際に仮想通貨として通用する店舗の数、取引が行われる取引所などに関する情報は一切見当たらないのです。単に投資対象として有望な仮想通貨であると主張する根拠や説得力に欠ける記載が少々あるだけです。そして下のキャブに見えるこのサイトの冒頭部には株式会社ダエグのロゴが見えますからこのサイトは事実上、ダエグによって運営されているサイトと思われる。

ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会 [もっとみる](#)



ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会
メールに必要なドメインとレンタルサーバーがセットだから、だれでも簡単にすぐに…



デスクネッツネオ新バージョン解禁
desknets NEO
クラウド型グループウェアの決定版！新しくなったデスクネッツはこちら



おトクな新料金プランのご提案
東京電力エナジーパートナー株式会社
東京電力エナジーパートナー/あなたに合った新しい料金プランをご提案します！

Yahoo! JAPAN広告



このサイトと株式会社ダエグとの繋がりを示すのはこのロゴだけではありません。この仮想通貨については勧誘目的と思われる「イベントや勉強会」が開催されているとあり、以下のキャブに見える株式会社ダエグの代表取締役が講師を務めているようです。



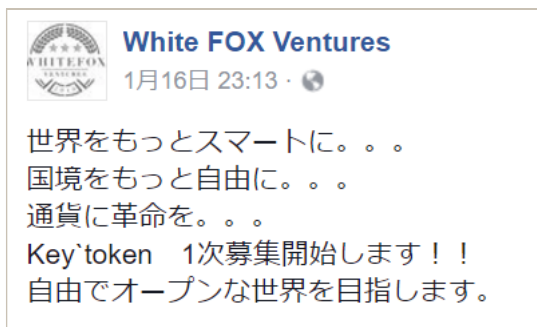
そしてこの人物のプロフィールには

「塩ラーメン専門の屋台「塩ラーメンあいうえお」を創業

と記されています。これは「[検証12](#)」でのフートコインという仮想通貨の検証で株式会社ダエグ本社の住所と同じ住所に存在することが分かっていた屋台形式のラーメン屋です。まさかラーメン屋の屋台に仮想通貨を販売する会社の本社が同居しているとは思えなかったのですがそのまさかの場所に株式会社ダエグ本社は存在するという主張のようです。実体が何処にあるのかも分からない組織が発行し、何故かラーメン屋台の中にある会社が独占的に(?)販売する仮想通貨に投資したいかと問われて肯定的意見を持つ人がどれほどいるのか、非常に疑問と考えざるを得ません。ホールドコインの発行元がビットコインの場合と同様、非営利のネット上の有志のみで成り立っている組織であるなら何故株式会社ダエグにだけ販売を許しているのか何の説明もないのです。またフートコイン、ホールドコインと共に情報開示も不十分で役割分担も不明な仮想通貨を複数売り出すことの必然性、必要性にも首をかしげざるを得ません。利便性を考えれば仮想通貨が多数共存することはむしろマイナスであり、1つの会社が複数の仮想通貨を流通させる努力をすることには意味がないと思えます。投資は推奨出来ません。

●White Fox Ventures Inc. [KEY token (キートークン)] (ホワイトフォックスベンチャーズ) www.whitefoxventures.net, www.whitefoxventures.com/ja/

これは「[検証12](#)」で検証したAWAコインという仮想通貨を販売していたのと同じ業者が新たに発行した仮想通貨のようです。以下のキャブに示すように知恵袋にステマと思われる投稿、あるいは[ホワイトフォックス社のFacebookアカウント](#)にも宣伝投稿が出たので検証することにしました。



まず上で検証したホールドコインの項目でも触れましたが、仮想通貨が多数共存することは利便性の観点から言えばむしろマイナス、何処でも普遍的に通用する仮想通貨が少数であれば充分であるはずなのに1つの会社が複数の仮想通貨を売ろうとすることの意味は理解し難いです。この時点で強い違和感を感じざるを得ません。そしてホワイトフォックス社のサイトを見てもこの仮想通貨に関する情報は全く見つかりません。代わりに代理店(?)なる役割を担っているらしい個人(?)のブログが少なくとも2つ存在するようです。

[My First JUGEM](#)

[AWA/中野慎介をウォッチする！](#)

その他に「AWA/中野慎介 最新情報まとめ」-ホワイトフォックスベンチャーズ」CEO 中野慎介が主催する「AWA」と「AWAコイン」の最新情報をお届けします。-という[Twitterのアカウント](#)が存在していたのですが、商用利用を咎められたのか最近凍結されて閲覧不能になったようです。仕方がないので不本意ながら2つのブログの内容に検証の重点を置かざるを得ません。2つのブログからAWAメソッド4.0世界的暗号通貨『KEY`TOKEN』と称する仮想通貨について要点と思われる部分を以下に箇条書きで抜粋引用します。

- ◆以前に「Gコイン(仮称)」として紹介していた。
- ◆世界的仮想通貨『イーサリアム』をベースに『ビットコイン』と『ゴールド』をトラストさせた次世代を担う全く新しい仮想通貨。
- ◆純金価値が裏付けられ、仮想通貨の信用リスクをカバーしている。
- ◆市場流通時価値が10数倍に達する可能性がある。



- ◆総発行枚数は1億枚。
- ◆0次募集は2016年12月10日(土)～12月26日(月)まで。一口50万円から。
- ◆2017年2月末までが1次募集で1口=10万円(1トークン=10ドル)から購入可能。
- ◆市場取引開始2018年7月下旬。香港取引所開設2018年11月頃。



◆Key`token(キートークン)の世界の基軸通貨化を目指している。その世界展開の参画者が「ING銀行」であり、元社長のダリウス氏が、「ホワイトフォックスベンチャーズ」の経営に関わり、「Key`token(キートークン)の世界展開とナスダック上場までサポートする。

◆「Key`token」はTrust(信託)をFit(適合)させることによって、ハッキングされた「Key`token」を瞬時に「無価値」にできて被害を防ぐことができる。

羅列してみました。正直言って説明が不十分であることもあって理解し難い部分も多いです。またこの説明を鵜呑みで信用する気にはなりません。まずキートークンの価値が他の仮想通貨であるイーサリアムとビットコイン、さらに金価格とも連動しているという仕組みが分かりません。これまで検証した仮想通貨でも仮想通貨の販売で得た資金をザンビアのアクアマリン鉱山に投資しているというジュエルコイン(「[検証2](#)」を参照)とかフィリピンの不動産に投資していると称するオーシャンコイン(「[検証3](#)」を参照)など資産の購入によって価値が保全されていると主張している例が少なくないのですが、この手の主張には同意出来ません。

これまでの検証例でも本当にそれらの資産を購入しているのか確認出来ない、誰が資産を管理しているのか分からない、本当にそれらの資産を購入しているとしてもそれらの資産の値下がりがリスクをどう考えているのかなど疑問点ばかりだし、同じ疑問はキートークンについても当てはまります。そもそも仮想通貨の販売で得た資金は仮想通貨で購入する商品やサービスの代価として支払うべきお金のはずです。キートークン販売した資金で他の仮想通貨や金を買っているというならばそれは価値の保全ではなく単なる使い込みです。

また「市場流通時価値が10数倍に達する可能性がある。」といった主張には何の根拠があるのか全く分かりません。ビットコインの価値が上昇したのはビットコインが実際に支払い手段として使われるようになってその利便性を認めた人がビットコインの購入を望んだからです。キートークンが実際に支払い手段として何処で使えることになるのか全く情報が無いのに「価値が10数倍に達する」などと主張されても全く説得力がありません。

さらに「[検証12](#)」のAWAコインの検証で触れましたが、アメリカのナスダック株式市場に上場を目指すとなっている「ホワイトフォックスベンチャーズ」は経営破綻した電子タバコの会社の登録だけを買取っただけでバーチャルオフィスが住所になっているなど事業実体の存在しないペーパーカンパニーとしか思われません。株式市場への上

場など夢物語としか思えません。「ING銀行の元社長であるダリウス氏」という人物についても実在の人物なのか確認を試みましたが確認出来ません。[INGグループ](#)はオランダに本拠のある金融機関なので英語での情報が残念ながら乏しいのですが、現在のCEOであるRalph Hamers氏から遡ると先代はJan Hommen氏(在任2009～2013年)、先々代はMichel Tilmant氏(在任2004～2009年)、さらにその前任者はEwald Kist氏(在任2000～2004年)となっているようでダリウスという人物は出てこないのです。また「ホワイトフォックスベンチャーズ」のサイトにある経営者情報(Management Team)の項目を見ても紹介されているのはCEO(最高経営責任者)のShinsuke Nakano、CFO(最高会計責任者)のTakehiro Abeという2名だけです、[経営顧問\(board-of-advisors\)の項目](#)には具体的な経営顧問の名前の記載が一切ありません。加えてホワイトフォックス社のサーバー情報を見るとサーバーは大阪でしかも[XServe](#)という格安レンタルサーバーの会社と契約しており、同一サーバー上に全部で113のサイトが共存しています。まさにチープなサイトであり、近い将来にナスダック株式市場に上場を本気で目指している会社の公式サイトとは到底思えません。



この仮想通貨への投資は全く推奨出来ないという結論にたざざるを得ません。

●Global Fintech Foundation [ガルーダコイン] (グローバル フィンテック ファンデーション gff.or.jp)

これは既に別の知恵ノート、[「投資総合その11」](#)で詐欺の疑いが濃いALOHA COIN (アロハコイン)という仮想通貨の販売に関与するなど詐欺組織の一角である可能性が高いサイトとして取り上げていたものです。アロハコインについては[「仮想通貨の検証 その5」](#)で検証してありますがアロハコインに関するサイトは続々と閉鎖されているようで、それらの閉鎖されたサイトの一つには投資した人に損害を与えたことに対する謝罪文の様なものが出ています。アロハコインで詐欺を行っていた詐欺グループが詐欺の材料をアロハコインから本項で検証するガルーダコインという仮想通貨に切り替えて詐欺を継続している可能性が疑われ、この時点で非常に危険と考えざるを得ません。

ともかくこの件については知恵袋でこのサイトでガルーダコインという仮想通貨の販売が始まったという[情報提供](#)があり、再度検証することになりました。既に[以前の検証](#)で指摘したように下のキャブに示す財団概要の電話番号(03-6717-4028)はイープロテクションズという詐欺グループの中核的な役割が疑われる送金会社の電話番号と一致し、東京都港区港南の住所は[バーチャルオフィス業者、Regusの拠点の住所](#)と一致するので架空住所と考えられます。

財団概要	
HOME > 財団概要	
会社名	一般財団法人グローバルフィンテックファウンデーション
所在地	〒108-6028 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティ A 棟28 F
TEL	03-6717-4028
FAX	03-4243-3077
設立	平成28年10月
資本金	300万
CEO	石井 良一
業務内容	(1) ブロックチェーン及び科学技術の振興を目的とする事業 (2) 暗号通貨の普及を目的とする事業 (3) 暗号通貨のプロデュース事業 (4) ブロックチェーンシステムの開発及び管理 (5) フィンテック及び暗号通貨に関するコンサルティング事業 (6) 交換所の運営

さらにこの財団情報については情報提供して下さった [civstellさん](#) が以下のような点を指摘されています。

- 1) 財団法人の代表者は代表理事であるべきなのにCEO(最高経営責任者)という肩書になっている。
- 2) 財団法人ならば示されているべき定款、貸借対照表、役員名簿、財産目録などが示されていない。

いずれももっともな指摘と思います。益々怪しげなサイトであると考えざるを得ません。そしてこのサイトにはつい最近まで以下のキャブに示すようにアロハコインの他、インドネシアコイン、フィリピンコインという仮想通貨に関する記述が会員向けコンテンツという会員登録しないと詳細を見られない形で存在していました。

仮想通貨 Virtual cur	ポイントサービス Point service	会員コンテンツ Member
		インドネシアコイン
		フィリピンコイン
		アロハコインとは？
	お問い合わせ お気軽にご相談・	取引所
		ドネーション
		ネイティブ
		菌床

しかし現時点(2017年2月)で再度このサイトにアクセスしてみるとアロハコイン、インドネシアコイン、フィリピンコインという3種の仮想通貨の名前は消えて代わりに以下のキャブに示すように2017年1月にGARUDA-Coin (ガルダコイン)という暗号(仮想通貨)をプレリリースしたという告知が出ています。ガルダコインはインドネシアを中心に展開とあるので以前に「インドネシアコイン」という名称だったものが改称されたということかもしれませんが明確な記載はありません。

ガルーダコイン 2017年1月プレリリース

ブロックチェーン技術を活用した Fintech 革命

GARUDA-COIN

ブロックチェーン技術を用いた **HYBRID** 型
POW (プルーフ・オブ・ワーク) &
POS (プルーフ・オブ・ステーク) **暗号通貨** **2017/1月**
PRERELEASE

インドネシア共和国を主軸にグローバルな展開ができるブロックチェーン技術を活用した Fintech 革命

経済発展の目覚ましいインドネシア共和国だが、いくつかの問題点は残されたままである
 インドネシア共和国の経済発展・地域活性化を目指し Fintech 革命を巻き起こします！

さらにガルーダコインはビットコインと同様のブロックチェーン技術を使っているという説明がありますが、本当にブロックチェーン技術を使っているならば出納記録の分散管理＝マイニングに多くの人が参加出来ることになっているはずです。しかしマイニングに参加する方法に関する記述は見つかりません。本当にブロックチェーン方式による帳簿管理が行われているかどうか疑わしいと考えざるを得ません。

さらにガルーダコインの発案者という人物の紹介があります。

ガルーダコイン発案者

HARNO(Harno Sragen Raya)
 Sragen,Jawa tengah, Indonesia 出身/スラカルタ在住
 1979/03/27生まれ 37歳
 【Business】
 Yayasan Mustika Persada Ketuna Yayasan
 PT. Mustika Presada Buana CEO
 PT. Mustika Persada 取締役
 PT. Sec Elevator Indonesia Komisaris



この「HARNO (ハルノ)」と名乗る人物はインドネシア旧王家の一族出身であると称しており、以下の2つの機関あるいは企業で代表あるいは特別顧問を務めているとなっています。

代表挨拶 ▶ 事業所案内 ▶ 事業内容

Salam Kenal 二挨拶



LPK YOGA MUSTIKA PERSADA adalah suatu badan usaha berbentuk YAYASAN yang bergerak dibidang Jasa Pemangangan, Jasa Pelatihan Teknik Umum dan Jasa Pelatihan Keterampilan serta Pemberdayaan Sumber Daya Manusia.

エルビイケイ ヨガ ムステカ ベルサダは財団法人であり、職業訓練、職業紹介、海外派遣を実施しています。

Rencana kerja LPK YOGA MUSTIKA PERSADA adalah mencari dan mengisi peluang kerja yang dibutuhkan baik di dalam maupun diluar negeri. Menyiapkan tenaga kerja yang terampil dan profesional juga menguasai bahasa Jepang dengan baik.

エルビイケイ ヨガ ムステカ ベルサダの事業は、国内外において求められている人材の育成、専門分野に特化した労働力の提供と日本語教育を主としています。

Pada era globalisasi saat ini LPK YOGA MUSTIKA PERSADA memaksimalkan pemuda untuk dapat berkontribusi besar bagi Indonesia dan mengembangkan kerja sama International

エルビイケイ ヨガ ムステカ ベルサダは、グローバルな時代を最大限に生かし、国際協力のもとインドネシアの発展に大きく貢献できる青年を育て上げることが最大の目的です。

>LPK.YOGA MUSTIKA PERSADA (インドネシア人技能実習生送り出し機関)
 >日本駐在事務所 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-10-9 手塚ビル 5F
 >TEL: 03-5820-8351

特別顧問 ハルノからのメッセージ



インドネシアを拠点に展開している、エルピーケイヨカムスディカベルサダは財団法人であり、職業訓練、職業紹介、海外派遣を実施しています。主な事業は、国内外において求められている人材の育成、専門分野に特化した労働力の提供と日本語教育を主としています。クローバルな時代を最大限に生かし、国際協力のもとインドネシアの発展に大きく貢献できる青年を育て上げることが最大の目的です。2007年に創業し、送出し機関や公的機関より日本語教育の依頼を数多くいただき、多くのインドネシア人が学び、そして卒業していききました。弊社は、生徒だけではなく、その家族とも連携に接することから、皆が安心して学習に取り組み、現在に至っても滞航後に大きなトラブルがないのがLPK YMPの誇りと自負しております。2008年度には、海外派遣事業許認可を取得し、2010年より本格的に技能実習生の送出し業務に従事することとなりました。そして2011年よりエスポワールで、インドネシアへ企業進出したい日本企業の架け橋として、サポートをさせて頂いております。インドネシアと日本でのサポート体制には絶賛の自慢があり、多くの方々の事業のお力になれる事と想っています。LPK YMP一團、相互扶助精神の下、新しい形での協力関係を築けることを心より願っています。

会社概要

日本駐在 東京事務所

事務所名	株式会社エスポワール
代表取締役	吉川 宏樹(公認会計士)
特別顧問	ハルノ
住所	〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-11東京ロイヤルプラザ201
電話番号	03-5280-8281 (受付(株)プロネット)
Mail	info@ycpa.net

- >株式会社エスポワール (経営コンサルティング、サロン経営、広告事業)
- >代表取締役 吉川宏樹(公認会計士)
- >特別顧問 ハルノ
- >住所 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-11東京ロイヤルプラザ201
- >電話番号 03-5280-8281(受付(株)プロネット)
- >Mail info@ycpa.net

この株式会社エスポワールの電話番号に付記されている

>(受付(株)プロネット)

という部分が気になったので調べてみるとこのプロネットという会社はエスポワールの代表取締役になっている吉川某という公認会計士の事務所の中にある会社で「[在庫買取.com](#)」というサイトを運営しているようです。ちなみにこの会社の取扱商品は化粧品や香水のようでZakkabaran-Wellness(ザッカバラン ウェルネス)という通販サイトも運営しているようです。そして「在庫買取.com」の会社概要にある住所は同じ千代田区内神田1丁目でもエスポワールの住所とは少し違うのに電話番号は株式会社エスポワールの電話番号と同じです。電話が実在しているのはおそらくエスポワールの住所ではなく、プロネットの住所なのでしょう。

在庫買取.com
東京都公安委員会 第 301020909684 号

ホーム Home 会社概要 Company overview 取扱商品 Goods

会社概要 Company overview

企業名	株式会社プロネット
所在地	東京都千代田区内神田1丁目4番15号 新誠ビル2F (吉川公認会計事務所 内)
代表取締役	吉川 宏樹
資本金	1,000万円
TEL	03-5280-8281
FAX	03-5289-1324
設立	平成4年2月

一方で株式会社エスポワールが入居している東京ロイヤルプラザは[不動産会社の情報](#)によれば1室20平米未満のワンルームマンションであり、インドネシアの旧王族出身者という高貴な人物の事務所に相応しい場所とは思えません。電話番号がプロネットと共有されていることから考えてもこの住所でエスポワールが実際に活動しているかどうかには疑問を感じます。

さらに「[仕事なんて辞めちまえっって言いたいの。](#)」と題する[勧誘用ブログ](#)には以下のキャプに示すようにガルーダコインが必ず値上がりするといった記述があります。何故値下がりすることがないのかは「非常に複雑な仕組み」と書いてあるだけで具体的な説明は無く、到底納得する気にはなりません。仮想通貨が価値を保つ為には実際に仮想通貨が商品の購入やサービスの提供への代価として通用しなければなりません。何処で仮想通貨として通用することになるのかについて何の情報もないので

す。「詐欺コインではありません！」という主張についても根拠らしきものが認められません。

★Garuda Coin (ガルダコイン) は必ず値上がりするか？

Global Fintech foundationでは、Garuda Coin (ガルダコイン) がICO (公開) した際に価格が下落しないような仕組みを取っており、プレ販売期間にGaruda Coin (ガルダコイン) を購入いただいたエンドや代理店様に、必ず利益が提供されるようになっております。

このあたりの仕組みについては、非常に複雑な仕組みとなっておりますので、ご興味ある方には代理店説明会、研修会にて開示させていただきます。

Garuda Coin (ガルダコイン) は、詐欺コインではありません！

Garuda Coin (ガルダコイン) はインドネシアの有力王族、公的権力者などが全面的にバックアップする大型プロジェクトです。

さすがに、BitCoinのように何万倍もの値上がりはありませんが、ICO後の価格は、プレ購入額以上には必ずなると考えていただいて差し支えありません。

さらにこのブログには

>インドネシアの有力王族、公的権力者が全面的にバックアップしている
>マタラム王家主導のもとでインドネシア政府及び、インドネシア中央銀行(Bank Indonesia)での正式取り扱いを含めた大きなプロジェクトになっている

といった記述もありますが本当にその様な公的な扱いを受けている証拠は検索しても見つかりません。また本項の冒頭で触れたように「グローバル フィンテック」はバーチャルオフィスを利用した架空住所を使っているなど旧王族といった人物から仮想通貨の独占販売権(?)を与えられるような信用のおける団体とは到底思えません。ちなみに「グローバル フィンテック」は上に示した財団概要では2016年10月設立、[国税庁の法人番号公表サイト](#)では平成28年(2016年)11月30日に新規登録したばかりという非常に新しい法人です。さらにアロハコインという別の怪しげな仮想通貨を販売していた業者やイープロテクションズという複数の怪しげなFX業者の資金受け入れ窓口会社と関係がある、あるいは同じグループと思われることなどを考えても信用度は非常に低いと判断せざるを得ません。この件への投資は到底推奨出来ません。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証12](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証1](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証11](#)

ナイス! 1

ツイート

いいね! 1

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
※別ウィンドウで開きます

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証15](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[不動産投資の\(其の六\)](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...
仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリップ...](#)

[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨の...
はじめまして、ヤマダと申します。仮想通貨の投資詐欺について、6ページに渡り検証されていたのを拝...
仮想通貨って今、すごい儲けている人が多いらしいですが、何かお勧めの仮想通貨ってありますか？ ロ...](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お得情報



[Yahoo! JAPANカード<年会費永年無料>
Tポイントをためるなら、この1枚！
最大7,000円相当のTポイント進呈](#)



[アサヒの直営店で美味しいビールと
料理を楽しもう！ご来店のお客様に、
ポイントを進呈！<トクブレbyGMO>](#)

[その他のキャンペーン](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号: 9008249113Y38200

Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

:0人

詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証15

ライター: ado1066aet2 さん (最終更新日時:3日前) 投稿日: 3日前

ナイス!:0 閲覧数:28

[印刷用のページを表示する](#)

「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 前書き&目次」および「詐欺が疑われる仮想通貨(暗号通貨)への投資 検証1」~「検証1」の続きです。本稿では現時点でD Coin (Dコイン)という仮想通貨に関するサイトのみを検証しています。

● D Coin (Dコイン) (d-coin.co.jp)

それでは検証を始めます。

● D Coin (Dコイン) (d-coin.co.jp)

このサイトには以下の様な記述があります。

- >「Dコイン」とは2017年10月公開予定の新しい暗号通貨
- >「Dコイン」は通貨のようにECサイトで利用することができる

ここで「ECサイト」のECはエレクトロニックコマース=電子商取引の意味と思われ、要するにネットショッピングに使えるということと思われます。さらに以下の様な記載が続きます。

- >「Dコイン」の価値はそれを支払いとして承諾する人々の存在によって生まれます。よって、「Dコイン」で決済ができるECサイトが増えれば増えるほど、その価値は高くなっていくのです。万が一、「Dコイン」を日本円に換金できなくなるような事態が起きたとしても、「Dコイン」での決済を承諾するECサイトがあれば、通貨を使うように「Dコイン」を使い続けることができます。
- >実店舗・ECサイトで使用できる
- >「Dコイン」は実店舗、ECサイトでも使用することができます。

この仮想通貨を判断するには本当に多くの店舗やショッピングサイトで使用される予定があるのかが問題になりそうです。残念ながらこのサイトには実際に使用出来るサイトや店舗の情報は全く見つかりません。一方でFAQIには以下の様な一項目があります。

「Dコイン」はいつから使うことができるのですか？

「Dコイン」の上場は2017年10月を予定しております。ECサイトなどで「Dコイン」を実際に使えるのは、上場後になります。

要するに2017年10月まで仮想通貨として使うことは出来ないようです。この上場期日近くならなると仮想通貨として使えるサイトや店舗も明らかにされないということでしょうか？一方で既にコインの売り出しは始まっているようで本日の購入レートなるものが表示されています。但し過去のレートの変動、コインの販売が何時から幾らで始まってどういった変動をしたのかに関する情報は見当たりません。



ドメイン取得なら大塚商会 / 法人

もっとみる 大塚商会



グレード: 2-3

ado1066aet2さん

(50件)

- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [海外FX業者の検証 \(詐欺と思わ...](#)
- [詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通...](#)
- [急増するバイナリーオプション...](#)
- [詐欺の可能性のあるあるいはり...](#)

[\[ノート一覧\]](#)

T-POINT もれなく **1515** YAHOO! JAPAN プレミアム **ポイント**

閲覧数

- [偏差値とは ~初心者向けのカン...](#)
- [特殊記号・特殊文字リスト](#)
- [照明器具の取付・交換方法...](#)
- [最新版 歴史の年号の語呂合わせ...](#)
- [スマホ携帯で容量の大きい動画...](#)

[\[一覧\]](#)

ランキング対象日: 2017/02/13

大学生のバイト、稼ぎすぎると...

大学生のみなさんも、学費や生活費、さらには旅行費用などに...

Android向けアプリ Yahoo! JAPAN...

Yahoo! JAPANウィジェットとは? Yahoo! JAPANウィジェットは...

編み込みのやり方が分からない...

編み込みは、表編み込み・裏編み込み・ゆる編み込みなど...

[\[役に立つノートをもっと見る\]](#)

Exchange Rate
本日のDコイン購入レート

1D coin = 150JPY

さらに単に販売が始まっているだけでなく誰かを勧誘してDコインを買わせることに成功すれば1%の報酬が出る様です。

D-Coin Japan Challenge
FAX 03-5444-8445

チャレンジ申込みシート 申込日 年 月 日
お名前 生年月日 年 月 日
ご住所 建物名、郵便番号は正確にご記入ください。
携帯電話番号 Email
コイン購入金額

D-Coin 販売売上1%の現金獲得!

比例分配率 2017-9 月末達成条件(自身の売上達成金額)
1% 3,000 万円以上達成された方の売上比例分配

さらにDコインに「高い信頼性」がある根拠として

>「Dコイン」は顧問弁護士を設け、仮想通貨事業で実績がある企業と連携しています。

と主張していますが、顧問弁護士が誰なのか、「仮想通貨事業で実績がある」連携先が何処なのかについても情報がありません。さらに経営者が誰なのかさえ見つかありません。情報がとにかく不足していてどれほど信じてよいか分からない記述ばかり多い印象を持ちます。さらにこの会社の連絡先情報は以下の様になっています。

 D coin

お気軽にお問い合わせください。

株式会社Dコインジャパン: 東京都港区芝3-12-1 ICHIGO芝公園ビル3F
Phone 03-6453-9334
Fax 03-5444-8445
Email info@d-coin.co.jp

>株式会社Dコインジャパン:
>東京都港区芝3-12-1 ICHIGO芝公園ビル3F
>Phone 03-6453-9334
>Fax 03-5444-8445
>Email info@d-coin.co.jp

この住所を検索してみると全く同じ住所に「株式会社ワンワールド (www.oneworld-japan.com)」という別の会社があることが分かりました。以下のキャブに示すワンワールドの**会社概要**を見ると住所だけでなくFAX番号も全く同じなので同じグループの会社と考えざるを得ません。そしてこちらにはDコインジャパンのサイトにはなかった代表取締役の名前があります。但し下に示すキャブでは分かりませんが代表取締役の乾某という名前の部分はテキストデータではなく、画像データになっています。この名前を検索されたくないという意図を感じます。



ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会 [もっとみる](#)



ドメイン取得なら大塚商会/法人
大塚商会
ビジネスに最適なco.jpドメインを0円で取得可能!



デスクネッツネオ新バージョン解禁
desknets NEO
クラウド型グループウェアの決定版! 新しくなったデスクネッツはこちら



血圧が高めの方に適したライオンのトクホ
ライオン株式会社
血圧に関するアンケートへのご協力
のお願い。アンケートに答えて、お
得なお知らせ...

Yahoo! JAPAN広告

会社名	株式会社ワンワールド
代表取締役	乾 亜希彦
本社所在地	〒105-0014 東京都港区芝3-12-1 ICHIGO芝公園ビル3F
TEL	03-5444-8444
FAX	03-5444-8445
設立	2015年5月
資本金	900万円(2015年5月29日現在)
事業内容	IT総合サービス業 インターネット通販業

そしてこのワンワールドという会社はTouch Mall (タッチ・モール touch-mall.com)という会員制のネットショッピングモールを運営しているようです。こちらのサイトの会社情報にも「Dコインジャパン」および「株式会社ワンワールド」のと同じ港区芝の住所、同じFAX番号が書かれています。

 当サイトについて	
店名	Touch mall
会社名	株式会社ワンワールド
所在地	〒105-0014 東京都港区芝3-12-1芝公園ビル3F
電話番号	03-5444-8444
FAX番号	03-5444-8445
メールアドレス	info@touch-mall.com

Touch Mallには3段階の会員ランクがあり、会費無料の無料会員では最もお買い得という「原価スーパー」「ecoma」での買い物が出来ないから有料会員になりましょうというシステムのようなのです。

会員ランク	会費	支払方法	1階から11階までの全商品5%off	原価スーパー ecoma利用	VIP会員専用フロア利用
無料会員	無料	—	×	×	×
レギュラー会員 月払い：月額300円(税込) 年払い：年間3,000円(税込)		クレジットカード 銀行振込(※振込のみ)	×	○	×
VIP会員 月払い：月額1,000円(税込) 年払い：年間10,000円(税込)		クレジットカード 銀行振込(※振込のみ)	○	○ 2,000円(税抜)以上購入で送料無料! 同日内の配達品は二階時まで	○

さらにワンワールドの代表取締役の名前が画像データになっていたので乾某という名前でも敢えて検索してみるとさらに「株式会社Sakuraiz」という関連企業らしきサイトが見つかりました。こちらの会社所在地は大阪で電話番号やFAX番号も全く異なります。

会社名	株式会社Sakuraiz
代表取締役	乾 亜希彦
名誉顧問	坂本 登 (坂本龍馬 坂本家九代目当主)
本社所在地	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-18-21 NLC新大阪18号館4-B
電話番号	06-6459-9939 (代表) 0570-090-019 (代理店専用ダイヤル)
FAX	06-6390-0009

こちらの会社も[Sakura Mall](#)という会員制のネットショッピングモールを経営しているようです。



何故同じグループ内に2つの会員制ネットショッピングモールがあるのかは分かりませんがDコインが使用出来るショッピングサイトというのはこれらの2つのサイトを指している可能性が高いと思わざるを得ません。何故Dコインジャパンのサイトでこれらの同じグループが経営していると思われるショッピングサイトの存在を隠しているのか不審を抱かずにはいられません。

そしてとにかくこれらのサイトを少し見回してみましたがあまり購買意欲を感じさせるようなサイトとは思えません。特にSakura Mallについては商品構成も貧弱でアクセス数を解析出来るサイトで見るとTouch Mallでも1日当たりの閲覧者が1350人、Sakura Mallに至っては1日当たりの閲覧者がわずか25人です。

Touch-Mall.Com - Info
touch-mall.com receives about 1,350 unique visitors and 19,845 (14.70 per visitor) page views per day which should earn about \$10.80/day from advertising revenue. Estimated site value is \$5,106.21 . According to Alexa Traffic Rank touch-mall.com is ranked number 224,302 in the world and 0.00027% of global Internet users visit it. Site is hosted in Tokyo, 40, 100-0001, Japan and links to network IP address 180.235.250.241 .

Sakura-Mall.Jp
system.sakura-mall.jp receives about 25 unique visitors and 50 (2.00 per visitor) page views per day which should earn about \$0.20/day from advertising revenue. Estimated site value is \$86.43 . According to Alexa Traffic Rank system.sakura-mall.jp is ranked number 5,964,529 in the world and 5.0E-6% of global Internet users visit it. Site is hosted in Osaka, 32, 540-0008, Japan and links to network IP address 153.127.197.37 .

同じ[アクセス数解析サイト](#)の評価でアマゾン(www.amazon.co.jp)や楽天市場(www.rakuten.co.jp)といったメジャーなショッピングサイトと平均閲覧者を比較すると以下の表の様になります。閲覧者数は桁違いなどというものではありません。Touch Mall、Sakura Mallは共にショッピングサイトとして繁盛しているとは言い難いです。

	1日当たり閲覧者平均
Touch Mall	1350人
Sakura Mall	25人

アマゾンジャパン	700万人
楽天市場	284万人

さらにこれらのショッピングサイトについて検索してみると必ずしも評判が良くありません。知恵袋でもマルチ的な方で勧誘を行っている。原価で販売などと称しているが必ずしも安くはない、安価な商品は数量限定で希望しても買えないことが多いなどのネガティブな評価が多いようです。

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q13156522023
http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q13153005173
http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q11156669821

この知恵ノートの目的はショッピングサイトの評価ではありませんからこれ以上は掘り下げませんが、この項目の最初に引用した

>「Dコイン」は通貨のようにECサイトで利用することができる

という記述の「ECサイト」に該当するのがこれら同じグループによって運営されている2つのショッピングサイトのことなのだとすれば正直なところ、Dコインについて特に優位性、将来性、そして値上がりの可能性があるとは思えません。また仮にグループ企業内で通用する電子マネーの様な存在を考えるとすれば資金移動業者としての登録が必要でしょう。金融庁のサイトで公開されている「[資金移動業者登録一覧](#)」にDコインジャパンなどDコインに関連すると思われる会社は見当たりません。

結論として少なくともDコインが使用可能なショッピングサイトや店舗についてよほど広範な拡がりがある限り、投資対象にするのは危険と判断します。逆に最悪を考えれば以前に多くの被害者を出した[株式会社エル・アンド・ジーと円天市場](#)のような展開になることさえ考えられます。投資は推奨しません。

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 前書き&目次](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証1](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証2](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証13](#)

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

ナイス! 0

ツイート

いいね! 0

このノートに関するQ&Aは、まだありません。

このノートについてライターの方に質問できます。
 ※ライターの方から必ず回答をいただけるとは限りません
 ※別ウィンドウで開きます

[詐欺が疑われる仮想通貨\(暗号通貨\)への投資 検証14](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その11](#)

[暗号通貨NOAHコインは世界の基軸通貨になるのは確実です!!!](#)

[詐欺の可能性のあるあるいはリスクの高い投資全般その10](#)

[不動産投資の\(其の六\)](#)

[暗号通貨詐欺にあい300万むしり取られました。ゲートウェイサイトから換金できないため購入元に苦情...はじめまして、ヤマダと申します。仮想通貨の投資詐欺について、6ページに渡り検証されていたのを拝見。仮想通貨への投資について 中長期での仮想通貨への投資を考えているのですが、イーサリアムがリップ...](#)

[ビットコインなどの仮想通貨は今後何倍になるか？ 投資目的でビットコインなどの仮想通貨\(暗号\)通貨の...仮想通貨による詐欺被害が相次いでいますが、その中でも凶悪な被害にあってしまいました。相手は株...](#)

[このページのトップへ](#)

[PR]お得情報



アサヒの直営店で美味しいビールと料理を楽しもう！ご来店のお客様に、ポイントを進呈！<トクブレbyGMO>



Yahoo! JAPANカード<<年会費永年無料>> Tポイントをためるなら、この1枚！
最大7,000円相当のTポイント進呈

[その他のキャンペーン](#)

[プライバシーポリシー](#) - [利用規約](#) - [メディアステートメント](#) - [ガイドライン](#) - [サイトマップ](#) - [ヘルプ・お問い合わせ](#)

JASRAC許諾番号:9008249113Y38200

Copyright (C) 2017 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.